



福祉に関する 県民意識調査報告書

Citizen survey report about the welfare

平成30(2018)年調査



調査の設計	1
調査結果のポイント	5
調査の概要	10
質問ごとの内容	30
単純集計	83
調査票	88

はじめに

少子高齢・人口減少社会において、家族や地域、職場での人と人との絆が希薄化する中で、国においては、社会を「支える側」「支えられる側」のこれまでの関係性を超えて、誰もが地域づくりの主人公として活躍できる地域共生社会の実現を目指して、社会福祉法の改正など福祉各分野の法制度改革に取り組んでいます。

なかでも、地域コミュニティの再生や住民主体の地域課題の解決力の強化を図るため、様々な施策を推進しています。

この「福祉に関する県民意識調査」は、県民が自らの暮らしをどう見つめ、家族・家庭あるいは地域との関わりをどのように捉え、また行政に何を望んでいるかについて、5年ごとにその意識を明らかにするものです。

このたび、県民2,500人を対象とした意識調査を実施し、その集計結果を報告書としてとりまとめました。今回の調査では、これまでの高齢者福祉や介護問題中心の設問から、高齢、障がい、子育て支援、貧困問題など幅広い福祉課題に視点を広げたことに特徴があります。

また、地域の支え合いやボランティア活動については、より詳しく現状と課題を明らかにできるよう工夫を加えました。

調査項目としては、A-福祉への関心について、B-生きがいやボランティアについて、C-あなたや、家族の福祉の課題について、D-地域のつながりについて、E-あなたがお住まいの地域で、困っていることについて、F-福祉の推進機関について、の6つに大別し、回答結果から県民意識の傾向などを探りました。

今回の調査で明らかになった福祉課題や生活課題の解決に向け、本会の事業の充実を図り、また、各方面への課題提起、政策提言に活かしていきたいと考えております。

最後になりましたが、この調査にご協力くださいました県民の皆さまと、調査分析にご尽力いただきました長野大学の合田先生、長野県世論調査協会ならびに長野県共同募金会の皆さまに心からお礼を申し上げます。

平成31（2019）年3月

社会福祉法人長野県社会福祉協議会

会長 藤原忠彦

福祉に関する 県民意識調査

報告書

平成 30 (2018) 年調査

I	調査の設計	1
II	調査結果のポイント	5
III	調査の概要	10
IV	質問ごとの内容	30
	◆その他回答	
V	単純集計	83
VI	調査票	88

社会福祉法人 長野県社会福祉協議会

一般社団法人 長野県世論調査協会



本調査の費用には、
共同募金配分金が活用されています。

I 調査の設計

◆調査の目的

現在、行政においては、少子高齢・人口減少の進展のなかで、誰もが地域づくりの主人公として活躍できる地域共生社会の実現を目標とし、地域コミュニティの再生と包括的な相談支援体制づくりに向けた施策を展開している。

この「福祉に関する県民意識調査」は、県民が自らの暮らしをどう見つめ、家族・家庭あるいは地域との関わりをどのように捉え、また行政に何を望んでいるかについて、5年ごとにその意識を明らかにするものである。また、調査を通して、地域共生社会の実現に向けた可能性や課題を探り、長野県社会福祉協議会事業の改善や各方面への課題提起や提言に活かすために実施する。

◆調査の設計

- ◆調査対象 県内に住む18歳以上の男女2500人
- ◆抽出方法 層化三段無作為抽出法。県下“有権者の縮図”となるように、東北中南の4地域に分け、一定のルールで選定した市町村の選挙人名簿をもとに抽出した。
- ◆調査方法 郵送（一部ファクス・インターネット）
- ◆調査地点 46市町村（19市14町13村）
- ◆調査時期 平成30（2018）年6月26日～8月1日
- ◆有効回答 1384人 55.4%（男性 592人 女性 792人）
回収内訳 郵送 1138人（82.2%）
ファクス 95人（6.9%）
インターネット 151人（10.9%）
- ◆調査主体 社会福祉法人長野県社会福祉協議会
一般社団法人長野県世論調査協会
- ◆調査協力 社会福祉法人長野県共同募金会
公立大学法人長野大学

◇本調査の費用には、共同募金配分金が活用されています。

<注>

①標記について、文中では下記のように表記している。

調査名	略称
平成20(2008)年調査	2008年調査
平成25(2013)年調査	2013年調査
平成30(2018)年調査	今回調査

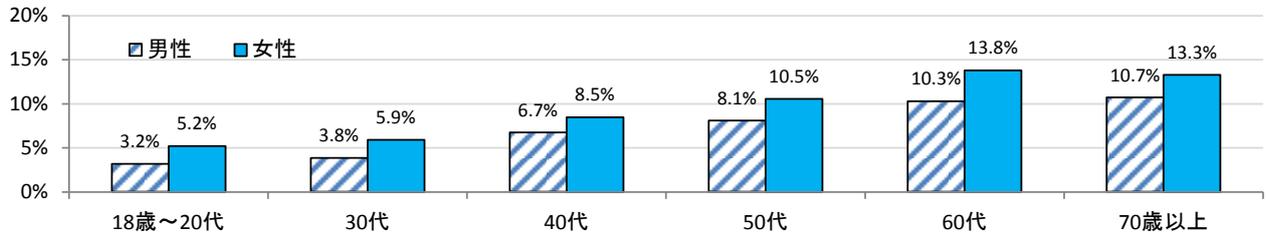
②報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

③文中のパーセント数字は原則として小数点以下を四捨五入した。

回収サンプルの内訳

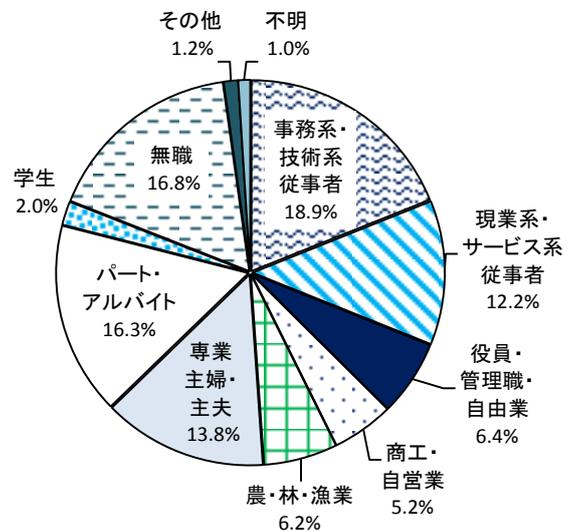
【性別と年代】

	合計	18歳～20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
全体	1384	116	135	210	258	333	332
	100.0	8.4%	9.8%	15.2%	18.6%	24.1%	24.0%
男性	592	44	53	93	112	142	148
	42.8%	3.2%	3.8%	6.7%	8.1%	10.3%	10.7%
女性	792	72	82	117	146	191	184
	57.2%	5.2%	5.9%	8.5%	10.5%	13.8%	13.3%



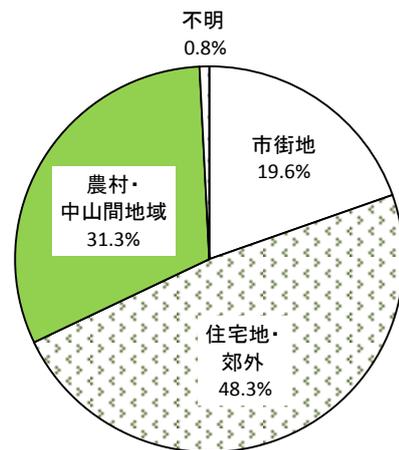
【職業】

事務系・技術系従事者	261	18.9%
現業系・サービス系従事者	169	12.2%
役員・管理職・自由業	89	6.4%
商工・自営業	72	5.2%
農・林・漁業	86	6.2%
専業主婦・主夫	191	13.8%
パート・アルバイト	226	16.3%
学生	27	2.0%
無職	233	16.8%
その他	16	1.2%
不明	14	1.0%



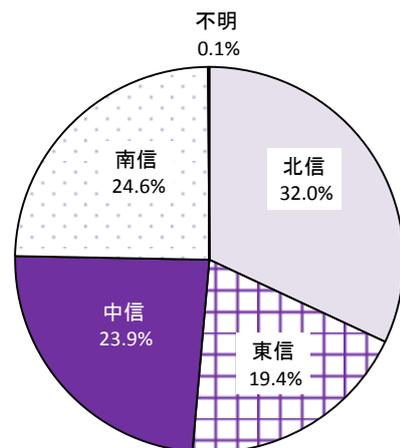
【地域性】

市街地	271	19.6%
住宅地・郊外	669	48.3%
農村・中山間地域	433	31.3%
不明	11	0.8%



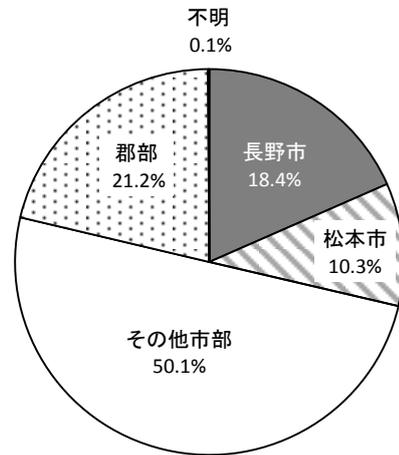
【地域】

北信	443	32.0%
東信	269	19.4%
中信	331	23.9%
南信	340	24.6%
不明	1	0.1%



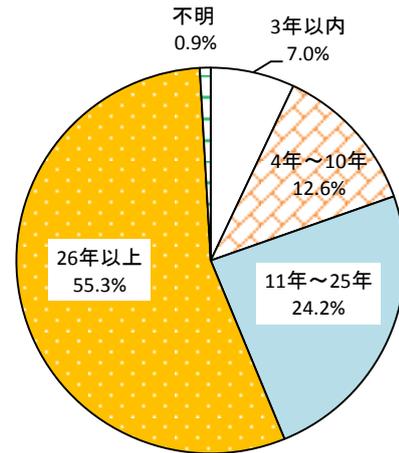
【市郡】

長野市	255	18.4%
松本市	142	10.3%
その他市部	693	50.1%
郡部	293	21.2%
不明	1	0.1%



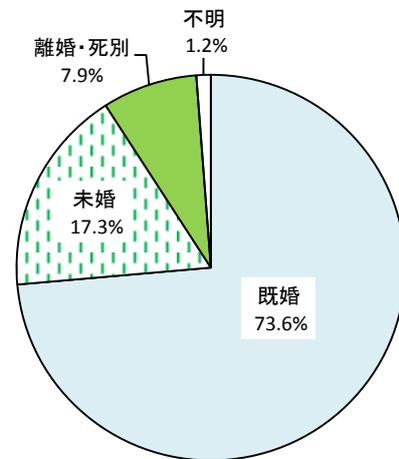
【居住年数】

3年以内	97	7.0%
4年～10年	174	12.6%
11年～25年	335	24.2%
26年以上	765	55.3%
不明	13	0.9%



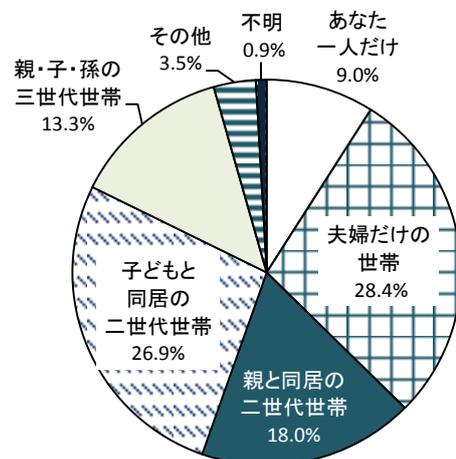
【結婚】

既婚	1018	73.6%
未婚	239	17.3%
離婚・死別	110	7.9%
不明	17	1.2%



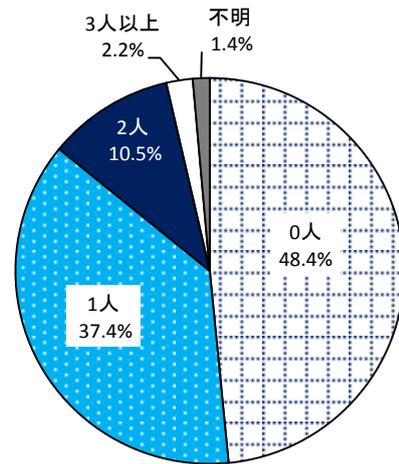
【同居している家族】

あなた一人だけ	125	9.0%
夫婦だけの世帯	393	28.4%
親と同居の二世帯世帯	249	18.0%
子どもと同居の二世帯世帯	372	26.9%
親・子・孫の三世帯世帯	184	13.3%
その他	48	3.5%
不明	13	0.9%



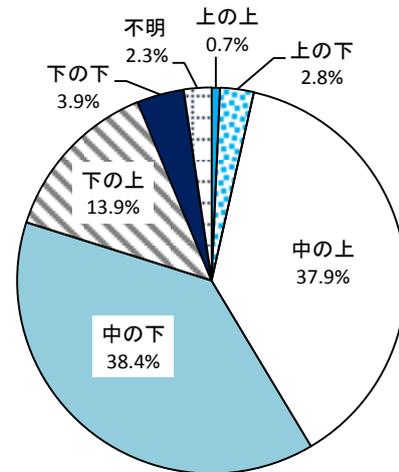
【同居している65歳以上の家族】

0人	670	48.4%
1人	518	37.4%
2人	146	10.5%
3人以上	30	2.2%
不明	20	1.4%



【暮らし向き】

上の上	9	0.7%
上の下	39	2.8%
中の上	525	37.9%
中の下	532	38.4%
下の上	193	13.9%
下の下	54	3.9%
不明	32	2.3%



II 調査結果のポイント

長野大学社会福祉学部 准教授 合田盛人
長野県社会福祉協議会 総務企画部

平成 24 (2012) 年 8 月に公布された社会保障制度改革推進法第 2 条 (基本的な考え方) で、これからの社会保障制度改革は、自助、共助及び公助が最も適切に組み合わせられるよう留意しつつ、国民が自立した生活を営むことができるよう、家族相互及び国民相互の助け合いの仕組みを通じてその実現を支援していくことと謳われている。いわゆる自助(自分自身の支え)、互助(家族や身近な人々との支え合い)、共助・公助(地域社会の多様な社会資源や行政による制度)の仕組みづくりが基本となり重要とされている。このような福祉施策をふまえ、今回の調査結果から明らかとなったポイントを以下に抜粋する。

- 高齢期の生活の支えについては「自助」である「自分自身で支える」という回答が増加している。

老後に関しては「可能な限り自宅で介護を受けたい」が減少し、施設等に入所して介護を受けることを希望する人が 2008 年調査以降初めて全体の 5 割を超えているように、「互助」よりも「共助・公助」の意識が高くなっている。この傾向は、地域での支え合いや助け合いについて「助け合う」ことが望ましいという回答が 6 割以上あるのに対し、実際に助け合っていると答えたのは 3 割に満たないといった回答にも関連していると考えられる。

このことは、何らかの生活課題に対して、自分で何とかする、何とかならない時は行政に頼るということになるだろう。各方面から指摘されているとおり、核家族化や社会化により家族、親族、近隣との関係が希薄化しており、自分と社会との中間レベルでの相互扶助がますます低下していることが危惧される結果となった。

- ボランティア・NPO への関心については、2008 年以降低下傾向であったが、今回調査では、20 代において関心が高まっていることが明らかとなった。

ボランティア活動や NPO 活動に参加している(したことがある)かという質問でも、「ある」と答えた 18 歳~20 代が全世代をとおして最も多く、今後の互助活動に若年層の参入が期待され、希望を感じる場所である。

- 「生活困窮者支援」という観点から、福祉のイメージ、ボランティア活動、地方公共団体への期待など各調査回答をみていくと生活困窮者への意識や活動は少数意見であることがうかがえる。さらに、食の支援としての子ども食堂や子どもカフェなどの認知も低い。現在、子ども食堂は単に食の支援ということだけではなく、地域によっては、おうち食堂、だれでも食堂といわれるものに応変しており、学習支援や居場所づくりなど提供内容が多様なニーズに対応し、対象者も子どもに限定されるものではなくなっている。

しかし、そのようになればなるほど、実際の福祉現場と県民との福祉意識の格差が大きくなっていくことが危惧される。これらのことの対策を講じる際に、福祉情報が

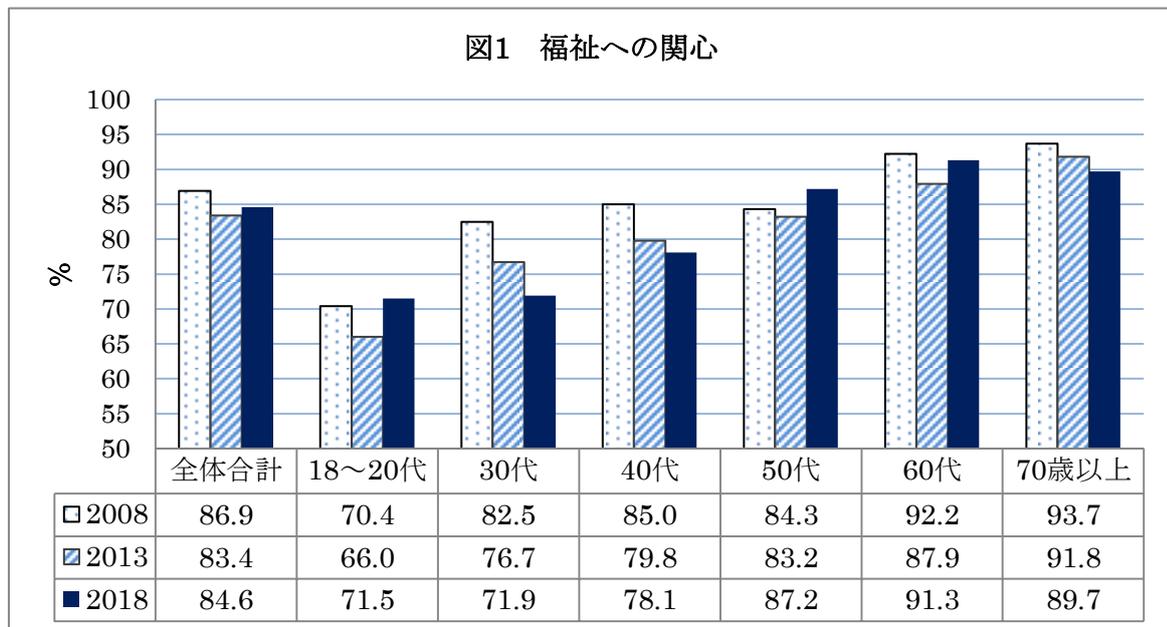
紙媒体からメディアに移行している傾向がうかがえる調査結果から、今後はいかに福祉情報を発信し、よりの確に県民に受信され、福祉意識の向上を図っていくかが喫緊の課題であろう。

- 今回の統計解析では、回収された標本についてしっかりと把握することに努め、前回、前々回の標本との比較も行ったが、あくまでも標本における単純比較で、記述統計の範疇であり、推測統計にまで至っていないことを付記しておく。

A 福祉への関心について

- 回答の中から「かなり関心がある」と「まあ関心がある」について、今回の調査と2008、2013年調査の結果を比較したところ、「かなり関心がある(23%)」「まあ関心がある(62%)」を合計すると、85%となり、これまでとほぼ同様の割合であった。

今回調査の特徴としては、18歳～20代において「関心がある」割合が前回、前々回より高くなっていることがあげられる。



- 福祉に対するイメージについて、「(やや) そう思う」という回答が多く見られたのは「暮らしやすい社会を築くこと(95%)」、「身体面での援助をすること(90%)」、「援助の施設や制度を整備すること(90%)」で9割を超えた。

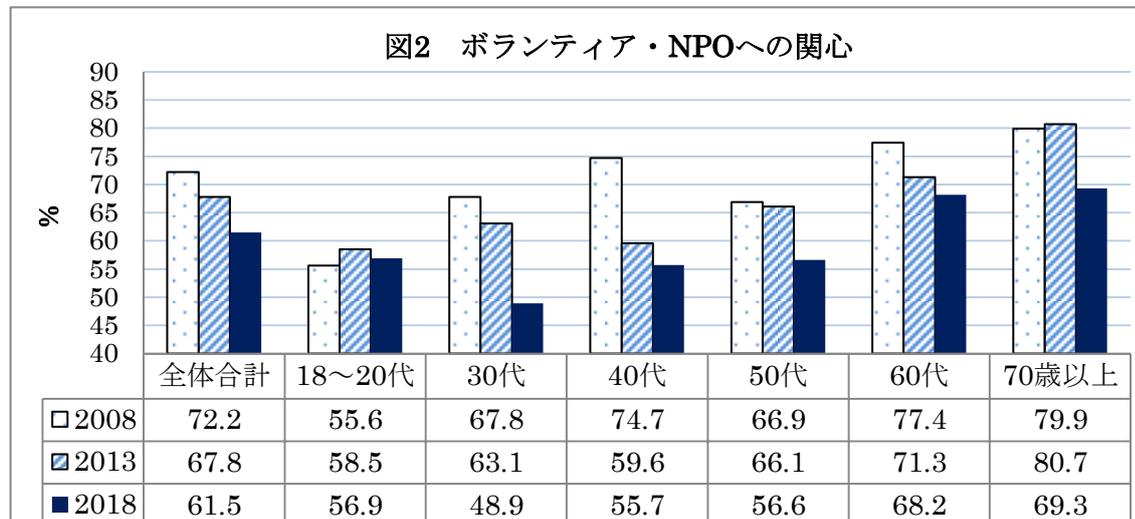
一方で「(あまり) そうは思わない」という回答が多く見られたのは「経済的に困っている時に援助する(18%)・される(19%)こと」という項目であり、生活困窮という問題への認識が相対的に低くなっていると考えられる。

- 社会福祉に関する情報収集の手段については、「インターネット(19%)」が大きく増加しているが、その他のほとんどは横ばいか低下しており、特に「県・市町村の広報誌(53%)」の低下が大きい。紙媒体離れが指摘される昨今の社会状況がそのまま表れた結果となっているが、「テレビ・ラジオ(68%)」については2008、2013年調査と同様に若い世代を含めて最もポイントが高くなっているのは特徴的である。

B 生きがいやボランティアについて

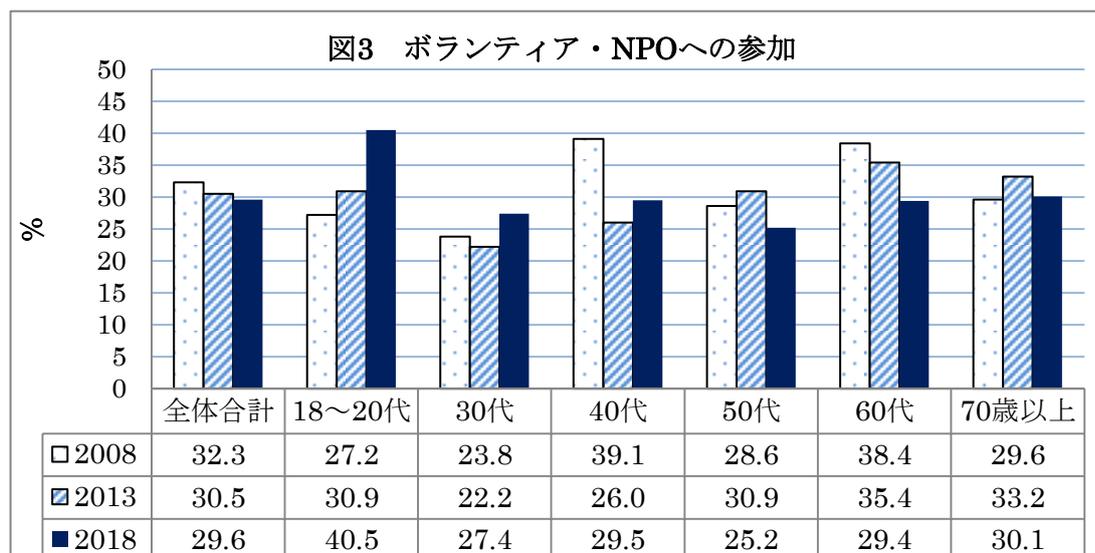
- ボランティア・NPO への関心について「かなり関心がある(10%)」「まあ関心がある(52%)」を合計すると 62% となり、2008 年の調査以降減少傾向にある。

一方で、2013 年調査ではおおむね若い世代ほど関心が低いという傾向があったが、今回調査では 70 代、60 代に続いて 20 代の関心が高くなったことが特徴的である。



- 「ボランティア活動やNPO活動に参加している(したことがある)」という質問では、「ある」と答えた 18 歳～20 代が 41% と全世代をとおして最も多かった。参加したきっかけとしては「参加する機会を与えられて(87%)」が特に高かった一方、「自発的な意思で(30%)」は低くなっている。

このことから、学校や地域等での活動においてボランティア活動やNPO活動の参加の機会が増加したことが、自発性の有無はともかく、関心を高める要因となつたのではないかと考えられる。



- 「今後、参加したい活動」については、18 歳～20 代においては「教育、文化、スポーツ振興に関する活動(39%)」や「子育て(乳幼児)に関する活動(38%)」に関心が高くなっている。

また、「子どもの居場所づくりを推進する取り組みについて」は、「関心はあるが参加したことはない(33%)」、「身近な取り組みを知らない(38%)」の合計が全体の7割を占めており、世代ごとの関心に合わせて参加しやすい機会づくりに取り組む必要がある。

C あなたや、家族の福祉の課題について

- 要介護(要支援)認定者数は年々増加しているが、「家族の介護をした経験がある(49.9%)」という回答は5割を切っており、介護の社会化の進展がうかがえる。

また、「介護をした相手」について、「配偶者(9%)」と答えた方のうち70歳以上の割合が19%と2013年調査に比べて5ポイント増加しており、老々介護の増加がうかがえる。

- 「高齢期の生活の支えについて、中心となるべきものは何か」を聞いたところ、「家族の支え(38%)」が低下傾向で、「自分自身での支え(22%)」が大幅に増加している。

また、老後は、「可能な限り自宅で介護を受けたい(25%)」が5ポイント減り、施設等に入所して介護を受けることを希望する人が2008年調査以降初めて全体の5割を超えている。

自助、互助、共助・公助の充実が目標とされているが、この調査結果から、自助で可能な限り頑張り、自宅での生活が困難になったら施設入所等の公的支援・サービスを利用するという利用者意識が読み取れる。

D 地域のつながりについて

- 地域での支え合いや助け合いについては、60%以上が「助け合う」ことが望ましいとしつつも、実際に助け合っていると答えたのは25%となっている。互助の意識は高いものの、実際の助け合い・支え合いにつながっていないという現状があることがわかった。このギャップを埋める為の環境整備が重要である。

- 「10年前と比較して地域のつながりが(やや)強くなっている」と感じているのはわずか10%であった。また、「変わらない」は41%。「(やや)弱くなっている」は28%であった。

強くなっている	1.9%
やや強くなっている	7.7%
変わらない	41.3%
やや弱くなっている	27.9%
弱くなっている	19.0%

- 地域との付き合いや、行事活動への参加については地域差が顕著であり、「地域の方々とよく(ある程度)付き合っている」「地域の行事や活動に参加する」との回答が中南信においては北信よりも約10ポイント高くなっている。ボランティア・NPO活動への関心や参加についても同様に北信・東信に比べ、中・南信が高くなっている。

E あなたがお住まいの地域で、困っていることについて

- 家庭生活での困りごとや悩みについて、各世代で一番多くあげられているのは、以下の

とおりであった。

18歳～20代、40代	「雇用・就労に関すること」
30代	「子育てに関すること」
50代	「介護に関すること」
60代、70歳以上	「病気や健康に関すること」

- 「地域で困りごとや悩みを抱えている方はいますか」という問いについては、35%（3人に1人）が近隣住民等の何らかの悩みを把握していると回答をしている。その内容は「介護」「病気や健康」に関することが15%、次いで「雇用・就労(9%)」「生活費(9%)」に関すること。また、「子育てに関すること(5%)」「ひきこもり・不登校(4%)」となっている。
- 地域の悩みを把握している方のうち「困りごとを相談しても、解決が難しいと感じる状態の方がいる」との回答が95名あり、有効回答1,384人のうち7%となっている。このような困難な課題を抱えている人や世帯を相談専門機関がどのように把握して解決のための支援体制を作っていくかが課題である。

F 福祉の推進機関について

- 「地方公共団体に求める事」について、「介護体制の充実(39%)」が最も高く、次いで「医療体制の充実(31%)」、「相談支援窓口の充実(31%)」となっており、生活に関連する内容に加え、相談支援体制についても上位となった。
また、「交通手段の確保(29%)」「自然災害・除雪対策(24%)」がそれに続いており、本県の地域課題が現れているといえよう。
- 福祉の担い手として大きな役割を担う社会福祉法人について問うたところ、「地域にある社会福祉法人を知っている」人は25%と4人に1人にすぎず、また、「制度に基づく福祉サービスの実施」以外の地域貢献活動等に対する認知度はまだまだ低くなっており、今後の取り組みの普及と認知度の向上が期待される。
- 共同募金の周知については、「広報紙」など紙媒体の活用が多く、今後はホームページをはじめとする多様な媒体による広報が求められる。
- 「共同募金は今後どのような活動に重点をおいて活用されるべきか」については以下5つの回答が多かった。

高齢者に関する活動	48.9%
子育て支援に関する活動	36.1%
障がい者に関する活動	34.9%
地域の防災・防犯に関する活動	23.0%
災害時の災害ボランティアセンター運営や 災害ボランティア・NPO活動の支援	22.3%

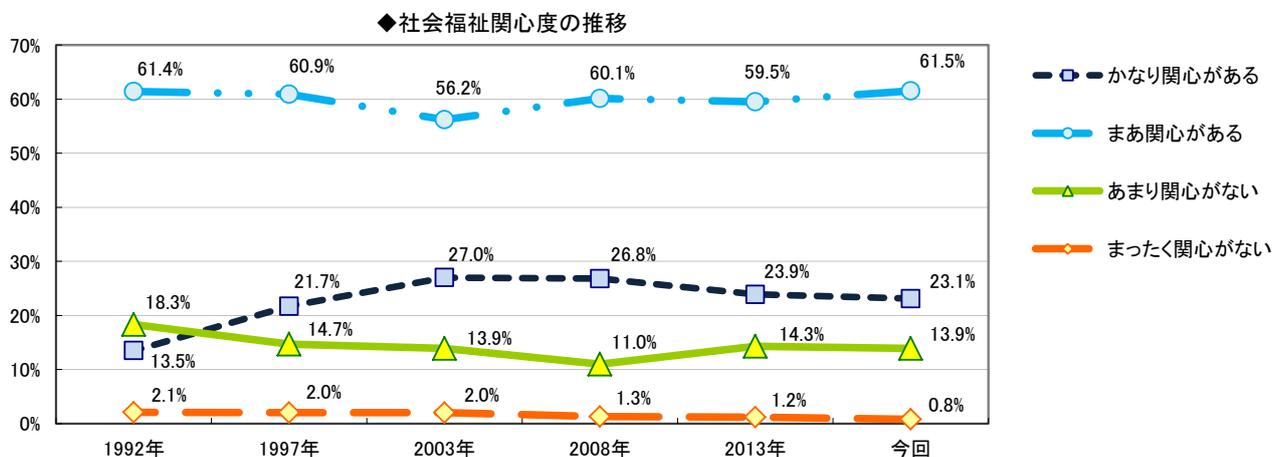
Ⅲ 調査の概要

A 福祉への関心について

問1 あなたは、福祉にどの程度関心がありますか

◆「関心がある」全体で85%

「かなり関心がある」23%と「まあ関心がある」62%を合わせて85%、2013年調査より関心がある人は微増。男性（81%）より女性（88%）が高いのも前回と同様となっている。全年代とも7割超だが、18歳～20代においては2013年調査より6ポイント増となった。



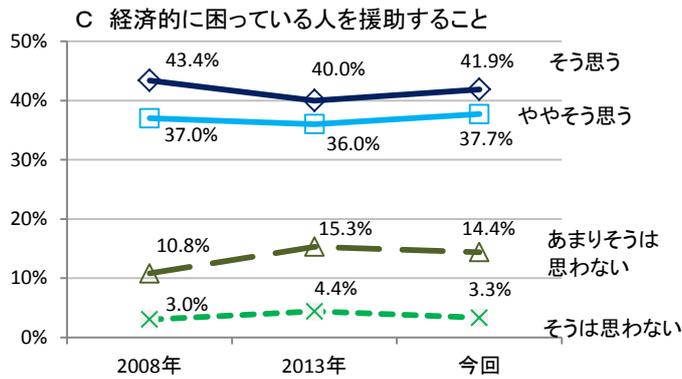
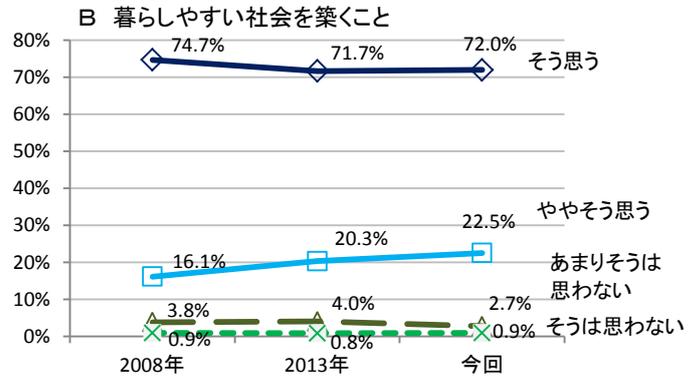
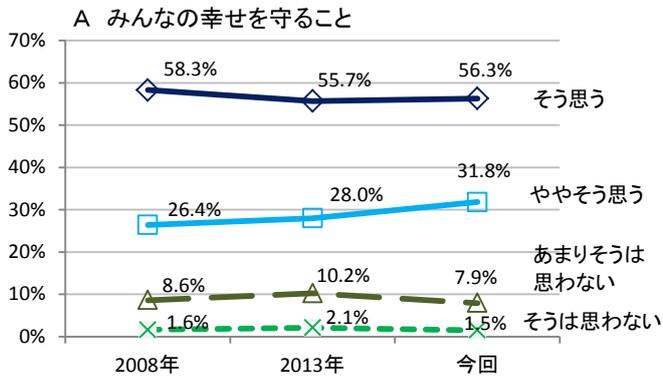
問2 あなたは、福祉とはどのようなものだと思いますか

◆「暮らしやすい社会を築く」今回も最多の95%

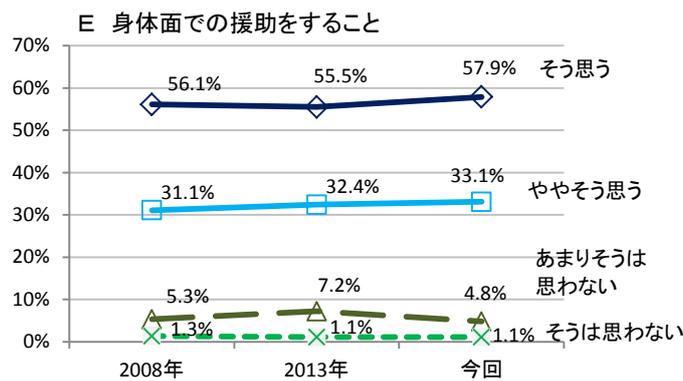
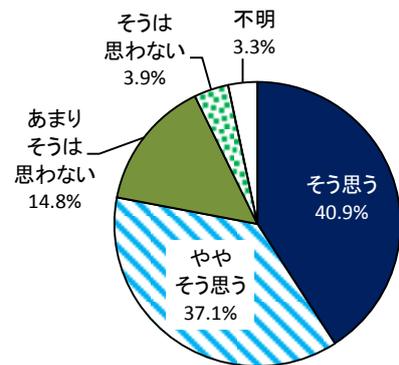
今回は選択肢に継続の7項目に加えて、3項目には受動の「されること」も入れ合計10項目について聞いた（グラフは継続項目は推移、新規項目は円グラフで示した）。

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせて最も多かったのは前回と同様「暮らしやすい社会を築くこと」の95%で、「援助の施設や制度を整備すること」と「身体面での援助をすること」が90%超で続いている。

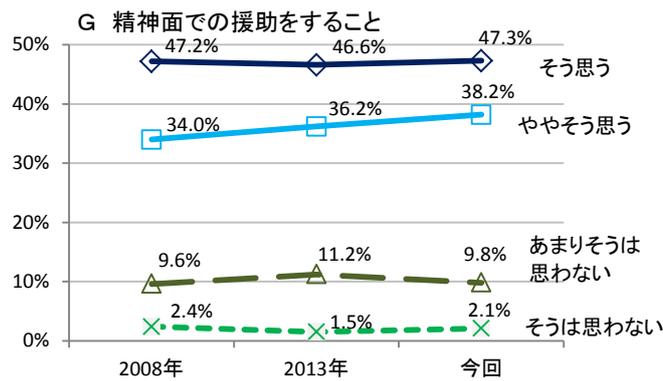
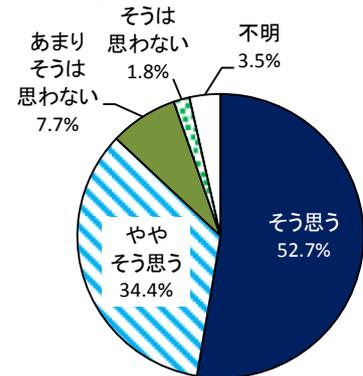
「すること」「されること」の両方を尋ねた経済的、身体面、精神面での援助は、いずれも「すること」がやや高かったものの、大きな差はなかった。



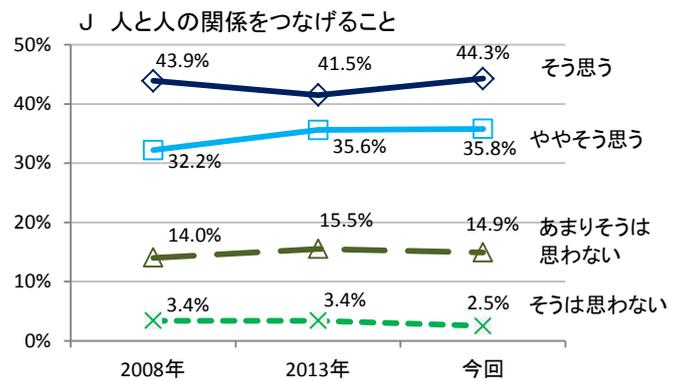
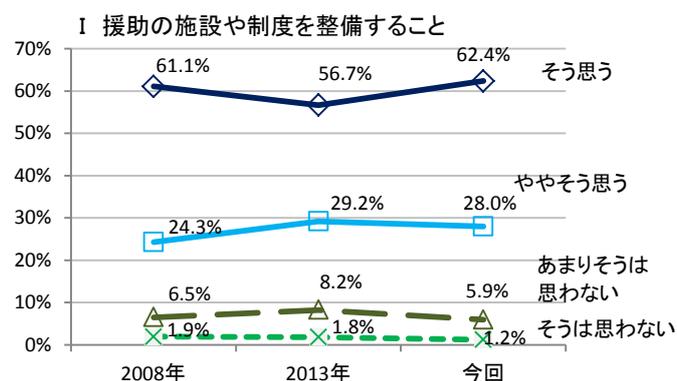
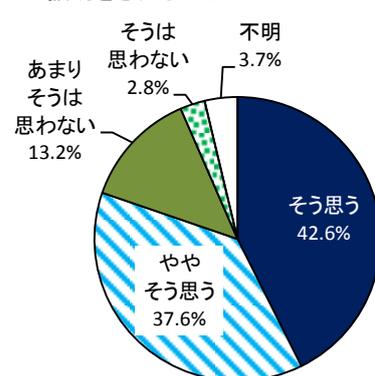
D 経済的に困っている時に援助されること



F 身体面での援助をされること



H 精神面での援助をされること



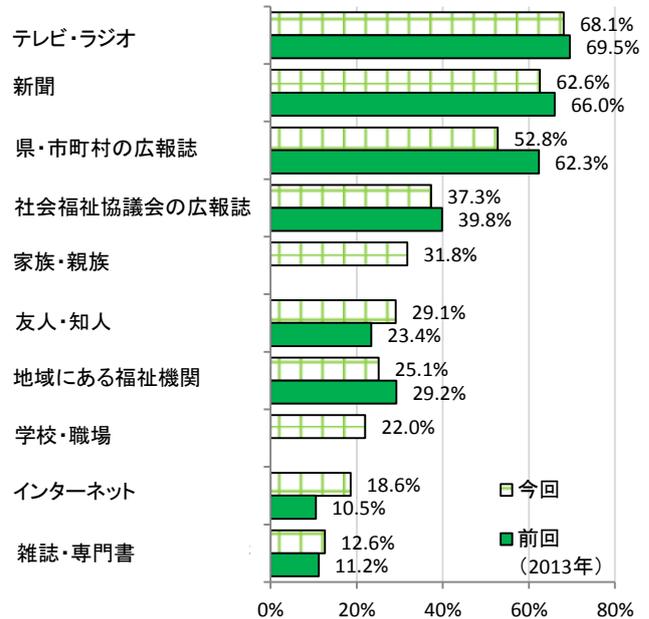
問3 あなたは、福祉に関する情報をどんなところから得ていますか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「テレビ・ラジオ」「新聞」が6割超

「テレビ・ラジオ」68%、「新聞」63%、「県・市町村の広報誌」53%の上位3項目が5割を超えている。前回と選択肢が違うので一概には言えないが、全般的には減少傾向の中、「インターネット」は19%と8ポイント増えている。特に18歳～20代の35%を最高に50代までは2割を超えている。

「新聞」「県・市町村の広報誌」「社会福祉協議会の広報誌」の活字媒体が、高年層ほど高くなる傾向と対照的だ。

新たな項目「家族・親族」は32%、「学校・職場」は22%だった。



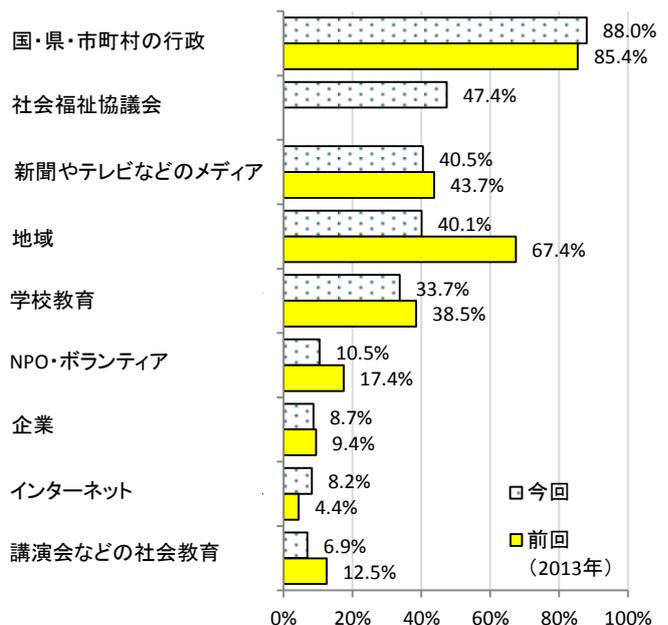
問4 あなたは、福祉に対する理解を深めるために、果たす役割が大きいのはどこだと思いますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

◆「国・県・市町村の行政」88%

「国・県・市町村の行政」が断然多く88%、以下「社会福祉協議会」47%、「新聞やテレビなどのメディア」41%、「地域」40%、「学校教育」34%の順で他の項目とは大きく開いている。

年代別では18歳～20代の「学校教育」が48%で、「行政」に次いで重視していることが目を引く。

今回選択肢に新たに入れた「社会福祉協議会」は高年層が高く、前回「地域」と答えた層が両者に割れたことをうかがわせる。



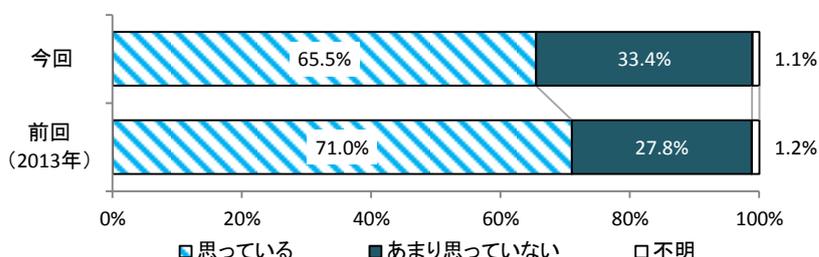
B 生きがいやボランティアについて

問5 あなたは日ごろ、何か社会のために役立ちたいと思っていますか

◆「思っている」3人に2人

「思っている」が66%で男女、年齢による差異はあまりない。ただ5年前よりは5ポイント低下した。「あまり思っていない」は33%で約6ポイント増。

また「暮らし向き」で見ると、「思っている」は「下」と答えた人ほど低くなる。特に「下の下」は「思っている」(48%)を、「あまり思っていない」(50%)が上回る。社会貢献への意識は、生活レベルに左右されることが表れている。



(注) 内閣府の「平成29年度社会意識に関する世論調査」(平成30年1月～2月面接調査、全国の18歳以上の10,000人対象、有効回収5,742人、以下「社会意識に関する世論調査」と略)によれば、社会のために役立ちたいと「思っている」63.3%、「あまり考えていない」34.5%となっており、県民もほぼ同率だ。

問6 あなたは、ボランティア活動やNPO活動に関心がありますか

◆「関心がある」低下傾向の62%

「かなり関心がある」10%と「まあ関心がある」52%を合わせ62%で前回より6ポイント減少した。2008年調査から2回連続の低下だが、2013年調査では20代が最も関心が低いという結果になったが、今回調査では18歳～20代が70歳以上、60代に続いて3番目に高い結果となった。

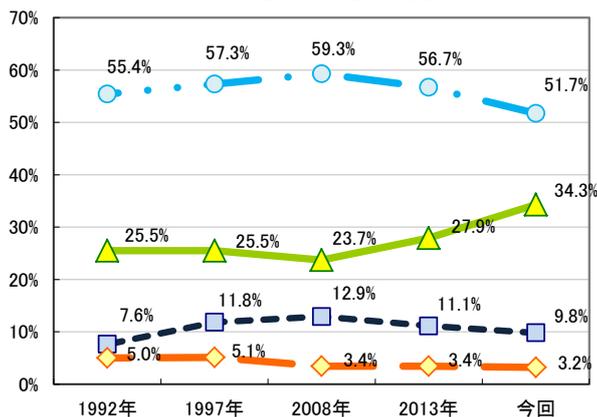
「関心がある」は男性(59%)より女性(64%)、高年層ほど高い傾向は変わらない。地域別では東北信より中南信がやや高い。

問7 あなたは現在、ボランティア活動やNPO活動に参加していますか。あるいは、これまでに参加したことがありますか

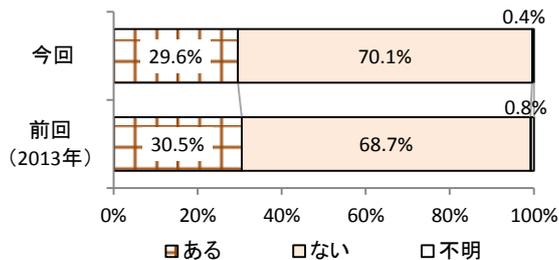
◆「関心がある」低下傾向の62%

活動への参加は「ある」が30%と前回並み、年代別では18歳～20代が41%と最も多いことが特徴だ。学生もサンプル数は少ないものの48%と半数近くが経験している。

◆ボランティア活動への関心の推移



◆ボランティア・NPOへの参加



参加したきっかけ

問8 (問7で「ある」とお答えの方におたずねします) ボランティア活動やNPO活動に、参加したきっかけは何ですか。次の中から3つ以内に絞ってお答えください

◆「自発的な意思で」は38%

「学校・地域・職場・団体などで参加する機会を与えられて」が74%、とりわけ18歳～20代と50代は8割を超えている。「自発的な意思で」は38%、30代・40代・60代が4割超、職業別で役員・管理職・自由業が63%と一際高い。

学校・地域・職場・団体などで参加する機会を与えられて

自発的な意思で

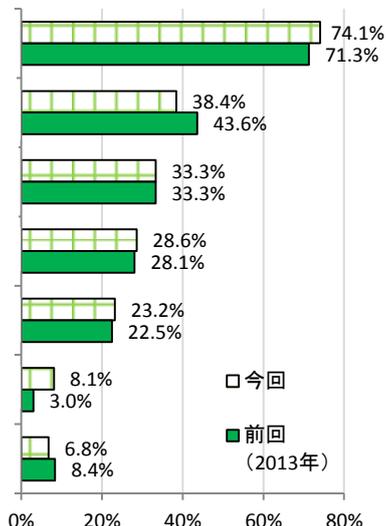
ボランティアに関する研修会・講習会・行事・催し物などに参加して

友人や知人に勧められて

立場上やむを得ない理由で

家族や親族に勧められて

新聞・雑誌・ポスターなどの広告を見て



参加しなかった理由

問9 (問7で「ない」とお答えの方におたずねします) ボランティア活動やNPO活動に、参加しなかった理由は何ですか。次の中から3つ以内に絞ってお答えください

◆「参加の場がわからない」43%

「自分の生活、仕事が忙しいから」が今回も断然多い77%、次いで「どんな参加の場があるのかわからないから」43%、「体調が優れないから」23%、「仲間がいないから」20%と続く。

「参加の場がわからない」は、若年層の18歳～20代(54%)、30代(49%)はほぼ半数となっている。

自分の生活、仕事が忙しいから

どんな参加の場があるのかわからないから

体調が優れないから

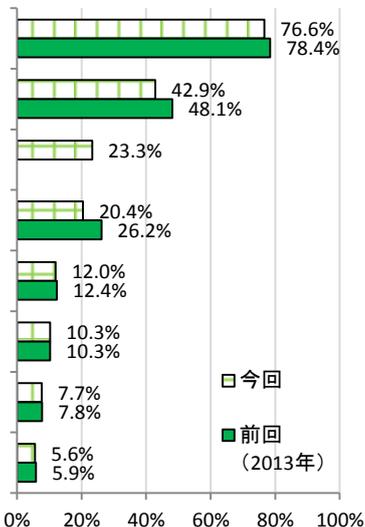
仲間がいないから

関心がないから

人と関わるのがわずらわしいから

関係の団体や行政機関に任せておけばいいから

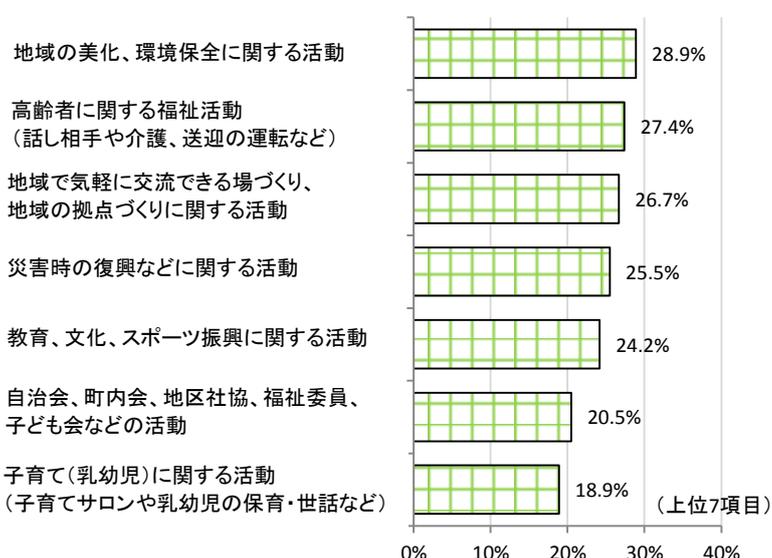
参加しても変わらないと思うから



問10 あなたは今後、参加したい社会福祉関係のボランティア活動や、NPO活動がありますか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「地域の美化、環境保全に関する活動」がトップ

上位7項目が29～19%の範囲で割れている。トップは「地域の美化、環境保全に関する活動」の29%、僅差で「高齢者に関する福祉活動（話し相手や介護、送迎の運転など）」27%、「地域で気軽に交流できる場づくり、地域の拠点づくりに関する活動」27%、「災害時の復興などに関する活動」25.5%、「教育、文化、スポーツ振興に関する活動」24.2%、「自治会、町内会、地区社協、福祉委員、子ども会などの活動」20.5%、「子育て（乳幼児）に関する活動（子育てサロンや乳幼児の保育・世話など）」18.9%と続く。



年代別の特徴が表れており、全体では7番目の「子育て（乳幼児）に関する活動（子育てサロンや乳幼児の保育・世話など）」が18歳～20代（38%）と30代（35%）は上位に入っている。地域の「美化」や「交流の場」は60代以上が中心となっている。

「参加したいと思わない」は16%だが、30代と70歳以上は2割。

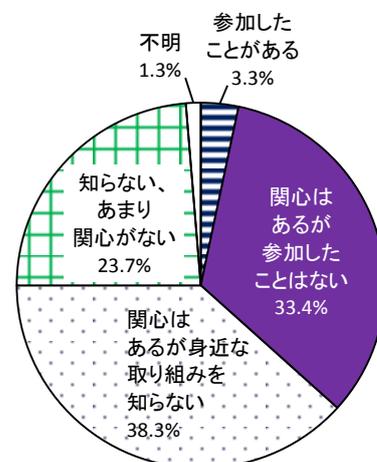
2013年調査でトップだった「災害に遭った人のための活動」（38%）と今回の「災害時の復興などに関する活動」を比べると12ポイント低下、しかし選択肢を大きく変えたので単純には比較できない。

問11 あなたは、子ども食堂、子どもカフェ、学習支援など子どもの居場所づくりを推進する取り組みについて、関心がありますか

◆参加経験3%、「関心はある」70%超

「参加したことがある」3%、「関心はあるが、参加したことはない」33%、「関心はあるが身近な取り組みを知らない」38%で「知らない、あまり関心がない」は24%だった。

回答を「関心がある」でまとめると72%となるが、「知らない」でまとめれば62%となり、まだ浸透していない実情が分かる。特に男性と18歳～20代は「知らない、あまり関心がない」だけで約3割だ。



C あなたや、家族の福祉の課題について

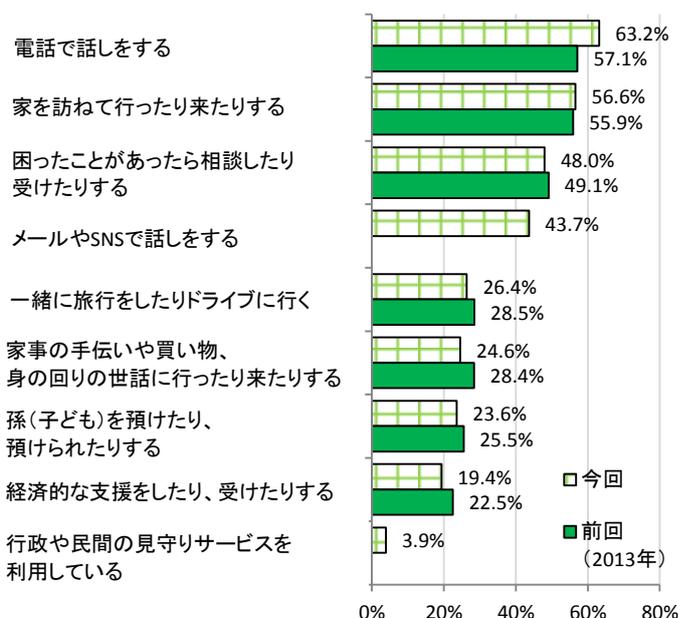
問12 あなたは、別居している家族（親、祖父母、子ども、孫など）と日ごろ、どのような付き合いをしていますか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「メールやSNS」4割超える

別居している家族と「電話で話しをする」63%、「家を訪ねて行ったり来たりする」57%、「困ったことがあったら相談したり受けたりする」48%と上位3項目は2013年調査と同じだった。今回新たに選択肢に追加した「メールやSNS（ラインやフェイスブックなど）で話しをする」は44%で4番目、中でも18歳～20代は60%と他の年代より12～30ポイント高い。

「電話で話しをする」は50代以上、「家を行き来する」は40代までがトップに挙げている。

また「経済的な支援をしたり、受けたりする」を除いて、男性より女性の方が良く付き合っている。

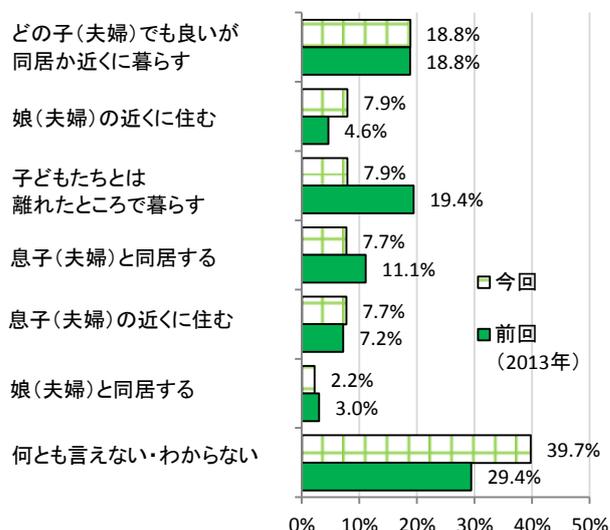


問13 あなたは、老後は誰とどのように暮らしたいと思いますか

◆「同居か近くに暮らす」がほぼ2割

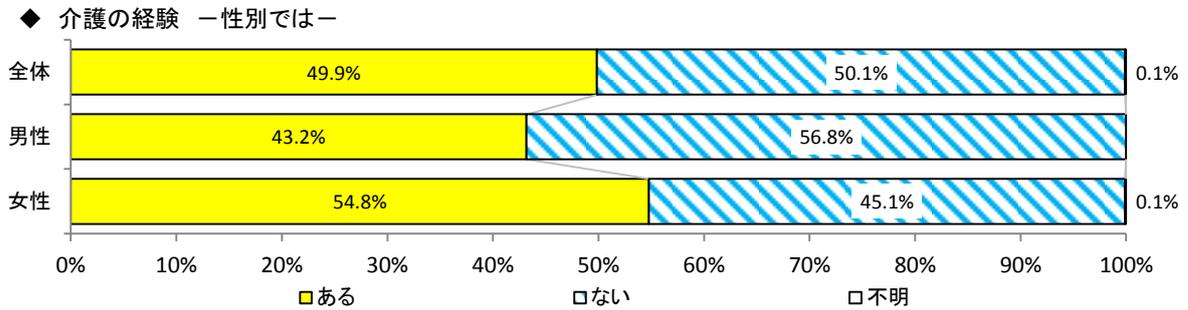
「どの子（夫婦）でも良いが同居か近くに暮らす」が19%、他の具体的な項目は10%に満たない。「何とも言えない・わからない」が40%に上り、各年代とも1番多い。

2013年調査では「子どもたちとは別に暮らす」が19%で、「どの子（夫婦）でも良いが同居か近くに暮らす」と同率だった。今回意味は同じでも「子どもたちとは離れたところで暮らす」と文言を変えたところ8%に大きく低下、「別に」と「離れた」という表現の違いが受け取り方に影響したと思われる。



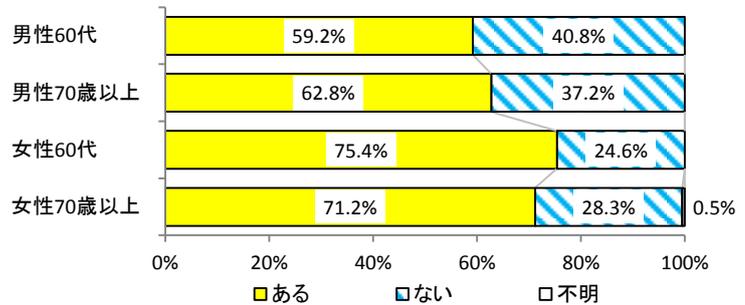
問 14 あなたは、今までに家族の介護をした経験がありますか

◆「ある」男性 43%、女性 55%



家族の介護経験が「ある」が5割を切った。属性で見ると「ある」は男性 43%、女性 55%、年代では高年層ほど高く 60代と70歳以上が68%前後になっている。この高年層の男女別では60代女性が75%で男性59%より16ポイントも高く、女性が家族介護の中心的な役割を担っている。

◆60代・70歳以上の性別×年代別では



地域別では南信が56%で最も高く、中信とは10ポイントの差がある。

介護した相手

◆「自分の母」48%、「自分の父」38%

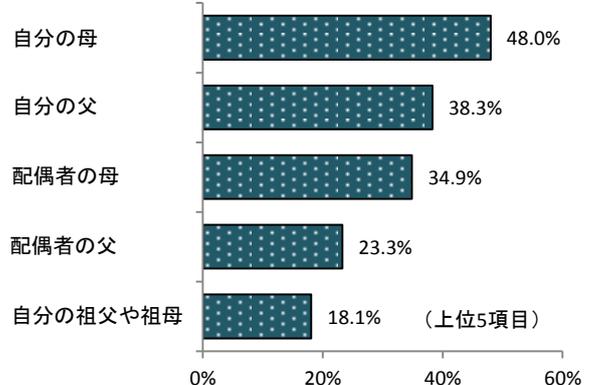
問 15 (問 14で「ある」と答えの方におたずねします) それはどなたですか。あてはまる方をすべてお答えください

介護経験があると答えた690人に対してその相手を聞くと、「自分の母」48%、「自分の父」38%、「配偶者の母」35%、「配偶者の父」23%、「自分の祖父や祖母」18%の順。

ただ男性は自分の両親以外が少ないのに対して、女性は「配偶者の母」が48%で最も多く、自分の親と配偶者の親をほぼ同じ割合で介護している。

前回と比べて「自分の祖父や祖母」が6ポイント減少しているが、全体的には大きな変化は見られない。

◆ 介護した相手は

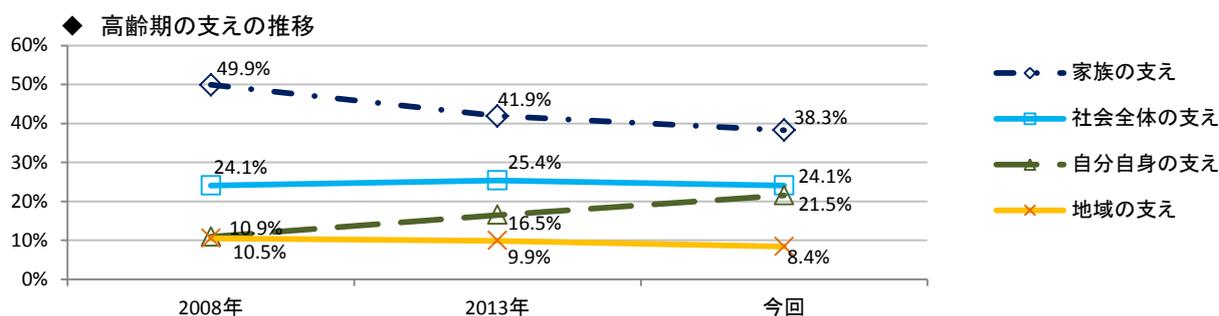


問 16 あなたは、高齢期の生活の支えについて、中心となるべきものは何だと思いますか

◆「自分自身の支え」5ポイント増

5年前と比べて「家族の支え」が微減の38%、「社会全体の支え」はほぼ同率の24%、「自分自身の支え」が5ポイント増の22%となった。「自分自身の支え」は高年層が高く、60歳以上は4人に1人が選んでいる。

2008年調査では「家族の支え」が50%、「自分自身の支え」は11%に過ぎなかった。少子高齢化、単身世帯の増加に伴い家族に頼ることが難しくなっている趨勢を映している。



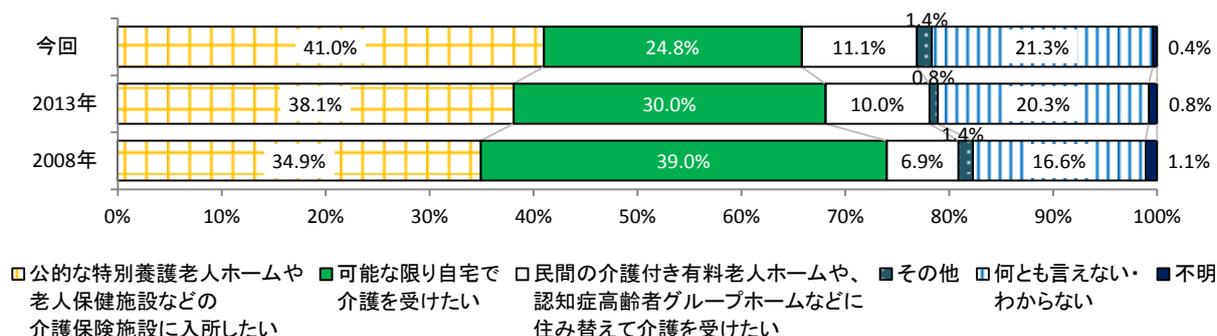
問 17 あなたは老後、寝たきりや認知症になり介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいと思いますか

◆「公的な介護保険施設」4割超す

5年前と比べると「公的な特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい」が3ポイント増の41%、「可能な限り自宅で介護を受けたい」が5ポイント減の25%、「民間の介護付き有料老人ホームや、認知症高齢者グループホームなどに住み替えて介護を受けたい」が1ポイント増の11%となっている。

自宅介護が減り、公的施設への入所希望が増える流れが続いている。年代別で自宅介護希望が多いのは70歳以上（40%）のみだ。

2008年調査では自宅介護希望が39%、公的施設入所が35%だったが、この10年間で完全に逆転した。

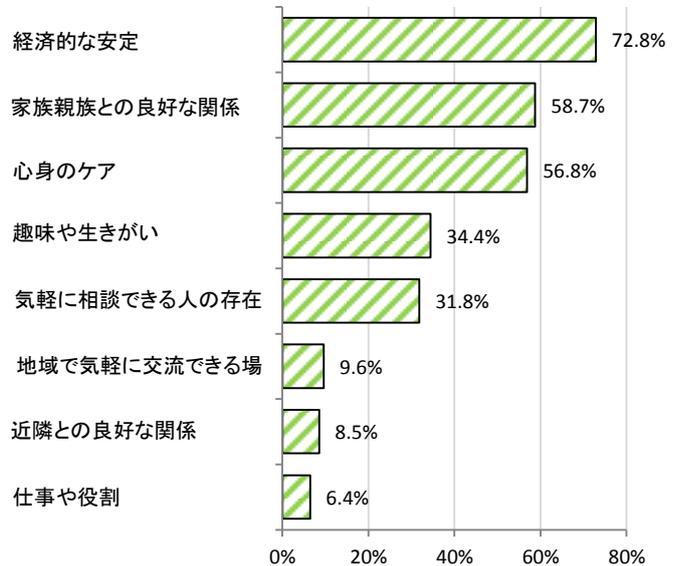


問 18 あなたは、介護が必要になった場合、幸せな生活を送るうえで大切なことは何だと思いますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

◆「経済的な安定」がトップの73%

「経済的な安定」73%、「家族親族との良好な関係」59%、「心身のケア」57%の3項目が半数を超え集中している。「経済的な安定」はほとんどの属性を通じてトップ、将来の社会保障に不安を感じている。「家族親族との良好な関係」は18歳～20代と農・林・漁業が1番目に挙げている。

「趣味や生きがい」は34%、30代以下の若年層は40%台で比較的多いが、70歳以上は24%にとどまる。



D 地域のつながりについて

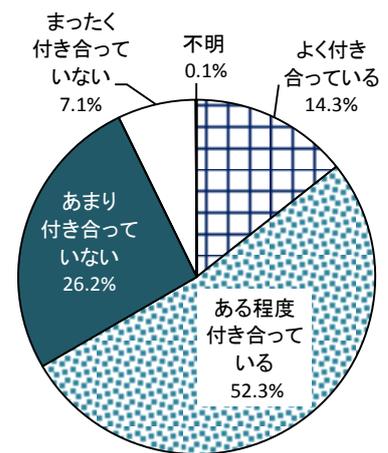
問 19 あなたは、お住まいの地域の方々と、どの程度付き合っていますか

◆「付き合っている」全体で67%

地域の人々と「よく付き合っている」14.3%と「ある程度付き合っている」52.3%を合わせ 66.6%、「あまり付き合っていない」26.2%と「まったく付き合っていない」を合わせ 33.3%。濃淡の差はあるが3人に2人が、地域の人々と付き合っていると答えている。

年代別では若い30代までは「付き合っていない」が過半数、高年層ほど「付き合っている」が高くなり60代以上は75%を超えている。職業では農・林・漁業(89.5%)、地域別では中南信が東北信よりやや高い。

(注)「社会意識に関する世論調査」によれば「良く付き合っている」18.3%と「ある程度付き合っている」49.4%の小計67.7%、「あまり付き合っていない」25.3%と「全く付き合っていない」6.8%の小計32.1%で、県民の方がやや付き合いが薄い。

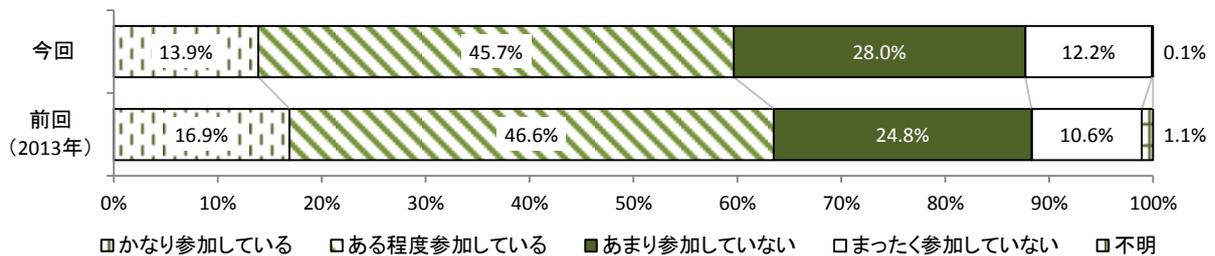


問 20 あなたは、お住まいの地域の行事や活動に、どの程度参加していますか

◆参加が6割近く

「かなり参加している」14%と「ある程度参加している」46%を合わせ、参加が6割と、5年前調査とほぼ同じであった。参加度は男性64%に対して女性56%でなお男性が多い。18歳～20代は「参加していない」が74%、30代も59%に上る。一方40代以上は「参加している」が60%以上と年代間の違いが、依然大きい。

また職業別では役員・管理職・自由業、商工・自営業、農・林・漁業が参加70%以上で他業種に比べ高い。前問の結果を反映して地域別でも中南信が東北信より参加している。

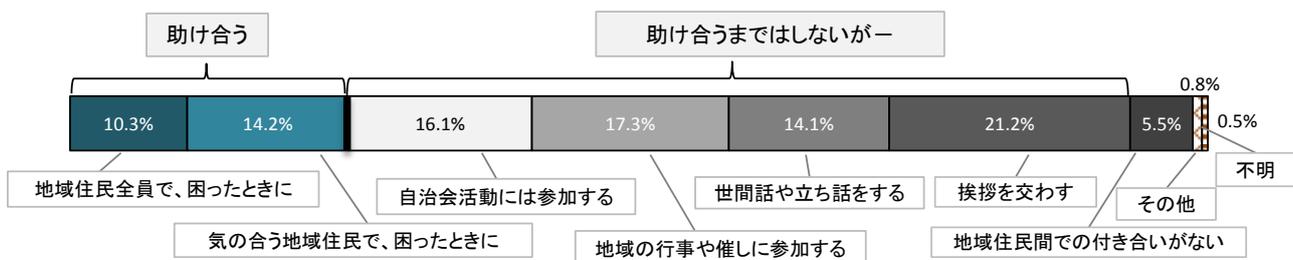


問 21 地域での支え合いや助け合いで、あなたの関わり方はどのような状態ですか

◆「助け合う」のは4人に1人

7つ挙げた選択肢で「助け合う」状態は、「気の合う地域住民で、困ったときに助け合う」14.2%と「地域住民全員で、困ったときにお互いに助け合う」10.3%の2項目で合わせて24.5%となった。自身が実際助け合っているのは4人に1人ということになる。70歳以上でも32.9%、3人に1人とどまっている。

最も多かったのは「助け合うまではしないが、挨拶を交わす」の21.2%で、助け合うまではしないが「行事に参加」「自治会活動に参加」「世間話や立ち話」が10%台で割れている。助け合うまではしないでまとめると68.7%となった。

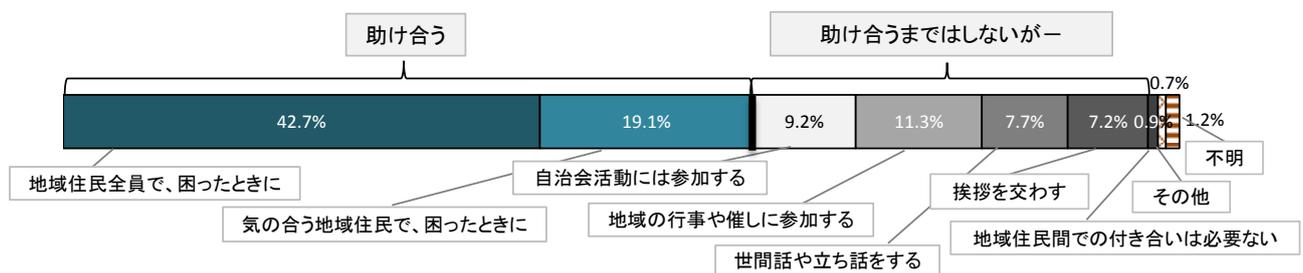


問 22 地域での支え合いや助け合いで、あなたが、望ましいと思う関わり方は、どのような状態ですか

◆「助け合う」が 62%

ほぼ同じ選択肢で今度は望ましいと思う関わり方を尋ねると「地域住民全員で困ったときに助け合う」42.7%、「気の合う地域住民で困ったときに助け合う」19.1%を合わせ、助け合うが61.8%に上る。理想と現実（実際に助け合っているのは24.5%）のギャップが表れた結果となった。

助け合うまではしないが「行事や催しに参加」「自治会活動には参加」「世間話や立ち話」「挨拶を交わす」は合わせて35.4%。



(注)「社会意識に関する世論調査」によれば「住民全ての間で困ったときに互いに助け合う」41.5%、「気の合う住民の間で困ったときに助け合う」26.1%であり、県民の方が数字的にはやや低い。困ったときに助け合うことまではしなくても「行事や催しに参加」「世間話や立ち話」「あいさつを交わす」を合わせ30.1%。なお内閣府の調査には「困ったときに助け合うことまではしなくても自治会活動には参加」はなく選択肢は6項目。

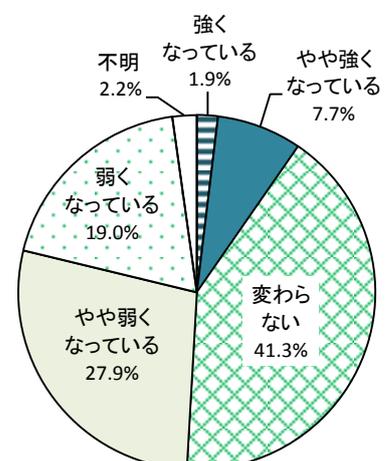
問 23 10年前と比較して、地域のつながりはどのようになっていると感じていますか

◆半数近くが「弱くなっている」

地域のつながりが「やや弱くなっている」28%と「弱くなっている」19%を合わせ47%が弱体化を感じている。これは若年層の方が強く感じており、18歳～20代が58%、30代が56%と過半数に対して40代以上は半数に満たない。東信は52%で他の3地域より、弱体化を感じている。

「強くなっている」「やや強くなっている」は合わせても10%に過ぎない。

「変わらない」が41%、40代以上はいずれも4割台である。



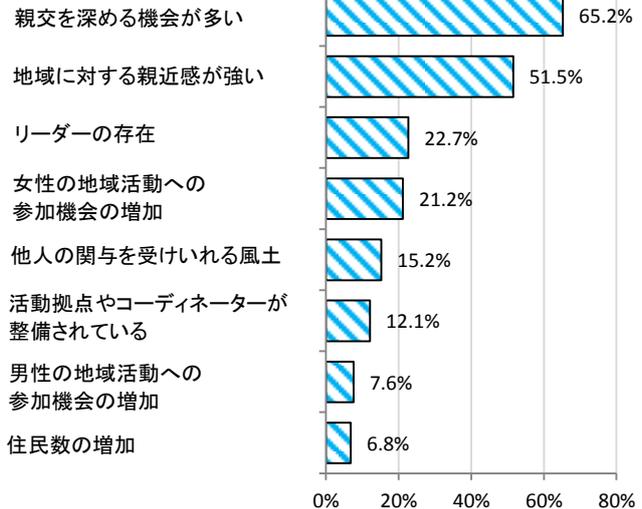
強くなっている理由

問 24 (問 23 で①・②とお答えの方におたずねします) その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「親交」「親近感」が上位に

地域のつながりが強くなっていると感じている 132 人に聞いたその理由は「親交を深める機会が多い」65%、「地域に対する親近感が強い」52%が中心で、他の項目とは大差がある。その中で「女性の地域活動への参加機会の増加」を挙げた人が 21%いた。

◆強くなっている理由



弱くなっている理由

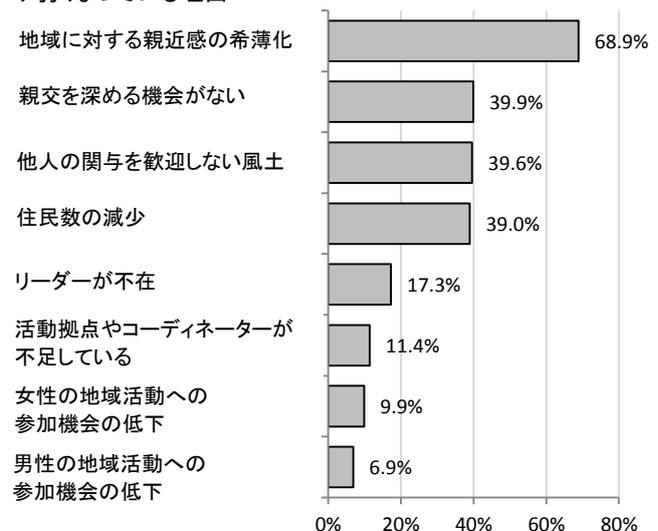
問 25 (問 23 で④・⑤とお答えの方におたずねします) その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「親近感の希薄化」ほぼ 7 割

地域のつながりが弱くなっていると感じている 649 人に聞いたその理由は「地域に対する親近感の希薄化」が 69%で圧倒的に多い。これは全年代や地域を通じて共通認識となっている。

次いで「親交を深める機会がない」「他人の関与を歓迎しない風土」「住民数の減少」の 3 項目が約 40%で並んだ。「住民数の減少」は特に農村・中山間地域住民 (54%) が指摘している。

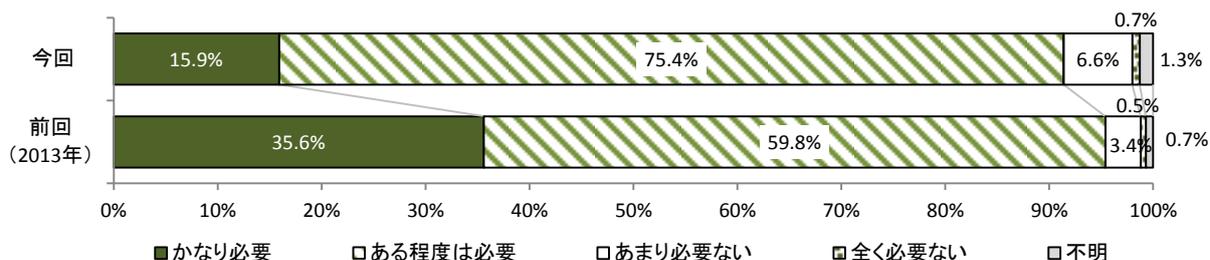
◆弱くなっている理由



問 26 あなたは、お住まいの地域で安心して暮らすために、地域の住民相互の 支え合いや助け合いの必要性について、どのように考えていますか

◆「ある程度は必要」75%に

2013年調査に比べて「かなり必要」が約20ポイント減の16%、「ある程度は必要」が約16ポイント増の75%となった。必要性の全体では4ポイントの微減だが、積極的な姿勢が大きく後退した。性別や年代、職業を問わずほぼ共通の答えとなっている。



E あなたがお住まいの地域で、困っていることについて

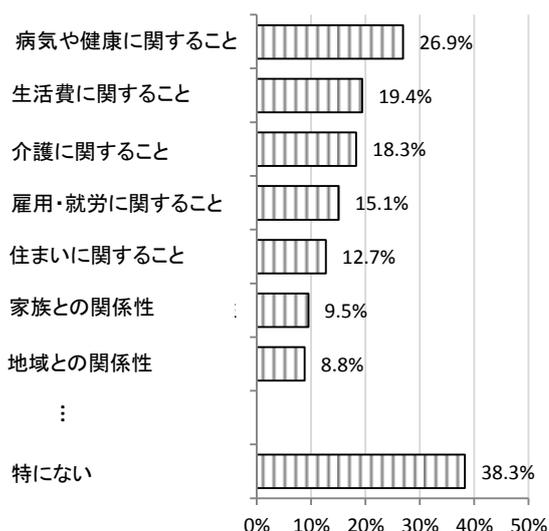
問 27 あなたは、ふだんの暮らしや家庭生活上、困りごとや悩みがありますか。あるとすれば、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「病気や健康」「生活費」「介護」

15項目の具体的な選択肢を提示して聞いたところ、全般的には分散した印象となった。「病気や健康に関すること」27%が最も多く、「生活費に関すること」19%、「介護に関すること」18%、「雇用・就労に関すること」15%、「住まいに関すること」13%と続きこの5項目が10%を超えている。

年代別に見ると18歳～20代と40代は「雇用・就労に関すること」、30代は「子育てに関すること」、50代は「介護に関すること」、60代以上は「病気や健康に関すること」が一番の困りごと、悩みとなっている。

「特にない」は38%だが、18歳～20代は半数近い49%。



問 28 あなたは、困りごとや悩みがあった時、家族以外に相談するとすれば、どこに相談しますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

◆「友人・知人」67%、「親族」57%が中心

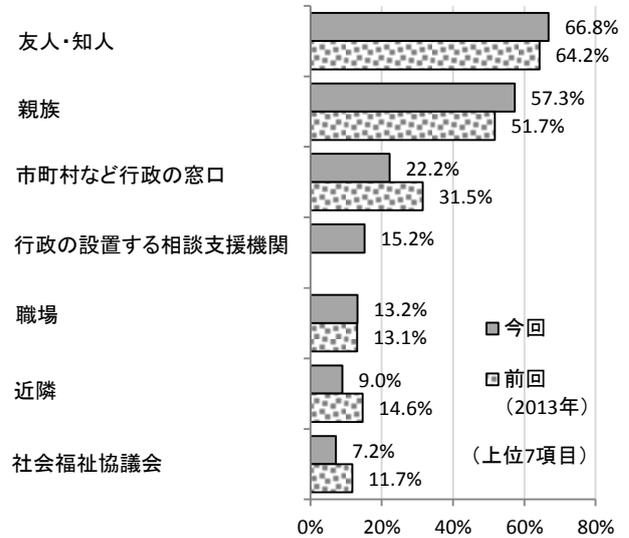
「友人・知人」67%、「親族」57%の上位2つとは30ポイント以上開いて「市町村など行政の窓口」22%、「行政の設置する相談支援機関」15%、「職場」13%が続く。

上位2項目は各属性とも共通だが、40代までの若い層は3番目に「職場」、50代以上は「市町村などの行政の窓口」を挙げている。

新たな選択肢として入れた「インターネット・SNS」は6%に過ぎないが18歳～30代までは13～14%で、他の年代より多い。

「相談する場所がわからない」（2%）、「他の人に相談しない」（4%）は少数だった。

前回までの調査と選択肢が違うので単純な比較はできないが、上位の順番は変わらない。



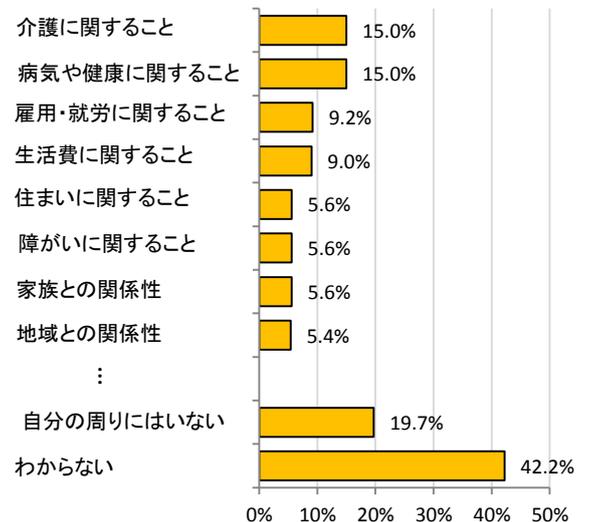
問 29 あなたがお住まいの地域には、ふだんの暮らしや家庭生活上で、困りごとや悩みを抱えている方はいますか。いる場合、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください

◆把握しているのは35%

回答者のうち「わからない」42%、「自分の周りにはいない」20%、「不明」3%なので把握している人は35%となる。把握している人の中では「介護に関する事」「病気や健康に関する事」が15%で並び「雇用・就労に関する事」と「生活費に関する事」が9%で続く。

「住まいに関する事」「障がいに関する事」「家族との関係性」「地域との関係性」「子育てに関する事」は5%前後。

「わからない」は40代までが5割を超すなど全ての年代で最も多い。

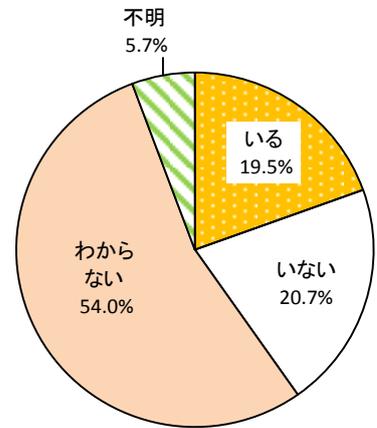


問 30 (問 29 で①～⑬のいずれかに○を付けた方におたずねします) あなたがお住まいの地域には、困りごとを相談機関に相談しても、解決が難しいと感じる状態の方はいますか

◆全回答中 7% (95 名) が「いる」と回答

前問で困りごとを把握している人に、さらに詳しい状態を聞いた。相談しても解決が難しい人が「いる」「いない」が 20%前後で拮抗、「わからない」が 54%と過半数を占めた。状況を良く知っていると思われる「いる」は 40 代～60 代が 2 割を超えている。また地域別でも中南信は 2 割を超え、東北信より高い。

「いる」は回答者全体で見ると 7%に当たる 95 名であり、地域の中で、相談しても解決が難しい人が 7%いることになる。

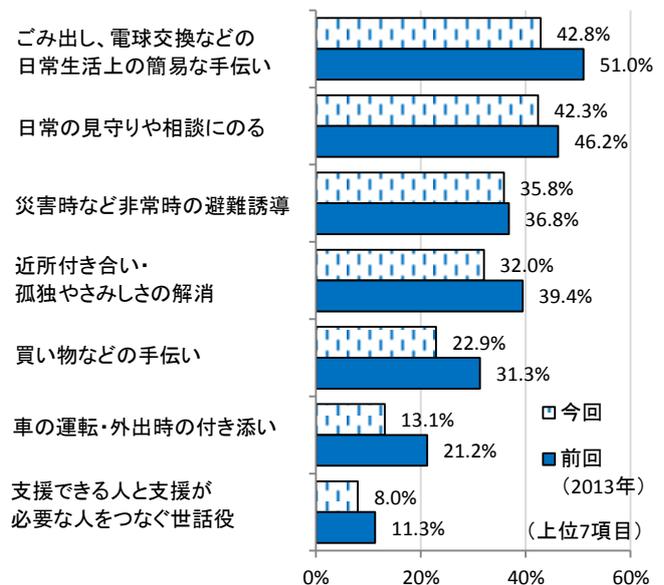


問 32 近所に一人暮らしの高齢者や障がい者がいる場合、あなたなら、どんな支援をすることができますか。次の中から、3 つ以内に絞ってお答えください

◆「簡易な手伝い」「見守りや相談」

「ごみ出し、電球交換などの日常生活上の簡易な手伝い」43%、「日常の見守りや相談にのる」42%、「災害時など非常時の避難誘導」36%、「近所付き合い・孤独やさみしさの解消」32%の 4 項目が 3 割を超えた。

5 年前調査と比べると 3 番目と 4 番目が入り替わったが、上位項目は共通となっている。「食事の世話」や「介助・介護」は 2%台にとどまる。支援は全般的に低下傾向が見られ、「特にない」が 6 ポイント増の 11%となった。



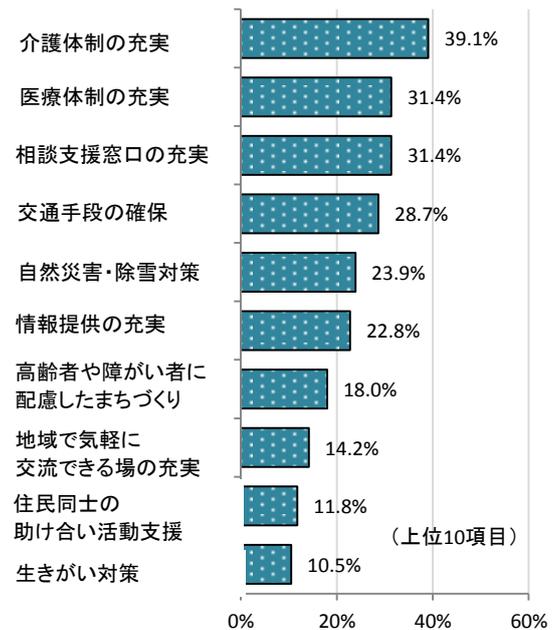
F 福祉の推進機関について

問 33 あなたは、お住まいの地域で生活するにあたり、地方公共団体（県や市町村）にどのようなことを求めますか。次の中から3つ以内に絞ってお答えください

◆トップは「介護体制の充実」

選択肢として18項目を提示して重視すべき3つを挙げてもらったところ「介護体制の充実」39%、「医療体制の充実」31%、「相談支援窓口の充実」31%、「交通手段の確保」29%、「自然災害・除雪対策」24%、「情報提供の充実」23%の順番となった。男女、年代別で見ても集中より各項目に分散している形だ。

(注) 前回は「老後を安心して過ごすために、地方公共団体（県や市町村）にどのようなことを求めますか」と尋ね「介護保険制度」が33%でトップ、「在宅福祉」「自然災害対策」が上位だった。今回は「老後」から「お住まいの地域で生活するにあたり」と文言と選択肢を変えているので、あくまで参考となる。

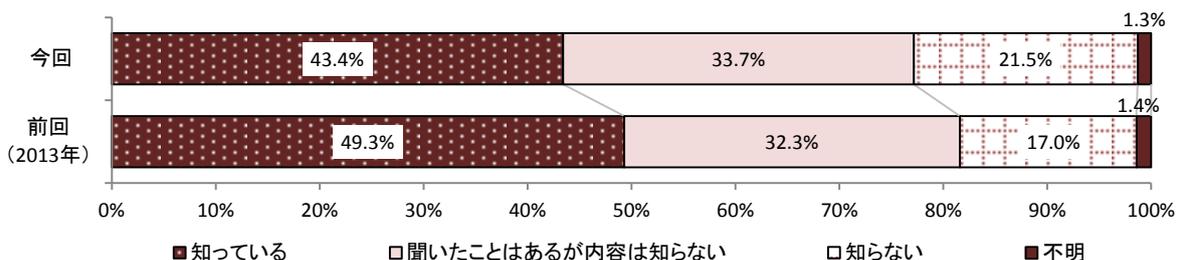


問 34 あなたは、お住まいの市町村の社会福祉協議会を知っていますか

◆「知っている」 やや減の 43%

「知っている」43%、「聞いたことはあるが内容は知らない」34%、「知らない」が22%。2013年調査から「知っている」が約6ポイント減、「知らない」が約5ポイント増となり、認知度がやや後退している。

「知っている」は高年齢層が高く60代以上は半数を超えるのに対して、18歳～20代と30代は20%前後にとどまる。また農村・中山間地域住民や、居住年数が26年以上の人は過半数が「知っている」。



知っている活動の内容

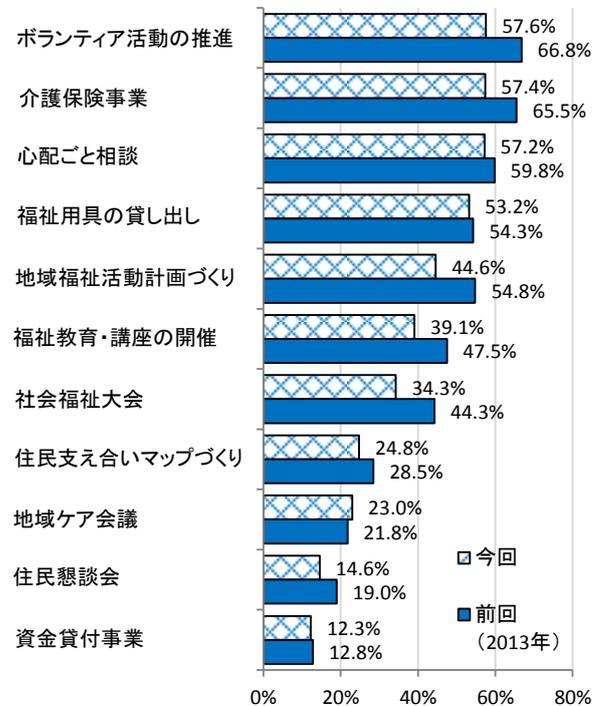
問 35 (問 34 で「知っている」とお答えの方におたずねします) 市町村の社会福祉協議会の活動で、知っているものをすべてお答えください

◆「ボランティア」「介護保険」「心配ごと相談」上位は不変

市町村の社会福祉協議会を「知っている」と答えた 601 人に聞いたその活動は「ボランティア活動の推進」「介護保険(ホームヘルプなど)事業」「心配ごと相談」が 57% 台で並び、「福祉用具の貸し出し」53% までが 5 割を超えている。

性別や年代別で見ても、この 4 項目がほぼ上位に入っている。

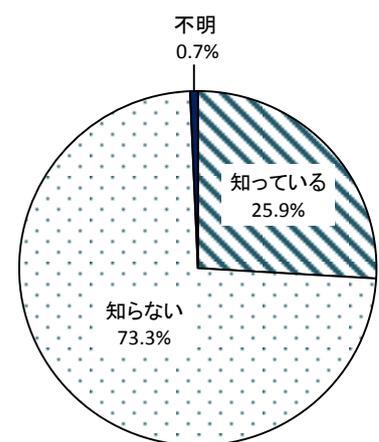
ただ 2013 年調査に比べて、全般的に数字が低下しており前問の認知度の後退と併せ、活動の周知にも課題がある。



問 36 あなたは、お住まいの地域にある社会福祉法人(ただし、社会福祉協議会を除きます)を知っていますか

◆「知らない」が 73%

社会福祉協議会を除いた社会福祉法人については二者択一で聞いたところ「知っている」が 26% で、「知らない」が 73% に上る。「知らない」は性別や年代、地域別で見ても 7 割以上で全県ほぼ同じ認識となっている。

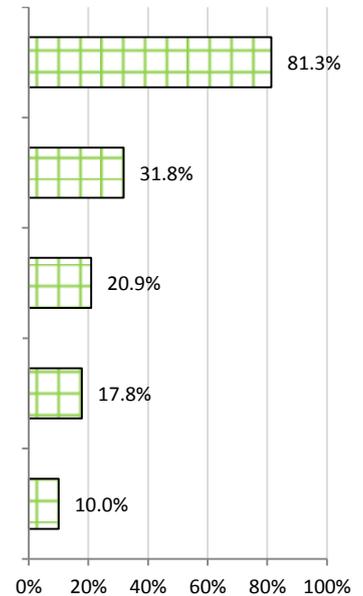


問 37 (問 36 で「知っている」とお答えの方におたずねします) お住まいの地域の社会福祉法人には、どのようなイメージをお持ちですか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「福祉制度に基づくサービス」以外の認知度は低い

社会福祉法人を「知っている」と答えた 359 人に聞いたそのイメージは「介護・障がい者・子どもなどの福祉制度に基づく福祉サービスを実施している」が 81% と圧倒的に多い。大きく開いて「地域の様々な福祉課題の解決や地域づくりにも取り組んでいる存在である」32%、「自分の近隣で何か困ったことがあった時に、相談できそうな窓口がある」21%となっているが、トップの「制度に基づく福祉サービス」以外はあまり把握されていないようだ。

- 介護・障がい者・子どもなどの福祉制度に基づく福祉サービスを実施している
- 地域の様々な福祉課題の解決や地域づくりにも取り組んでいる存在である
- 自分や近隣で何か困ったことがあった時に、相談できそうな窓口がある
- 災害の際に地域住民の避難所や防災拠点として頼れそうな場所である
- 名称は知っているが、詳しいことはわからない



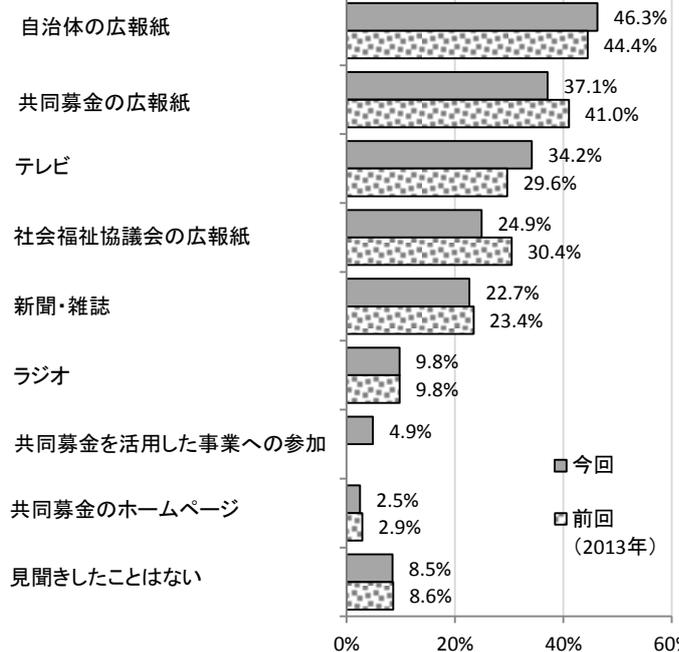
問 38 あなたは、共同募金（赤い羽根募金）の目的や使い道などについて、どのようなもので見聞きしましたか。あてはまるものをすべてお答えください

◆「自治体の広報紙」「共同募金の広報紙」が中心

「自治体の広報紙」46%、「共同募金の広報紙」37%「テレビ」34%、「社会福祉協議会の広報紙」25%、「新聞・雑誌」23%の順番で他は 10%に満たない。

2013 年調査と比べると「テレビ」と「社会福祉協議会の広報紙」が約 5 ポイント増減で順番が入れ替わった。各媒体ともに高年層が高くなる傾向は共通だ。

「わからない」12%と「見聞きしたことはない」9%を合わせて 2 割程度が、目的や使い道を把握していないことになる。



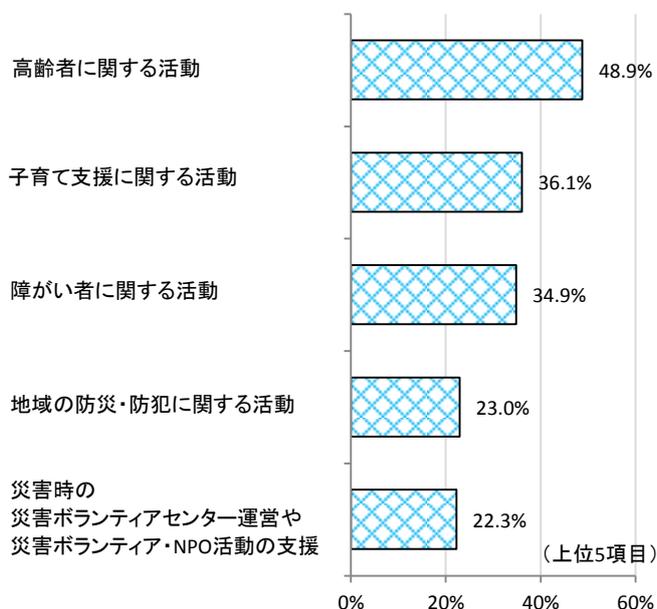
問 39 共同募金（赤い羽根募金）は、長野県内で、下記のようなことに活用されていますが、今後、どのような活動に重点をおいて活用されるのがよいと思いますか。次の中から、3つ以内に絞って教えてください

◆約半数が「高齢者に関する活動」

「高齢者に関する活動（地域交流、サロン・居場所、配食・会食、買い物の生活支援）」49%、「子育て支援に関する活動（サロン・居場所、乳幼児の保育、学童保育、相談活動など）」36%、「障がい者に関する活動（地域交流、就労支援、手話・点字の活動、スポーツ活動など）」35%が上位3に挙げられている。

「高齢者に関する活動」は40代以上や65歳以上の同居家族が3人以上の人が、「子育てに関する活動」は18歳～30代や居住年数が10年までの人が最も望んでいる。

（注）2013年調査は選択肢が違うので比較できないが「お年寄りへの福祉サービス」「子ども支援」が30%で上位だったので、思いは同じと言えるようだ。



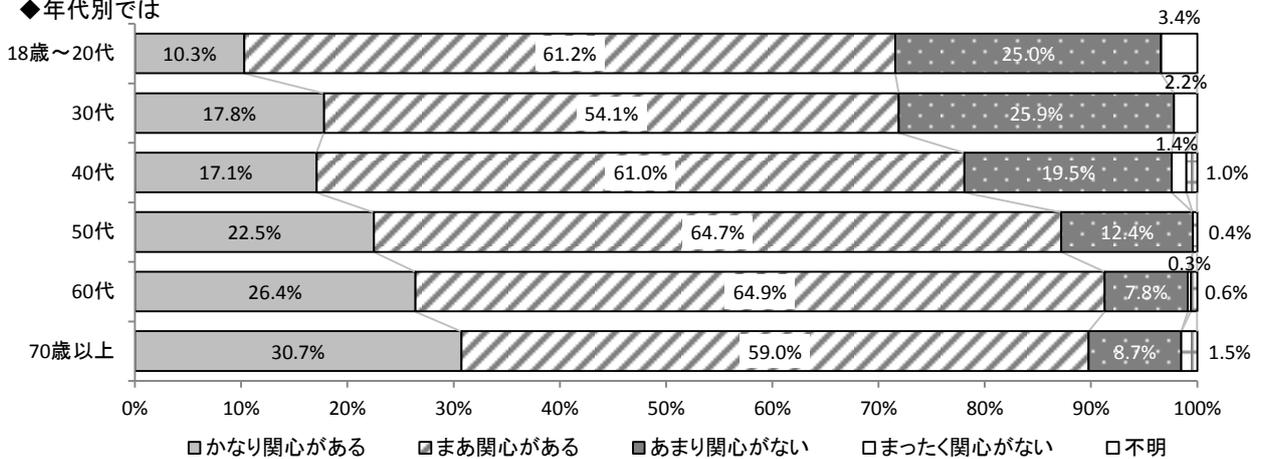
IV 質問ごとの内容

A 福祉への関心について

福祉への関心

問1 あなたは、福祉にどの程度関心がありますか			前回 (2013年)
かなり関心がある	320	23.1%	23.9%
まあ関心がある	851	61.5%	59.5%
あまり関心がない	192	13.9%	14.3%
まったく関心がない	11	0.8%	1.2%
不明	10	0.7%	1.1%

◆年代別では

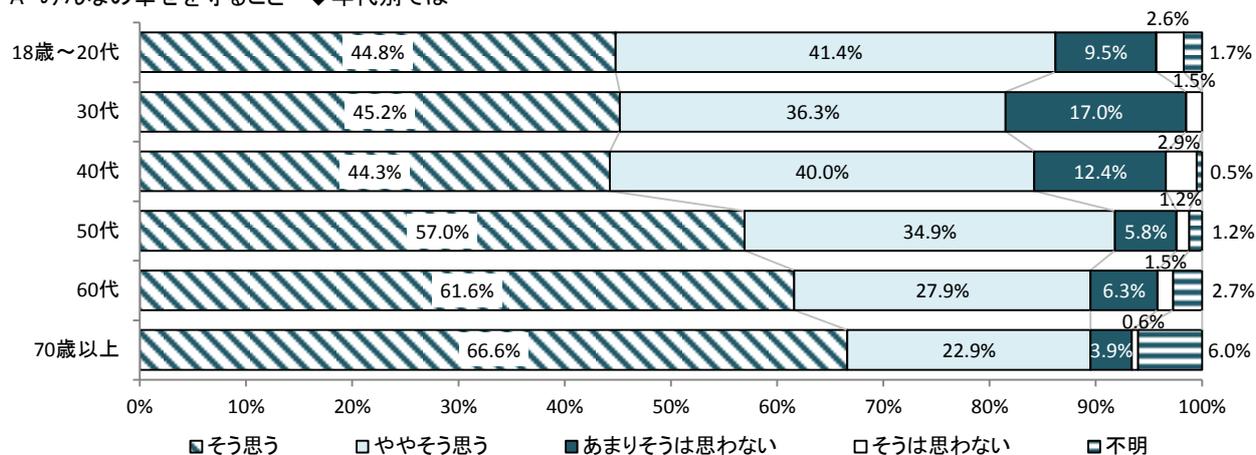


		標本数 (人)	(%)				
			かなり 関心がある	まあ 関心がある	あまり 関心がない	まったく 関心がない	不明
性別	男性	592	23.3	57.3	17.4	1.0	1.0
	女性	792	23.0	64.6	11.2	0.6	0.5
職業	事務系・技術系従事者	261	17.2	65.5	14.9	1.1	1.1
	現業系・サービス系従事者	169	20.7	58.0	18.3	2.4	0.6
	役員・管理職・自由業	89	24.7	55.1	16.9	2.2	1.1
	商工・自営業	72	26.4	56.9	15.3	-	1.4
	農・林・漁業	86	23.3	67.4	7.0	1.2	1.2
	専業主婦・主夫	191	23.0	66.0	11.0	-	-
	パート・アルバイト	226	21.2	62.4	16.4	-	-
	学生	27	7.4	66.7	25.9	-	-
	無職	233	31.8	57.5	9.0	0.4	1.3
	その他	16	43.8	50.0	6.3	-	-
地域	北信	443	21.7	63.4	14.0	0.5	0.5
	東信	269	23.4	60.2	14.5	0.4	1.5
	中信	331	25.1	58.3	15.1	1.2	0.3
	南信	340	22.9	62.9	12.1	1.2	0.9
	不明	1	-	100.0	-	-	-

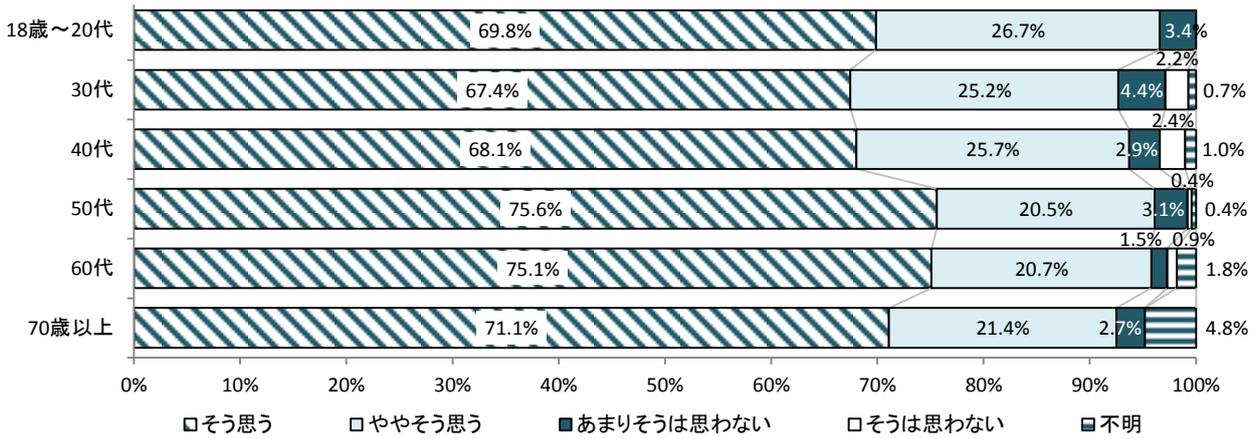
福祉って、どんなこと？

問2 あなたは、福祉とはどのようなものだと思いますか						
A みんなの幸せを守ること		前回(2013年)	F 身体面での援助をされること		前回(2013年)	
そう思う	779	56.3%	55.7%	そう思う	729	52.7%
ややそう思う	440	31.8%	28.0%	ややそう思う	476	34.4%
あまりそうは思わない	109	7.9%	10.2%	あまりそうは思わない	106	7.7%
そうは思わない	21	1.5%	2.1%	そうは思わない	25	1.8%
不明	35	2.5%	4.0%	不明	48	3.5%
B 暮らしやすい社会を築くこと		前回(2013年)	G 精神面での援助をすること		前回(2013年)	
そう思う	996	72.0%	71.7%	そう思う	655	47.3%
ややそう思う	312	22.5%	20.3%	ややそう思う	528	38.2%
あまりそうは思わない	38	2.7%	4.0%	あまりそうは思わない	136	9.8%
そうは思わない	12	0.9%	0.8%	そうは思わない	29	2.1%
不明	26	1.9%	3.2%	不明	36	2.6%
C 経済的に困っている人を援助すること		前回(2013年)	H 精神面での援助をされること		前回(2013年)	
そう思う	580	41.9%	40.0%	そう思う	590	42.6%
ややそう思う	522	37.7%	36.0%	ややそう思う	521	37.6%
あまりそうは思わない	199	14.4%	15.3%	あまりそうは思わない	183	13.2%
そうは思わない	46	3.3%	4.4%	そうは思わない	39	2.8%
不明	37	2.7%	4.3%	不明	51	3.7%
D 経済的に困っている時に援助されること		前回(2013年)	I 援助の施設や制度を整備すること		前回(2013年)	
そう思う	566	40.9%		そう思う	863	62.4%
ややそう思う	513	37.1%		ややそう思う	388	28.0%
あまりそうは思わない	205	14.8%		あまりそうは思わない	81	5.9%
そうは思わない	54	3.9%		そうは思わない	17	1.2%
不明	46	3.3%		不明	35	2.5%
E 身体面での援助をすること		前回(2013年)	J 人と人の関係をつなげること		前回(2013年)	
そう思う	801	57.9%	55.5%	そう思う	613	44.3%
ややそう思う	458	33.1%	32.4%	ややそう思う	496	35.8%
あまりそうは思わない	67	4.8%	7.2%	あまりそうは思わない	206	14.9%
そうは思わない	15	1.1%	1.1%	そうは思わない	34	2.5%
不明	43	3.1%	3.9%	不明	35	2.5%

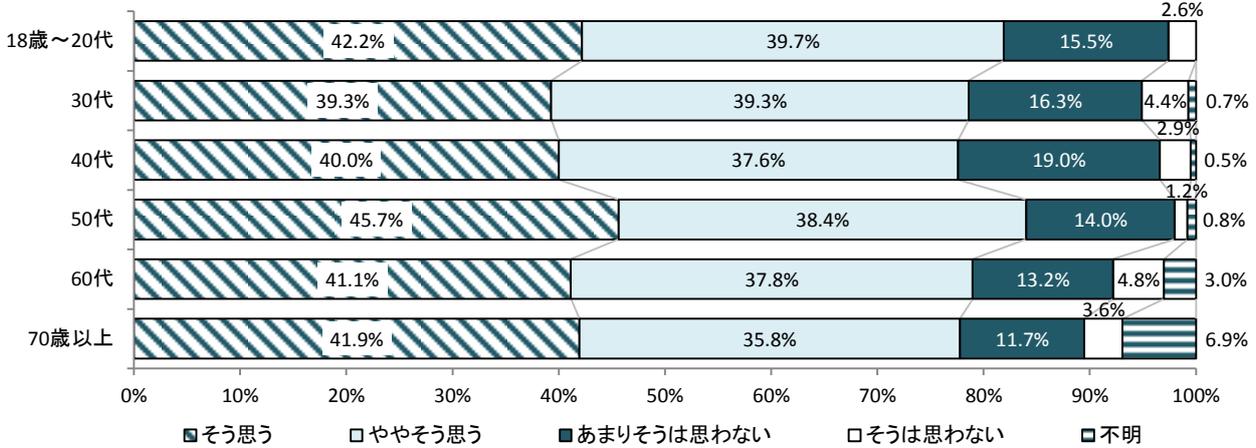
A みんなの幸せを守ること ◆年代別では



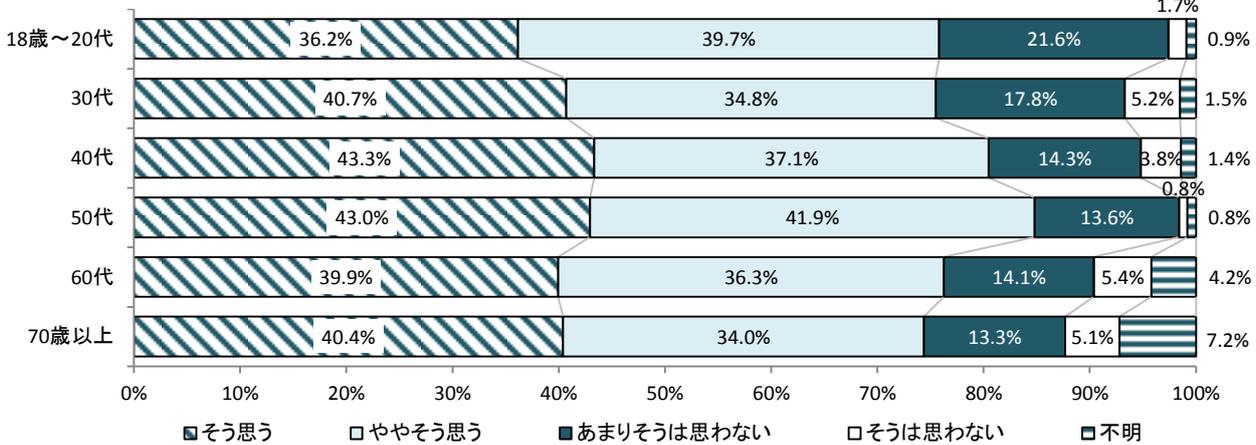
B 暮らしやすい社会を築くこと ◆年代別では



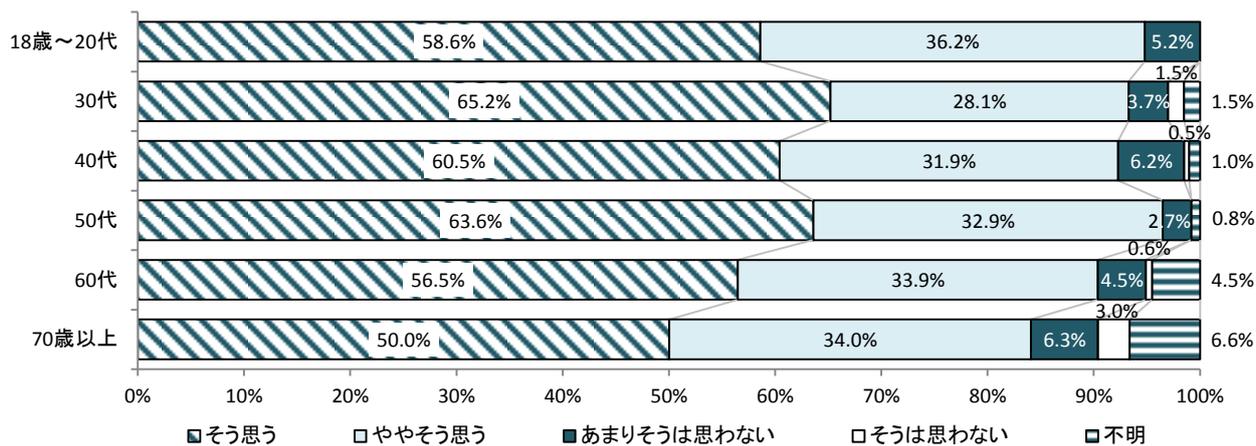
C 経済的に困っている人を援助すること ◆年代別では



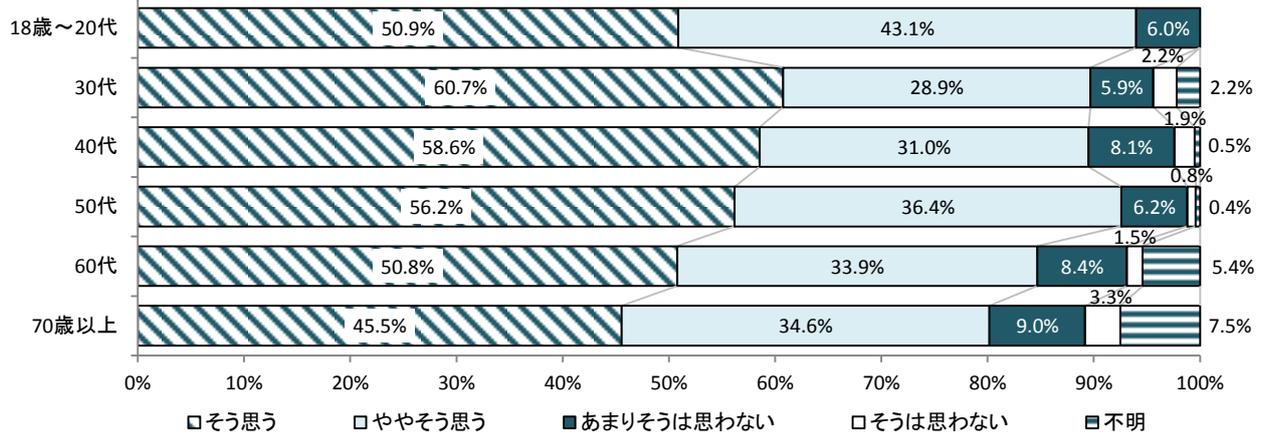
D 経済的に困っている時に援助されること ◆年代別では



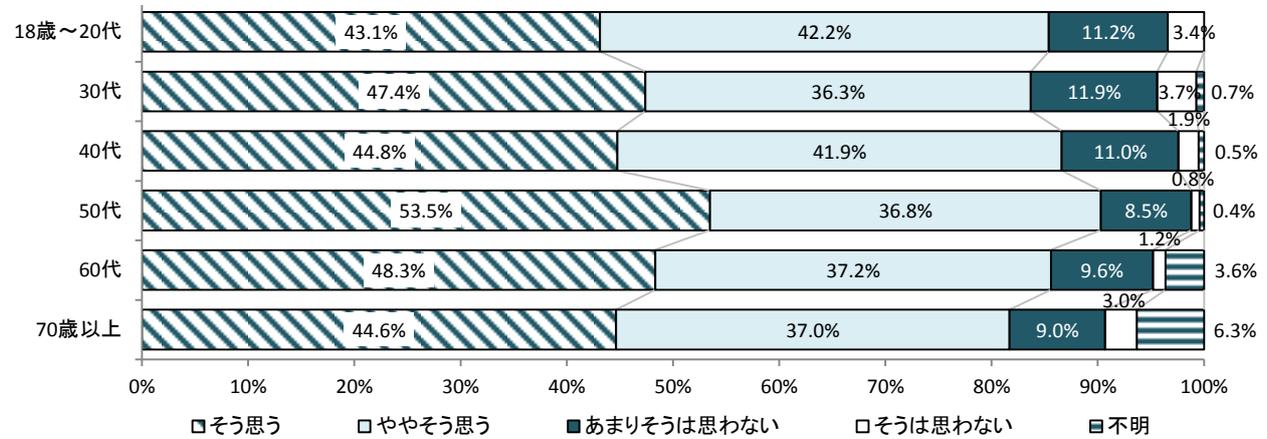
E 身体面での援助をすること ◆年代別では



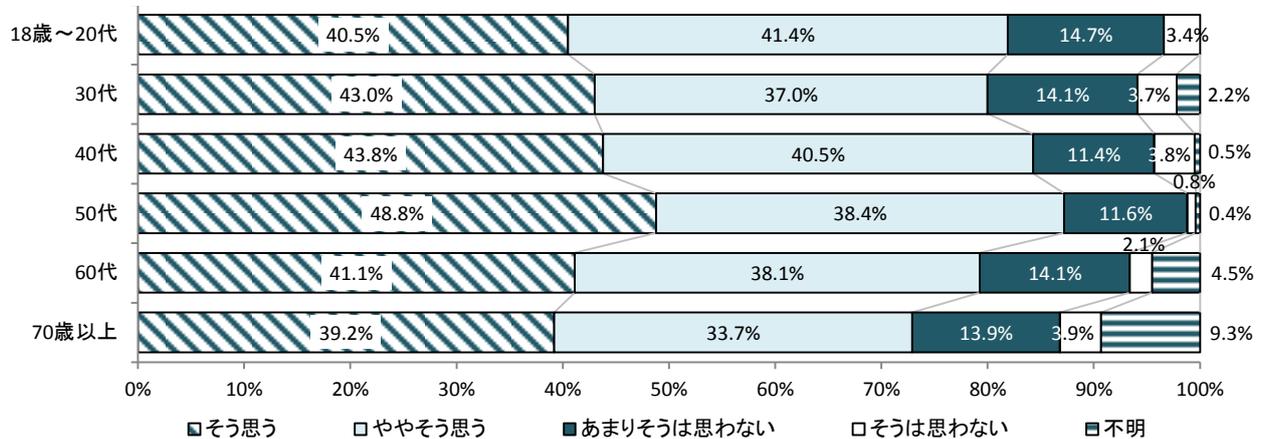
F 身体面での援助をされること ◆年代別では



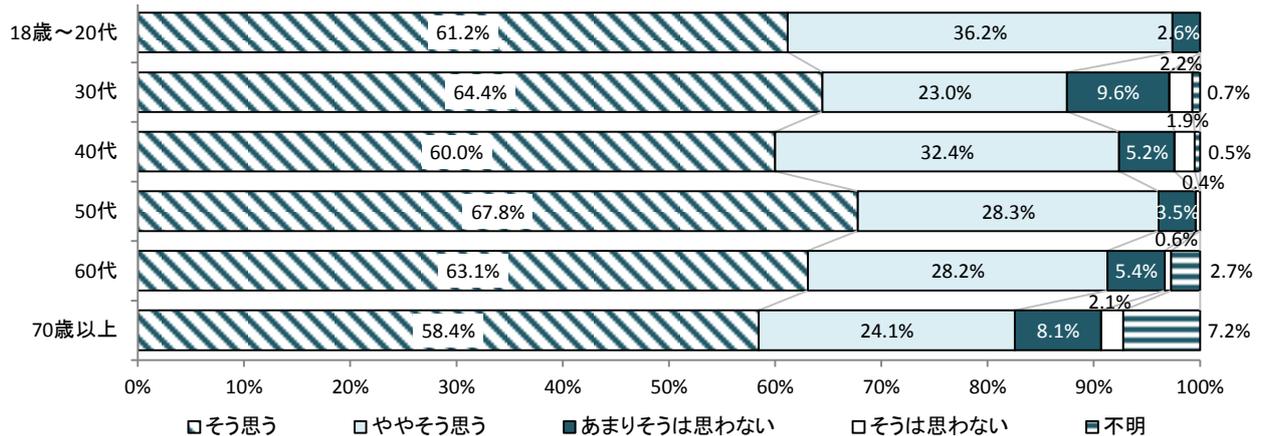
G 精神面での援助をすること ◆年代別では



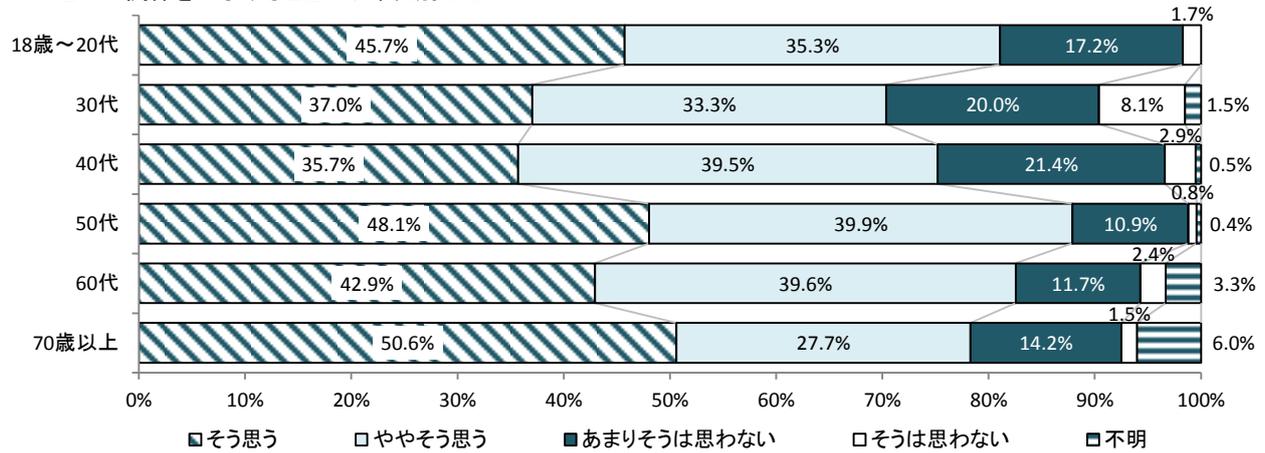
H 精神面での援助をされること ◆年代別では



I 援助の施設や制度を整備すること ◆年代別では



「人と人の関係をつなげること」 ◆年代別では



A みんなの幸せを守ること

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない	不明
性別	男性	592	55.2	31.9	9.3	2.0	1.5
	女性	792	57.1	31.7	6.8	1.1	3.3
職業	事務系・技術系従事者	261	46.0	37.5	12.6	3.1	0.8
	現業系・サービス系従事者	169	52.7	39.6	7.1	0.6	-
	役員・管理職・自由業	89	56.2	23.6	15.7	1.1	3.4
	商工・自営業	72	58.3	36.1	1.4	1.4	2.8
	農・林・漁業	86	60.5	29.1	4.7	1.2	4.7
	専業主婦・主夫	191	63.4	23.6	5.8	-	7.3
	パート・アルバイト	226	54.9	36.7	5.3	2.2	0.9
	学生	27	48.1	44.4	7.4	-	-
	無職	233	64.4	23.2	7.7	1.3	3.4
	その他	16	68.8	25.0	6.3	-	-
地域	北信	443	55.5	33.9	7.9	0.9	1.8
	東信	269	51.3	35.3	9.3	1.1	3.0
	中信	331	60.1	28.1	7.6	1.8	2.4
	南信	340	57.4	30.0	7.1	2.4	3.2
	不明	1	100.0	-	-	-	-

B 暮らしやすい社会を築くこと

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない	不明
性別	男性	592	68.6	25.5	3.2	1.7	1.0
	女性	792	74.5	20.3	2.4	0.3	2.5
職業	事務系・技術系従事者	261	69.0	26.4	2.3	1.9	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	71.6	24.9	2.4	1.2	-
	役員・管理職・自由業	89	68.5	23.6	4.5	1.1	2.2
	商工・自営業	72	72.2	22.2	2.8	-	2.8
	農・林・漁業	86	70.9	23.3	3.5	-	2.3
	専業主婦・主夫	191	78.5	16.2	0.5	-	4.7
	パート・アルバイト	226	72.6	23.5	2.7	0.4	0.9
	学生	27	66.7	33.3	-	-	-
	無職	233	71.7	19.3	4.7	0.9	3.4
	その他	16	87.5	12.5	-	-	-
地域	北信	443	73.4	23.3	1.8	0.7	0.9
	東信	269	65.8	27.5	4.5	-	2.2
	中信	331	73.1	22.1	1.5	1.2	2.1
	南信	340	73.8	18.2	3.8	1.5	2.6
	不明	1	100.0	-	-	-	-

C 経済的に困っている人を援助すること

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない	不明
性別	男性	592	41.2	37.7	15.9	3.4	1.9
	女性	792	42.4	37.8	13.3	3.3	3.3
職業	事務系・技術系従事者	261	41.4	37.2	18.8	2.3	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	37.3	42.0	17.2	3.0	0.6
	役員・管理職・自由業	89	30.3	39.3	19.1	9.0	2.2
	商工・自営業	72	41.7	45.8	9.7	-	2.8
	農・林・漁業	86	34.9	41.9	14.0	7.0	2.3
	専業主婦・主夫	191	47.1	34.0	9.9	2.6	6.3
	パート・アルバイト	226	43.4	41.6	10.6	2.7	1.8
	学生	27	37.0	44.4	18.5	-	-
	無職	233	46.4	30.0	14.6	3.4	5.6
	その他	16	62.5	25.0	6.3	6.3	-
地域	北信	443	44.0	37.9	13.1	2.7	2.3
	東信	269	39.4	37.9	16.0	3.7	3.0
	中信	331	42.9	38.4	12.4	3.9	2.4
	南信	340	40.0	36.8	16.8	3.2	3.2
	不明	1	100.0	-	-	-	-

D 経済的に困っている時に援助されること

(%)

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない	不明
性別	男性	592	37.8	39.4	16.7	4.4	1.7
	女性	792	43.2	35.4	13.4	3.5	4.5
職業	事務系・技術系従事者	261	37.9	43.7	16.5	1.9	-
	現業系・サービス系従事者	169	38.5	39.1	18.3	3.6	0.6
	役員・管理職・自由業	89	36.0	33.7	20.2	7.9	2.2
	商工・自営業	72	27.8	50.0	15.3	1.4	5.6
	農・林・漁業	86	34.9	37.2	14.0	10.5	3.5
	専業主婦・主夫	191	45.5	33.0	11.0	2.1	8.4
	パート・アルバイト	226	45.1	37.6	10.2	4.0	3.1
	学生	27	33.3	44.4	22.2	-	-
	無職	233	45.9	28.3	15.5	4.7	5.6
	その他	16	50.0	31.3	6.3	12.5	-
不明	14	50.0	28.6	21.4	-	-	
地域	北信	443	42.4	38.4	13.5	2.9	2.7
	東信	269	39.4	37.2	16.0	3.7	3.7
	中信	331	39.3	40.2	12.7	4.2	3.6
	南信	340	41.5	32.4	17.6	5.0	3.5
	不明	1	100.0	-	-	-	-

E 身体面での援助をすること

(%)

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない	不明
性別	男性	592	53.5	37.5	5.9	1.0	2.0
	女性	792	61.1	29.8	4.0	1.1	3.9
職業	事務系・技術系従事者	261	61.3	34.1	3.1	1.1	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	56.2	37.3	5.3	0.6	0.6
	役員・管理職・自由業	89	53.9	33.7	4.5	3.4	4.5
	商工・自営業	72	45.8	45.8	4.2	-	4.2
	農・林・漁業	86	48.8	41.9	5.8	-	3.5
	専業主婦・主夫	191	63.9	25.1	3.1	1.6	6.3
	パート・アルバイト	226	60.6	30.1	6.2	0.4	2.7
	学生	27	63.0	29.6	7.4	-	-
	無職	233	54.1	32.6	6.4	1.3	5.6
	その他	16	81.3	12.5	-	6.3	-
不明	14	57.1	35.7	7.1	-	-	
地域	北信	443	57.6	33.4	4.7	1.6	2.7
	東信	269	54.6	36.8	4.5	0.4	3.7
	中信	331	60.1	31.4	3.6	1.5	3.3
	南信	340	58.5	31.5	6.5	0.6	2.9
	不明	1	100.0	-	-	-	-

F 身体面での援助をされること

(%)

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない	不明
性別	男性	592	48.3	37.5	10.0	2.2	2.0
	女性	792	55.9	32.1	5.9	1.5	4.5
職業	事務系・技術系従事者	261	57.9	35.2	5.0	1.9	-
	現業系・サービス系従事者	169	50.9	37.9	9.5	1.2	0.6
	役員・管理職・自由業	89	46.1	36.0	9.0	5.6	3.4
	商工・自営業	72	31.9	51.4	11.1	-	5.6
	農・林・漁業	86	41.9	39.5	9.3	3.5	5.8
	専業主婦・主夫	191	57.1	28.8	4.7	1.0	8.4
	パート・アルバイト	226	61.1	28.3	8.0	0.4	2.2
	学生	27	51.9	40.7	7.4	-	-
	無職	233	48.9	32.6	10.3	2.1	6.0
	その他	16	62.5	25.0	-	12.5	-
不明	14	50.0	50.0	-	-	-	
地域	北信	443	52.4	35.7	7.7	1.6	2.7
	東信	269	50.9	36.4	7.4	0.7	4.5
	中信	331	53.8	35.0	5.1	3.3	2.7
	南信	340	53.2	30.6	10.3	1.5	4.4
	不明	1	100.0	-	-	-	-

G 精神面での援助をすること

(%)

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない	不明
性別	男性	592	43.9	41.2	10.6	2.7	1.5
	女性	792	49.9	35.9	9.2	1.6	3.4
職業	事務系・技術系従事者	261	47.9	37.2	13.4	1.5	-
	現業系・サービス系従事者	169	45.6	42.0	10.1	2.4	-
	役員・管理職・自由業	89	40.4	40.4	7.9	7.9	3.4
	商工・自営業	72	34.7	52.8	8.3	-	4.2
	農・林・漁業	86	47.7	37.2	8.1	3.5	3.5
	専業主婦・主夫	191	53.4	31.4	7.3	1.6	6.3
	パート・アルバイト	226	50.4	37.2	10.2	0.9	1.3
	学生	27	37.0	51.9	7.4	3.7	-
	無職	233	46.4	36.9	9.9	1.7	5.2
	その他	16	81.3	18.8	-	-	-
不明	14	28.6	50.0	14.3	7.1	-	
地域	北信	443	49.2	35.7	10.8	1.8	2.5
	東信	269	45.0	40.9	8.9	1.9	3.3
	中信	331	49.8	39.3	6.6	2.4	1.8
	南信	340	44.1	38.2	12.4	2.4	2.9
	不明	1	100.0	-	-	-	-

H 精神面での援助をされること

(%)

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない	不明
性別	男性	592	38.0	41.0	15.0	3.7	2.2
	女性	792	46.1	35.1	11.9	2.1	4.8
職業	事務系・技術系従事者	261	46.4	37.9	13.0	2.3	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	40.2	42.0	13.6	3.6	0.6
	役員・管理職・自由業	89	33.7	40.4	13.5	9.0	3.4
	商工・自営業	72	25.0	55.6	15.3	-	4.2
	農・林・漁業	86	40.7	34.9	12.8	4.7	7.0
	専業主婦・主夫	191	49.2	29.3	10.5	1.6	9.4
	パート・アルバイト	226	46.9	37.2	12.4	1.3	2.2
	学生	27	33.3	51.9	11.1	3.7	-
	無職	233	41.2	33.5	16.3	3.0	6.0
	その他	16	56.3	37.5	-	6.3	-
	不明	14	28.6	50.0	21.4	-	-
地域	北信	443	45.4	36.3	13.1	2.3	2.9
	東信	269	41.3	40.5	12.6	1.9	3.7
	中信	331	43.5	39.0	10.0	3.9	3.6
	南信	340	39.1	35.9	17.1	3.2	4.7
	不明	1	100.0	-	-	-	-

I 援助の施設や制度を整備すること

(%)

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない	不明
性別	男性	592	57.4	32.1	8.1	1.0	1.4
	女性	792	66.0	25.0	4.2	1.4	3.4
職業	事務系・技術系従事者	261	64.4	30.7	4.2	0.8	-
	現業系・サービス系従事者	169	59.8	32.5	6.5	0.6	0.6
	役員・管理職・自由業	89	56.2	32.6	5.6	4.5	1.1
	商工・自営業	72	56.9	38.9	1.4	-	2.8
	農・林・漁業	86	58.1	23.3	11.6	2.3	4.7
	専業主婦・主夫	191	63.4	24.6	3.1	1.6	7.3
	パート・アルバイト	226	62.8	28.3	7.1	0.4	1.3
	学生	27	63.0	33.3	3.7	-	-
	無職	233	63.9	21.9	8.2	1.7	4.3
	その他	16	93.8	6.3	-	-	-
	不明	14	64.3	28.6	7.1	-	-
地域	北信	443	63.0	26.6	7.2	0.9	2.3
	東信	269	59.5	31.6	6.7	0.7	1.5
	中信	331	65.0	27.5	3.3	1.2	3.0
	南信	340	61.2	27.6	5.9	2.1	3.2
	不明	1	100.0	-	-	-	-

J 人と人の関係をつなげること

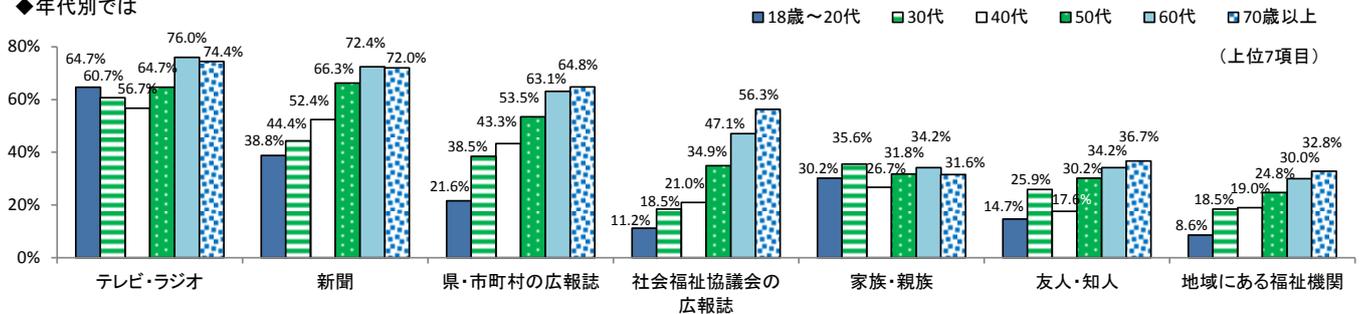
(%)

		標本数 (人)	そう思う	ややそう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない	不明
性別	男性	592	40.5	36.3	18.4	3.4	1.4
	女性	792	47.1	35.5	12.2	1.8	3.4
職業	事務系・技術系従事者	261	35.2	44.8	16.9	3.1	-
	現業系・サービス系従事者	169	40.8	33.1	23.1	3.0	-
	役員・管理職・自由業	89	42.7	31.5	14.6	7.9	3.4
	商工・自営業	72	47.2	37.5	12.5	-	2.8
	農・林・漁業	86	46.5	34.9	14.0	2.3	2.3
	専業主婦・主夫	191	50.8	29.8	12.0	0.5	6.8
	パート・アルバイト	226	45.1	38.1	12.4	3.1	1.3
	学生	27	51.9	40.7	7.4	-	-
	無職	233	45.9	33.5	13.7	1.7	5.2
	その他	16	75.0	25.0	-	-	-
	不明	14	57.1	14.3	28.6	-	-
地域	北信	443	43.8	36.6	14.4	3.6	1.6
	東信	269	41.6	38.7	16.0	0.7	3.0
	中信	331	47.4	35.0	12.7	1.8	3.0
	南信	340	43.8	33.5	16.8	2.9	2.9
	不明	1	100.0	-	-	-	-

福祉に関する情報、どこから？

問3 あなたは、福祉に関する情報をどなたところから得ていますか。あてはまるものをすべてお答えください			前回 (2013年)
テレビ・ラジオ	943	68.1%	69.5%
新聞	866	62.6%	66.0%
県・市町村の広報誌	731	52.8%	62.3%
社会福祉協議会の広報誌	516	37.3%	39.8%
家族・親族	440	31.8%	23.4%
友人・知人	403	29.1%	29.2%
地域にある福祉機関	348	25.1%	22.0%
学校・職場	305	22.0%	10.5%
インターネット	258	18.6%	11.2%
雑誌・専門書	174	12.6%	2.0%
その他	19	1.4%	2.6%
特にない	49	3.5%	0.3%
不明	2	0.1%	

◆年代別では



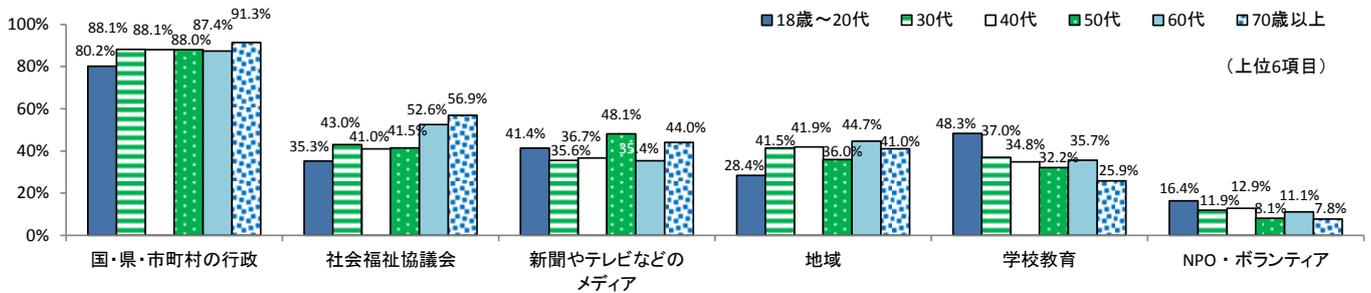
		標本数 (人)	テレビ・ラジオ	新聞	県・市町村の 広報誌	社会福祉協議会の 広報誌	家族・親族	友人・知人	地域にある福祉 機関	学校・職場	インターネット	雑誌・専門書	その他	特にない	不明
性別	男性	592	66.0	63.3	50.2	35.1	28.4	21.5	22.3	17.1	21.3	11.3	1.4	5.1	0.2
	女性	792	69.7	62.0	54.8	38.9	34.3	34.8	27.3	25.8	16.7	13.5	1.4	2.4	0.1
年代	18歳~20代	116	64.7	38.8	21.6	11.2	30.2	14.7	8.6	42.2	34.5	8.6	-	9.5	-
	30代	135	60.7	44.4	38.5	18.5	35.6	25.9	18.5	37.0	28.9	5.2	0.7	11.9	-
	40代	210	56.7	52.4	43.3	21.0	26.7	17.6	19.0	28.1	27.1	8.6	1.4	5.2	0.5
	50代	258	64.7	66.3	53.5	34.9	31.8	30.2	24.8	29.5	23.6	13.6	1.2	0.8	-
	60代	333	76.0	72.4	63.1	47.1	34.2	34.2	30.0	15.9	13.8	17.1	2.1	1.2	-
	70歳以上	332	74.4	72.0	64.8	56.3	31.6	36.7	32.8	5.4	4.5	14.2	1.5	1.5	0.3
職業	事務系・技術系従事者	261	64.8	58.6	47.9	26.1	27.6	24.1	20.7	38.7	31.4	13.0	0.8	5.4	-
	現業系・サービス系従事者	169	62.1	52.1	44.4	30.8	32.0	20.1	24.9	32.0	26.6	14.8	1.2	8.9	-
	役員・管理職・自由業	89	68.5	65.2	53.9	28.1	24.7	29.2	24.7	22.5	28.1	11.2	-	3.4	-
	商工・自営業	72	63.9	69.4	54.2	34.7	40.3	43.1	31.9	8.3	18.1	16.7	4.2	1.4	-
	農・林・漁業	86	77.9	65.1	64.0	58.1	34.9	29.1	34.9	3.5	4.7	14.0	-	-	-
	専業主婦・主夫	191	75.9	70.7	62.8	51.3	37.7	35.6	27.2	7.3	9.9	12.0	3.1	2.1	-
	パート・アルバイト	226	69.0	61.9	50.9	34.5	35.0	32.3	25.7	29.2	14.6	10.6	0.4	0.9	0.4
	学生	27	59.3	37.0	14.8	3.7	18.5	7.4	-	44.4	29.6	7.4	-	11.1	-
	無職	233	70.4	69.5	59.2	47.2	29.2	30.5	24.9	6.9	10.3	12.0	2.1	2.6	0.4
	その他	16	31.3	50.0	37.5	37.5	37.5	31.3	43.8	50.0	31.3	18.8	-	-	-
不明	14	64.3	42.9	42.9	21.4	21.4	35.7	14.3	35.7	-	-	-	7.1	-	
地域	北信	443	66.6	60.9	53.3	32.1	24.8	27.3	23.3	21.4	19.6	12.9	1.6	4.1	-
	東信	269	70.3	62.1	52.8	39.8	32.0	29.0	21.2	23.4	16.0	13.8	1.1	3.0	-
	中信	331	70.4	67.4	51.4	35.3	36.0	27.2	27.5	22.7	20.5	11.5	1.2	3.0	-
	南信	340	66.2	60.3	53.5	43.8	36.8	33.5	28.5	21.2	17.6	12.4	1.5	3.8	0.6
	不明	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

福祉への理解、どこの役割が大事？

問4 あなたは、福祉に対する理解を深めるために、果たす役割が大きいのはどこだと思いますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください			前回 (2013年)
国・県・市町村の行政	1218	88.0%	85.4%
社会福祉協議会	656	47.4%	43.7%
新聞やテレビなどのメディア	561	40.5%	67.4%
地域	555	40.1%	38.5%
学校教育	467	33.7%	17.4%
NPO・ボランティア	146	10.5%	9.4%
企業	120	8.7%	4.4%
インターネット	114	8.2%	12.5%
講演会などの社会教育	95	6.9%	0.7%
その他	10	0.7%	0.9%
特にない・わからない	7	0.5%	0.5%
不明	11	0.8%	

※前は他に「国際協力機関」3.0%あり

◆年代別では



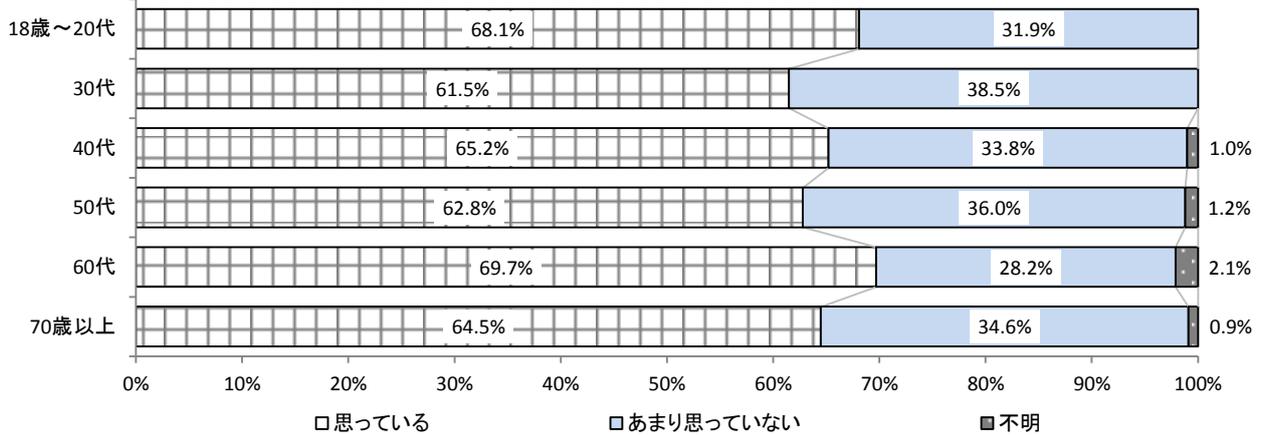
		標本数 (人)	行政・県・市町村の	社会福祉協議会	新聞やテレビなどのメディア	地域	学校教育	NPO・ボランティア	企業	インターネット	講演会などの社会教育	その他	わからない・特にない	不明 (%)
性別	男性	592	87.2	46.8	41.0	37.8	33.4	10.5	10.1	9.0	7.8	0.8	0.5	0.5
	女性	792	88.6	47.9	40.2	41.8	34.0	10.6	7.6	7.7	6.2	0.6	0.5	1.0
年代	18歳～20代	116	80.2	35.3	41.4	28.4	48.3	16.4	12.1	21.6	8.6	0.9	1.7	-
	30代	135	88.1	43.0	35.6	41.5	37.0	11.9	9.6	13.3	4.4	0.7	1.5	-
	40代	210	88.1	41.0	36.7	41.9	34.8	12.9	9.5	12.4	3.3	0.5	-	-
	50代	258	88.0	41.5	48.1	36.0	32.2	8.1	11.2	10.9	5.8	1.2	0.8	1.6
	60代	333	87.4	52.6	35.4	44.7	35.7	11.1	8.4	4.5	7.5	0.9	0.3	1.5
	70歳以上	332	91.3	56.9	44.0	41.0	25.9	7.8	4.8	0.6	9.6	0.3	-	0.6
職業	事務系・技術系従事者	261	88.1	42.9	38.7	37.5	36.8	10.7	9.2	13.8	5.4	0.8	0.4	-
	現業系・サービス系従事者	169	89.3	42.6	36.1	39.1	34.3	12.4	11.8	14.2	4.7	0.6	0.6	0.6
	役員・管理職・自由業	89	84.3	48.3	40.4	38.2	33.7	9.0	10.1	12.4	7.9	1.1	-	-
	商工・自営業	72	93.1	41.7	45.8	43.1	43.1	5.6	4.2	8.3	5.6	2.8	-	-
	農・林・漁業	86	86.0	51.2	45.3	37.2	39.5	8.1	9.3	-	10.5	-	1.2	1.2
	専業主婦・主夫	191	89.0	50.8	40.3	42.9	31.9	10.5	7.3	1.6	5.8	1.6	-	2.1
	パート・アルバイト	226	85.0	49.1	39.8	42.9	29.2	11.1	8.8	8.8	7.5	-	1.3	1.3
	学生	27	77.8	25.9	40.7	37.0	51.9	22.2	11.1	18.5	11.1	-	-	-
	無職	233	89.7	51.5	45.9	39.5	27.5	10.7	6.9	3.0	9.0	0.4	0.4	0.9
	その他	16	100.0	62.5	18.8	37.5	43.8	12.5	6.3	12.5	6.3	-	-	-
地域	北信	443	89.2	47.4	41.5	36.8	35.4	12.9	9.0	7.2	7.9	1.1	-	0.5
	東信	269	84.4	44.2	39.4	40.5	34.9	10.0	9.7	10.0	7.4	0.4	1.1	1.1
	中信	331	88.2	48.0	38.4	40.2	35.3	10.6	7.9	9.7	6.6	0.3	0.3	1.2
	南信	340	89.1	49.1	42.4	44.1	29.1	7.9	8.2	6.8	5.0	0.9	0.9	0.6
	不明	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-

B 生きがいやボランティアについて

何か社会のために役立ちたい？

問5 あなたは日ごろ、何か社会のために役立ちたいと思っていますか			前回 (2013年)
思っている	907	65.5%	71.0%
あまり思っていない	462	33.4%	27.8%
不明	15	1.1%	1.2%

◆年代別では



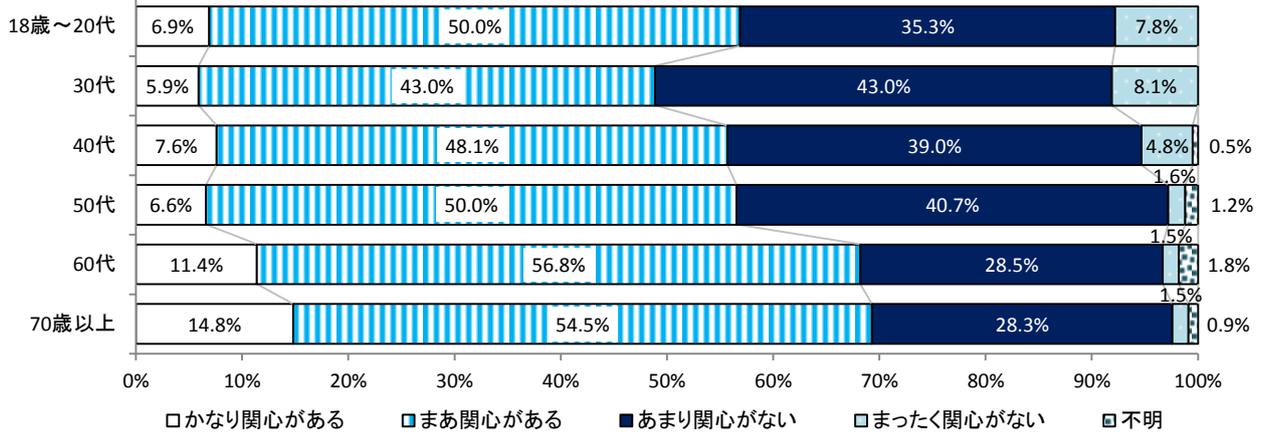
(%)

		標本数 (人)	思っている	あまり 思っていない	不明
性別	男性	592	64.2	35.1	0.7
	女性	792	66.5	32.1	1.4
職業	事務系・技術系従事者	261	64.0	35.6	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	60.4	39.1	0.6
	役員・管理職・自由業	89	76.4	23.6	-
	商工・自営業	72	70.8	27.8	1.4
	農・林・漁業	86	67.4	32.6	-
	専業主婦・主夫	191	65.4	30.9	3.7
	パート・アルバイト	226	66.8	31.9	1.3
	学生	27	85.2	14.8	-
	無職	233	60.5	39.1	0.4
	その他	16	87.5	6.3	6.3
不明	14	50.0	50.0	-	
地域	北信	443	63.9	35.4	0.7
	東信	269	61.3	36.8	1.9
	中信	331	69.2	29.9	0.9
	南信	340	67.4	31.5	1.2
	不明	1	100.0	-	-

ボランティア・NPOへの関心

問6 あなたは、ボランティア活動やNPO活動に関心がありますか			前回 (2013年)
かなり関心がある	136	9.8%	11.1%
まあ関心がある	716	51.7%	56.7%
あまり関心がない	475	34.3%	27.9%
まったく関心がない	44	3.2%	3.4%
不明	13	0.9%	0.9%

◆年代別では

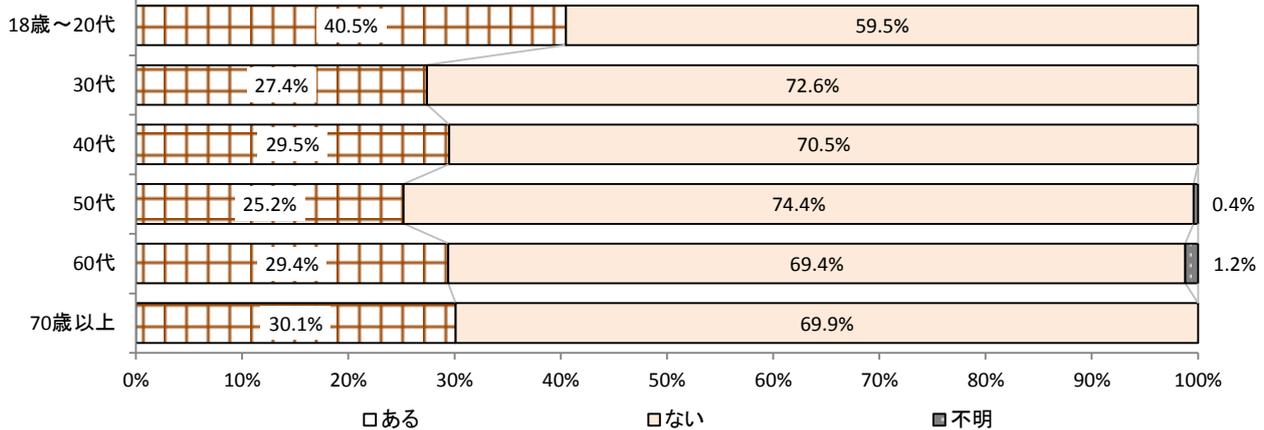


		標本数 (人)	(%)				
			かなり 関心がある	まあ 関心がある	あまり 関心がない	まったく 関心がない	不明
性別	男性	592	8.3	50.2	36.3	4.7	0.5
	女性	792	11.0	52.9	32.8	2.0	1.3
職業	事務系・技術系従事者	261	4.6	52.9	38.3	4.2	-
	現業系・サービス系従事者	169	7.1	49.1	37.9	5.3	0.6
	役員・管理職・自由業	89	10.1	53.9	31.5	3.4	1.1
	商工・自営業	72	18.1	43.1	31.9	2.8	4.2
	農・林・漁業	86	14.0	52.3	31.4	2.3	-
	専業主婦・主夫	191	11.0	49.7	34.6	1.6	3.1
	パート・アルバイト	226	8.8	53.1	35.4	1.8	0.9
	学生	27	18.5	55.6	25.9	-	-
	無職	233	11.6	54.1	30.9	3.4	-
	その他	16	25.0	56.3	12.5	6.3	-
地域	不明	14	7.1	42.9	42.9	7.1	-
	北信	443	8.4	52.1	36.3	2.7	0.5
	東信	269	8.9	47.2	38.7	3.3	1.9
	中信	331	11.2	52.9	32.0	3.3	0.6
	南信	340	11.2	53.5	30.6	3.5	1.2
	不明	1	-	100.0	-	-	-

ボランティア・NPOへの参加

問7 あなたは現在、ボランティア活動やNPO活動に参加していますか。あるいは、これまでに参加したことがありますか			前回 (2013年)
ある	409	29.6%	30.5%
ない	970	70.1%	68.7%
不明	5	0.4%	0.8%

◆年代別では

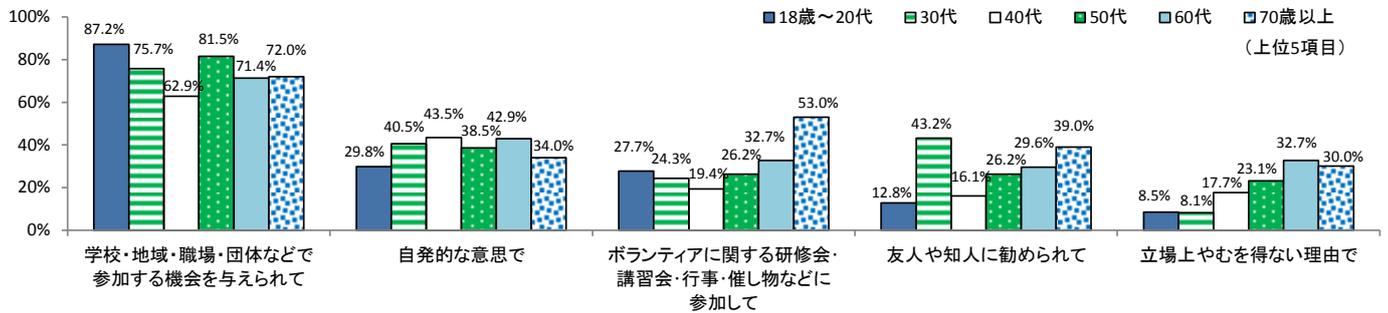


		標本数 (人)	(%)		
			ある	ない	不明
性別	男性	592	25.8	74.0	0.2
	女性	792	32.3	67.2	0.5
職業	事務系・技術系従事者	261	29.9	70.1	-
	現業系・サービス系従事者	169	24.3	75.1	0.6
	役員・管理職・自由業	89	33.7	66.3	-
	商工・自営業	72	34.7	65.3	-
	農・林・漁業	86	30.2	69.8	-
	専業主婦・主夫	191	31.9	66.5	1.6
	パート・アルバイト	226	26.5	73.0	0.4
	学生	27	48.1	51.9	-
	無職	233	28.3	71.7	-
	その他	16	43.8	56.3	-
不明	14	14.3	85.7	-	
地域	北信	443	27.8	72.2	-
	東信	269	20.4	78.4	1.1
	中信	331	36.6	63.1	0.3
	南信	340	32.4	67.4	0.3
不明	1	-	100.0	-	

参加したきっかけ

問8 (問7で「ある」とお答えの方におたずねします) ボランティア活動やNPO活動に、参加したきっかけは何ですか。次の中から3つ以内に絞ってお答えください			前回 (2013年)
学校・地域・職場・団体などで参加する機会を与えられて	303	74.1%	71.3%
自発的な意思で	157	38.4%	43.6%
ボランティアに関する研修会・講習会・行事・催し物などに参加して	136	33.3%	33.3%
友人や知人に勧められて	117	28.6%	28.1%
立場上やむを得ない理由で	95	23.2%	22.5%
家族や親族に勧められて	33	8.1%	3.0%
新聞・雑誌・ポスターなどの広告を見て	28	6.8%	8.4%
その他	9	2.2%	1.7%
なんとなく・特にきっかけはない	-	-	-
不明	1	0.2%	0.4%

◆年代別では

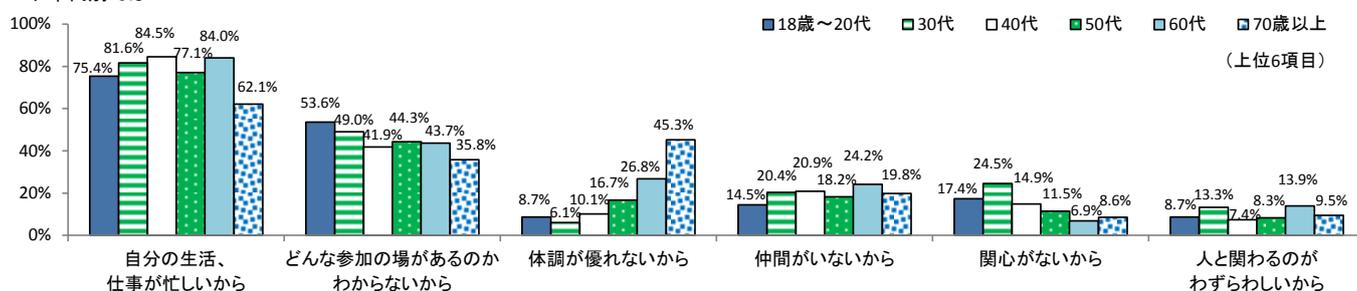


		標本数(人)	学校・地域・職場・団体などで参加する機会を与えられて	自発的な意思で	ボランティアに関する研修会・講習会・行事・催し物などに参加して	友人や知人に勧められて	立場上やむを得ない理由で	家族や親族に勧められて	新聞・雑誌・ポスターなどの広告を見て	その他	なんとなく・特にきっかけはない	不明
性別	男性	153	73.2	37.9	23.5	26.1	35.3	11.1	5.9	0.7	-	0.7
	女性	256	74.6	38.7	39.1	30.1	16.0	6.3	7.4	3.1	-	-
年代	18歳～20代	47	87.2	29.8	27.7	12.8	8.5	12.8	4.3	-	-	-
	30代	37	75.7	40.5	24.3	43.2	8.1	5.4	2.7	-	-	-
	40代	62	62.9	43.5	19.4	16.1	17.7	3.2	16.1	3.2	-	-
	50代	65	81.5	38.5	26.2	26.2	23.1	12.3	6.2	3.1	-	1.5
	60代	98	71.4	42.9	32.7	29.6	32.7	6.1	5.1	2.0	-	-
	70歳以上	100	72.0	34.0	53.0	39.0	30.0	9.0	6.0	3.0	-	-
職業	事務系・技術系従事者	78	82.1	39.7	21.8	14.1	23.1	10.3	7.7	1.3	-	1.3
	現業系・サービス系従事者	41	70.7	29.3	34.1	34.1	19.5	12.2	7.3	-	-	-
	役員・管理職・自由業	30	70.0	63.3	20.0	26.7	30.0	10.0	6.7	-	-	-
	商工・自営業	25	76.0	52.0	36.0	20.0	16.0	24.0	8.0	8.0	-	-
	農・林・漁業	26	76.9	19.2	34.6	30.8	46.2	3.8	-	3.8	-	-
	専業主婦・主夫	61	70.5	24.6	49.2	45.9	18.0	4.9	6.6	3.3	-	-
	パート・アルバイト	60	76.7	41.7	40.0	28.3	21.7	-	11.7	1.7	-	-
	学生	13	76.9	38.5	7.7	7.7	-	7.7	7.7	-	-	-
	無職	66	68.2	39.4	36.4	33.3	30.3	6.1	4.5	1.5	-	-
	その他	7	71.4	71.4	28.6	28.6	-	28.6	-	14.3	-	-
地域	北信	123	75.6	33.3	35.8	30.1	19.5	8.1	7.3	1.6	-	-
	東信	55	63.6	41.8	40.0	32.7	21.8	9.1	10.9	1.8	-	1.8
	中信	121	74.4	41.3	28.1	30.6	26.4	8.3	5.8	2.5	-	-
	南信	110	77.3	39.1	32.7	22.7	24.5	7.3	5.5	2.7	-	-
	不明	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-

参加しなかった理由

理由	人数	割合	前回 (2013年)
自分の生活、仕事が忙しいから	743	76.6%	78.4%
どんな参加の場があるのかわからないから	416	42.9%	48.1%
体調が優れないから	226	23.3%	26.2%
仲間がいないから	198	20.4%	12.4%
関心がないから	116	12.0%	10.3%
人と関わるのがわずらわしいから	100	10.3%	7.8%
関係の団体や行政機関に任せておけばいいから	75	7.7%	5.9%
参加しても変わらないと思うから	54	5.6%	5.0%
その他	39	4.0%	2.7%
なんとなく・特に理由はない	21	2.2%	2.1%
不明	10	1.0%	

◆年代別では



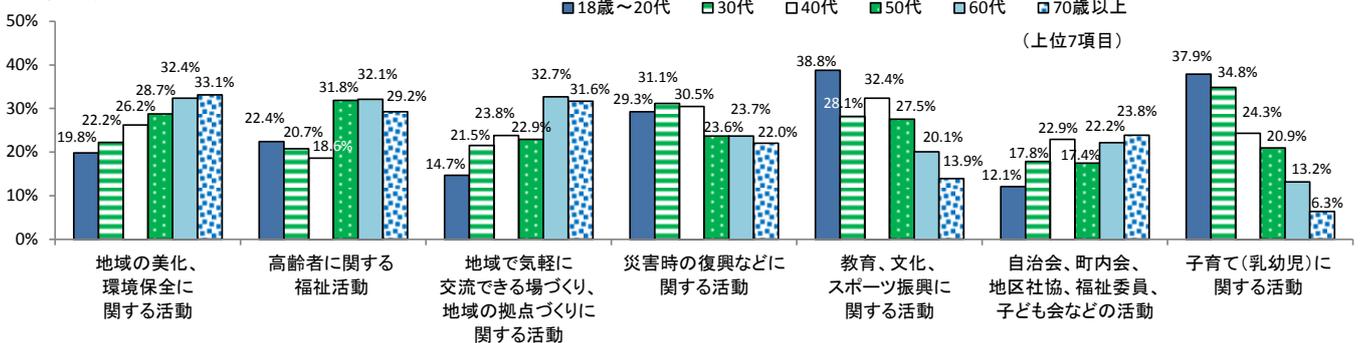
		標本数 (人)	自分の生活、仕事が忙しいから	どんな参加の場があるのかわからないから	体調が優れないから	仲間がいないから	関心がないから	人と関わるのがわずらわしいから	関係の団体や行政機関に任せておけばいいから	参加しても変わらないと思うから	その他	なんとなく・特に理由はない	不明	
性別	男性	438	76.5	40.4	20.5	17.8	18.0	11.4	9.8	6.8	3.7	2.1	0.9	
	女性	532	76.7	44.9	25.6	22.6	7.0	9.4	6.0	4.5	4.3	2.3	1.1	
年代	18歳～20代	69	75.4	53.6	8.7	14.5	17.4	8.7	1.4	2.9	-	8.7	-	
	30代	98	81.6	49.0	6.1	20.4	24.5	13.3	8.2	9.2	4.1	1.0	-	
	40代	148	84.5	41.9	10.1	20.9	14.9	7.4	6.1	2.7	3.4	1.4	1.4	
	50代	192	77.1	44.3	16.7	18.2	11.5	8.3	5.2	2.1	2.6	3.1	0.5	
	60代	231	84.0	43.7	26.8	24.2	6.9	13.9	10.0	6.9	3.5	0.9	1.3	
	70歳以上	232	62.1	35.8	45.3	19.8	8.6	9.5	10.3	8.2	7.3	1.7	1.7	
職業	事務系・技術系従事者	183	83.1	41.0	9.3	13.7	20.2	9.8	7.1	3.8	1.1	2.2	1.1	
	現業系・サービス従事者	127	86.6	42.5	13.4	21.3	15.7	11.8	7.1	6.3	3.9	1.6	-	
	役員・管理職・自由業	59	88.1	49.2	15.3	13.6	10.2	8.5	8.5	8.5	5.1	-	-	
	商工・自営業	47	89.4	42.6	12.8	10.6	19.1	14.9	4.3	-	6.4	4.3	-	
	農・林・漁業	60	86.7	41.7	20.0	20.0	10.0	8.3	13.3	8.3	-	3.3	3.3	
	専業主婦・主夫	127	70.9	38.6	37.8	22.0	6.3	7.9	7.1	5.5	7.9	-	1.6	
	パート・アルバイト	165	81.2	52.7	20.6	29.1	5.5	10.3	6.7	4.2	2.4	2.4	0.6	
	学生	14	64.3	57.1	-	14.3	-	-	-	-	-	-	21.4	-
	無職	167	50.9	37.1	46.7	24.0	10.8	12.6	10.2	8.4	6.6	2.4	1.2	
	その他	9	66.7	33.3	33.3	22.2	11.1	11.1	-	-	11.1	-	11.1	
地域	北信	320	77.5	42.2	29.7	20.6	13.1	9.1	8.8	3.4	4.1	2.8	0.6	
	東信	211	81.0	45.0	22.7	18.0	10.4	10.4	8.1	5.2	2.8	0.9	0.5	
	中信	209	78.0	43.1	20.1	20.6	12.4	10.0	6.7	7.2	4.3	1.4	1.4	
	南信	229	69.9	41.5	17.9	21.8	11.4	12.2	7.0	7.4	4.8	3.1	1.7	
	不明	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	

今後、参加したい活動

問10 あなたは今後、参加したい社会福祉関係のボランティア活動や、NPO活動がありますか。あてはまるものをすべてお答えください

地域の美化、環境保全に関する活動	400	28.9%
高齢者に関する福祉活動(話し相手や介護、送迎の運転など)	379	27.4%
地域で気軽に交流できる場づくり、地域の拠点づくりに関する活動	369	26.7%
災害時の復興などに関する活動	353	25.5%
教育、文化、スポーツ振興に関する活動	335	24.2%
自治会、町内会、地区社協、福祉委員、子ども会などの活動	284	20.5%
子育て(乳幼児)に関する活動(子育てサロンや乳幼児の保育・世話など)	261	18.9%
障がい者に関する福祉活動(介護、手助けや手話、点字など)	205	14.8%
地域振興に関する活動(観光など)	204	14.7%
防災、防犯、交通安全などの活動	202	14.6%
健康や医療に関する活動(病院や保健機関でのボランティアなど)	195	14.1%
様々な課題を抱えた青少年(児童)の支援や寄り添い活動	186	13.4%
まちづくりなどに関する活動(まちづくり協議会、コミュニティー協議会など)	167	12.1%
貧困・生活困窮者支援に関する活動(フードバンク、炊き出しなど)	163	11.8%
人権擁護に関する活動(DV、虐待、自殺、女性の抱える課題、差別問題など)	112	8.1%
国際交流、国際協力に関する活動	107	7.7%
犯罪や非行をした者への社会復帰に関する活動	47	3.4%
その他	16	1.2%
参加したいとは思わない	223	16.1%
不明	51	3.7%

◆年代別では



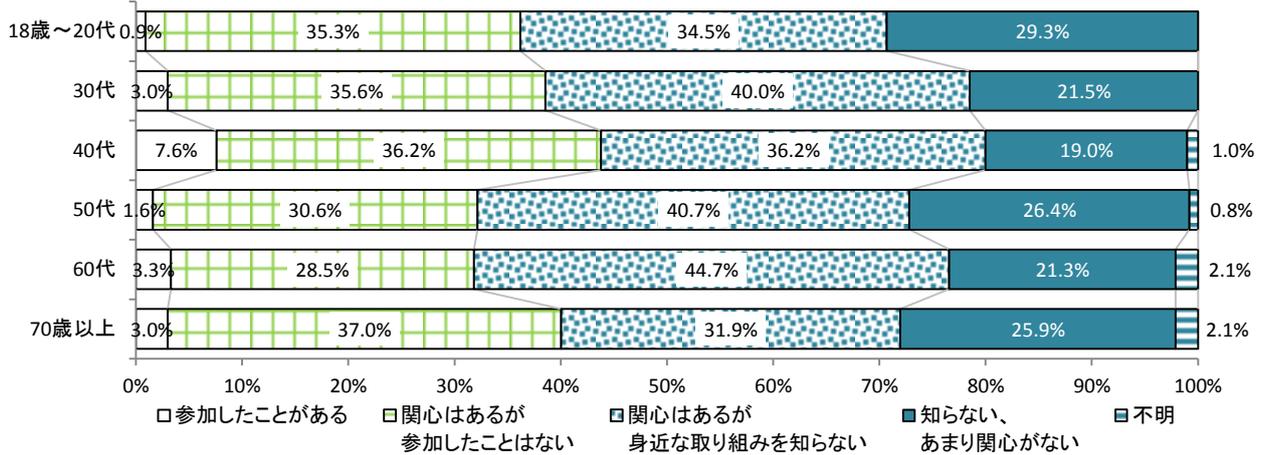
	標本数(人)	地域の美化、環境保全に関する活動	高齢者に関する福祉活動	地域で気軽に交流できる場づくり、地域の拠点づくりに関する活動	災害時の復興などに関する活動	教育、文化、スポーツ振興に関する活動	自治会、町内会、地区社協、福祉委員、子ども会などの活動	子育て(乳幼児)に関する活動	障がい者に関する福祉活動	地域振興に関する活動	防災、防犯、交通安全などの活動	健康や医療に関する活動	様々な課題を抱えた青少年(児童)の支援や寄り添い活動	まちづくりなどに関する活動	貧困・生活困窮者支援に関する活動	人権擁護に関する活動	国際交流、国際協力に関する活動	社会復帰に関する活動	その他	参加したいとは思わない	不明	
性別		592	33.4	25.0	25.7	31.8	30.9	24.5	7.8	14.4	17.9	21.8	10.3	10.0	14.5	10.1	8.4	8.3	3.9	0.3	17.9	2.0
年代		792	25.5	29.2	27.4	20.8	19.2	17.6	27.1	15.2	12.4	9.2	16.9	16.0	10.2	7.8	7.3	3.0	1.8	14.8	4.9	
職業		116	19.8	22.4	14.7	29.3	38.8	12.1	37.9	15.5	19.0	11.2	17.2	10.3	12.1	8.6	11.2	15.5	2.6	0.9	12.9	1.7
地域		443	24.6	26.0	23.9	20.8	21.2	16.0	17.6	13.3	14.0	13.3	14.9	14.4	10.2	10.4	6.3	7.9	2.5	1.1	19.4	3.6

子どもの居場所づくり

問11 あなたは、子ども食堂、子どもカフェ、学習支援など子どもの居場所づくりを推進する取り組みについて、関心がありますか

参加したことがある	46	3.3%
関心はあるが参加したことはない	462	33.4%
関心はあるが身近な取り組みを知らない	530	38.3%
知らない、あまり関心がない	328	23.7%
不明	18	1.3%

◆年代別では



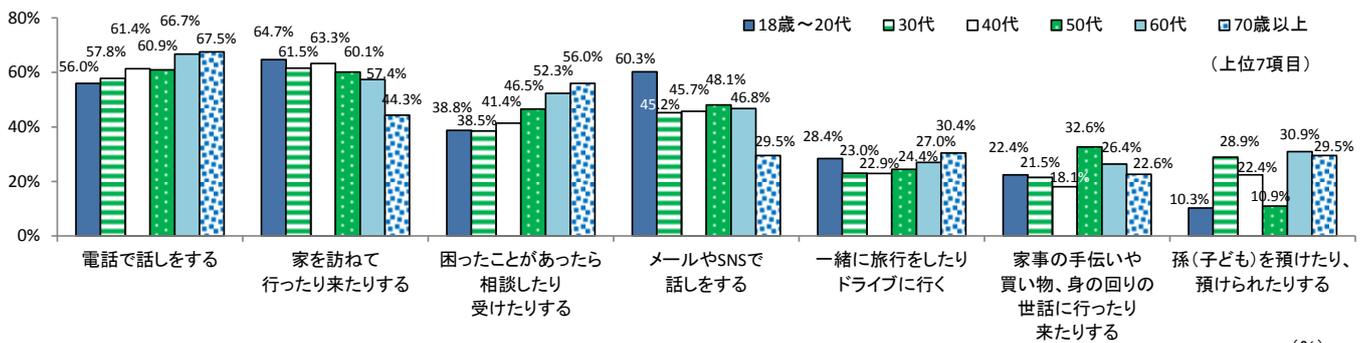
		標本数 (人)	参加したことがある	関心はあるが参加したことはない	関心はあるが身近な取り組みを知らない	知らない、あまり関心がない	不明
性別	男性	592	3.2	28.5	37.3	30.2	0.7
	女性	792	3.4	37.0	39.0	18.8	1.8
職業	事務系・技術系従事者	261	2.7	32.2	41.0	23.8	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	1.8	32.0	42.6	22.5	1.2
	役員・管理職・自由業	89	5.6	30.3	37.1	25.8	1.1
	商工・自営業	72	5.6	33.3	31.9	29.2	-
	農・林・漁業	86	3.5	36.0	41.9	18.6	-
	専業主婦・主夫	191	2.6	35.6	40.8	16.2	4.7
	パート・アルバイト	226	4.0	36.3	36.3	22.1	1.3
	学生	27	3.7	37.0	33.3	25.9	-
	無職	233	3.0	30.9	35.2	30.0	0.9
	その他	16	6.3	43.8	25.0	25.0	-
地域	北信	443	2.5	33.9	39.5	23.3	0.9
	東信	269	3.7	31.6	35.7	26.4	2.6
	中信	331	2.7	34.7	38.4	23.0	1.2
	南信	340	4.7	32.6	38.8	22.9	0.9
	不明	1	-	100.0	-	-	-

C あなたや、家族の福祉の課題について

別居の家族との日頃の付き合い

問12 あなたは、別居している家族(親、祖父母、子ども、孫など)と日ごろ、どのような付き合いをしていますか。あてはまるものをすべてお答えください			前回 (2013年)
電話で話しをする	875	63.2%	57.1%
家を訪ねて行ったり来たりする	784	56.6%	55.9%
困ったことがあったら相談したり受けたりする	664	48.0%	49.1%
メールやSNS(ラインやフェイスブックなど)で話しをする	605	43.7%	
一緒に旅行をしたりドライブに行く	366	26.4%	28.5%
家事の手伝いや買い物、身の回りの世話に行ったり来たりする	340	24.6%	28.4%
孫(子ども)を預けたり、預けられたりする	327	23.6%	25.5%
経済的な支援をしたり、受けたりする	269	19.4%	22.5%
行政や民間の見守りサービスを利用している	54	3.9%	
その他	11	0.8%	1.3%
特にない	35	2.5%	2.9%
あてはまる人がいない	181	13.1%	16.9%
不明	16	1.2%	2.6%

◆年代別では



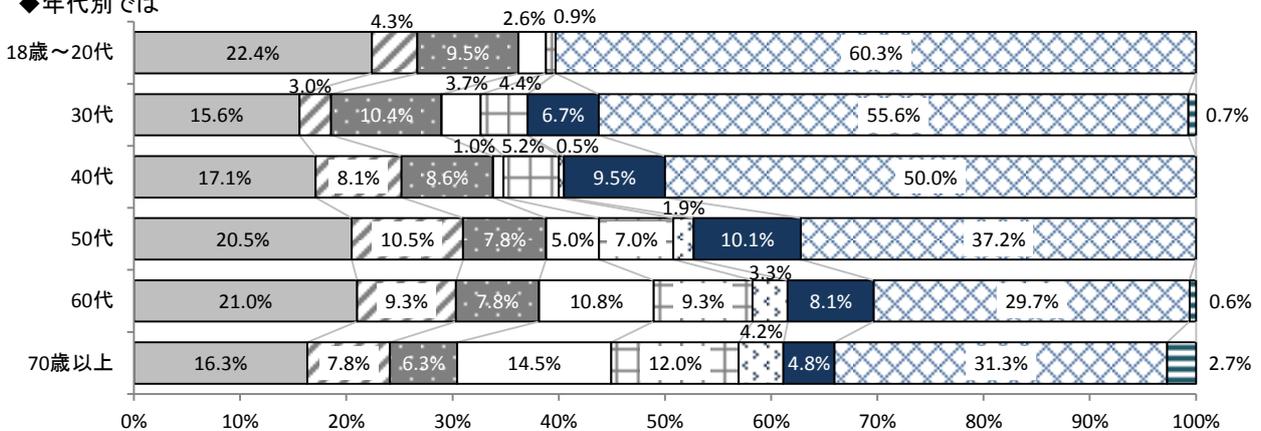
		標本数(人)	電話で話しをする	家を訪ねて行ったり来たりする	困ったことがあったら相談したり受けたりする	メールやSNSで話しをする	一緒に旅行をしたりドライブに行く	家事の手伝いや買い物、身の回りの世話に行ったり来たりする	孫(子ども)を預けたり、預けられたりする	経済的な支援をしたり、受けたりする	行政や民間の見守りサービスを利用している	その他	特にない	あてはまる人がいない	不明
性別	男性	592	55.6	48.0	37.3	35.5	18.9	17.6	17.9	20.3	3.4	0.7	3.9	17.6	1.2
	女性	792	68.9	63.1	55.9	49.9	32.1	29.8	27.9	18.8	4.3	0.9	1.5	9.7	1.1
年代	18歳~20代	116	56.0	64.7	38.8	60.3	28.4	22.4	10.3	21.6	0.9	0.9	2.6	15.5	0.9
	30代	135	57.8	61.5	38.5	45.2	23.0	21.5	28.9	12.6	0.7	-	3.7	17.0	0.7
	40代	210	61.4	63.3	41.4	45.7	22.9	18.1	22.4	16.2	3.3	-	0.5	15.2	-
	50代	258	60.9	60.1	46.5	48.1	24.4	32.6	10.9	19.4	6.2	1.2	1.2	10.5	0.4
	60代	333	66.7	57.4	52.3	46.8	27.0	26.4	30.9	20.1	5.7	1.2	3.6	12.0	0.6
	70歳以上	332	67.5	44.3	56.0	29.5	30.4	22.6	29.5	22.9	3.0	0.9	3.3	12.3	3.3
職業	事務系・技術系従事者	261	55.6	60.9	42.9	47.5	22.6	25.7	18.0	19.2	0.8	-	1.9	16.5	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	58.6	55.0	35.5	43.8	21.3	17.2	15.4	13.6	5.9	0.6	3.6	14.8	0.6
	役員・管理職・自由業	89	67.4	68.5	49.4	49.4	27.0	23.6	33.7	25.8	4.5	2.2	1.1	9.0	-
	商工・自営業	72	62.5	54.2	52.8	43.1	26.4	26.4	27.8	26.4	4.2	-	2.8	9.7	4.2
	農・林・漁業	86	65.1	55.8	57.0	32.6	23.3	20.9	33.7	25.6	3.5	1.2	1.2	14.0	-
	専業主婦・主夫	191	77.0	60.7	62.8	46.1	31.9	31.9	30.9	18.8	6.3	1.0	1.6	7.9	1.6
	パート・アルバイト	226	67.7	63.3	47.8	48.7	29.2	31.0	27.9	18.6	5.3	0.9	2.7	9.7	-
	学生	27	74.1	63.0	55.6	66.7	40.7	11.1	-	37.0	-	-	-	7.4	-
	無職	233	57.9	40.3	45.9	33.0	27.5	18.9	21.0	16.3	1.7	1.3	3.9	18.5	3.0
	その他	16	62.5	50.0	43.8	56.3	31.3	31.3	12.5	25.0	18.8	-	-	6.3	6.3
地域	不明	14	35.7	42.9	28.6	14.3	7.1	21.4	14.3	14.3	7.1	-	14.3	21.4	-
	北信	443	58.9	52.6	45.6	40.9	25.5	22.8	21.9	16.9	4.1	0.7	2.5	16.5	0.9
	東信	269	67.7	59.9	50.6	43.5	27.5	23.8	21.9	21.9	5.2	1.9	1.9	10.4	1.5
	中信	331	65.9	60.4	44.4	46.2	24.5	23.9	20.5	16.6	2.7	-	2.1	11.5	1.8
	南信	340	62.6	55.6	52.6	45.0	28.8	28.2	30.3	23.5	3.8	0.9	3.5	12.4	0.6
不明	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

老後は誰と暮らしたいか

問13 あなたは、老後は誰とどのように暮らしたいと思いますか			前回 (2013年)
どの子(夫婦)でも良いが同居か近くに暮らす	260	18.8%	18.8%
娘(夫婦)の近くに住む	110	7.9%	4.6%
子どもたちとは離れたところで暮らす(※)	110	7.9%	19.4%
息子(夫婦)と同居する	107	7.7%	11.1%
息子(夫婦)の近くに住む	107	7.7%	7.2%
娘(夫婦)と同居する	31	2.2%	3.0%
その他	98	7.1%	4.4%
何とも言えない・わからない	549	39.7%	29.4%
不明	12	0.9%	2.1%

(※) 前回は「子どもたちとは別に暮らす」と聞いた

◆年代別では



どの子(夫婦)でも良いが同居か近くに暮らす
 娘(夫婦)の近くに住む
 子どもたちとは離れたところで暮らす
 息子(夫婦)と同居する
 息子(夫婦)の近くに住む
 娘(夫婦)と同居する
 その他
 何とも言えない・わからない
 不明

		標本数(人)	暮らす	どの子(夫婦)でも良いが同居か近くに暮らす	娘(夫婦)の近くに住む	子どもたちとは離れたところで暮らす	息子(夫婦)と同居する	息子(夫婦)の近くに住む	娘(夫婦)と同居する	その他	何とも言えない・わからない	不明
性別	男性	592	18.1	5.7	8.6	8.1	7.4	1.9	7.1	42.1	1.0	
	女性	792	19.3	9.6	7.4	7.4	8.0	2.5	7.1	37.9	0.8	
職業	事務系・技術系従事者	261	16.9	6.9	10.3	6.9	7.3	1.1	6.5	43.7	0.4	
	現業系・サービス系従事者	169	22.5	5.9	7.7	5.9	1.8	1.8	8.9	45.6	-	
	役員・管理職・自由業	89	19.1	9.0	12.4	5.6	11.2	1.1	4.5	37.1	-	
	商工・自営業	72	16.7	12.5	11.1	8.3	2.8	4.2	4.2	38.9	1.4	
	農・林・漁業	86	20.9	9.3	8.1	14.0	12.8	4.7	4.7	24.4	1.2	
	専業主婦・主夫	191	19.9	10.5	5.8	11.0	8.4	2.6	7.9	33.0	1.0	
	パート・アルバイト	226	22.6	9.7	5.8	4.0	9.7	0.9	5.8	41.6	-	
	学生	27	37.0	-	11.1	-	-	-	-	-	51.9	-
	無職	233	12.0	6.0	6.4	10.7	9.4	3.9	8.6	39.9	3.0	
	その他	16	12.5	6.3	12.5	6.3	6.3	-	18.8	37.5	-	
不明	14	14.3	-	-	-	7.1	7.1	28.6	42.9	-		
地域	北信	443	19.4	6.8	7.2	7.4	5.9	1.8	6.5	43.6	1.4	
	東信	269	17.8	8.6	10.4	10.0	7.8	1.9	5.6	37.5	0.4	
	中信	331	15.4	9.7	7.9	6.6	6.9	2.4	8.2	42.0	0.9	
	南信	340	22.1	7.4	7.1	7.4	10.6	2.9	7.9	34.1	0.6	
	不明	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	

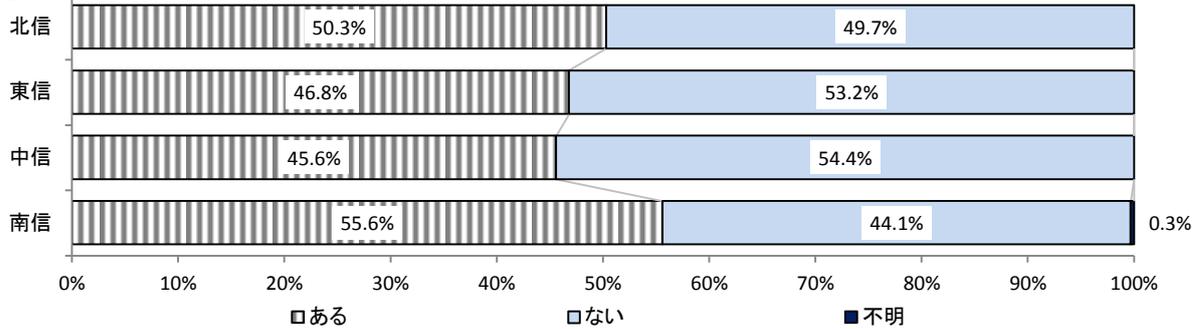
介護の経験

問14 あなたは、今までに家族の介護をした経験がありますか

			前回 (2013年)
ある	690	49.9%	55.3%
ない	693	50.1%	43.6%
不明	1	0.1%	1.1%

※前回は「あなたは、今までに高齢者の身の回りの世話など、介護をした経験がありますか」と聞いた

◆地域別では

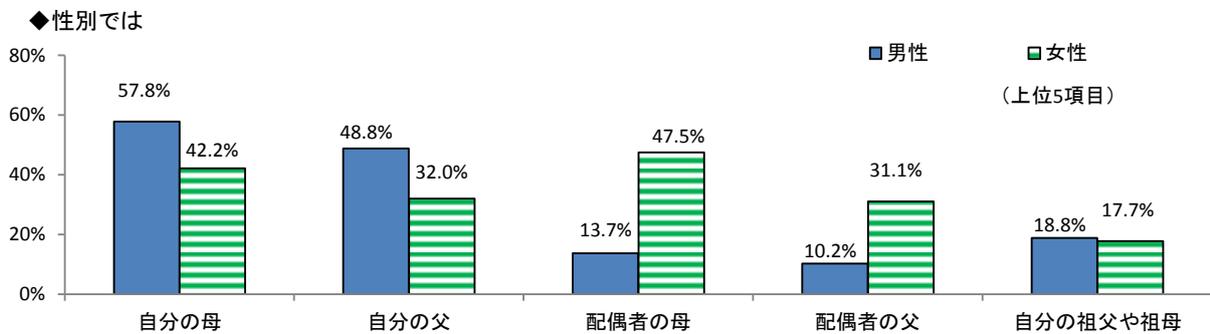


(%)

		標本数 (人)	ある	ない	不明
性別	男性	592	43.2	56.8	-
	女性	792	54.8	45.1	0.1
年代	18歳～20代	116	17.2	82.8	-
	30代	135	26.7	73.3	-
	40代	210	27.1	72.9	-
	50代	258	48.4	51.6	-
	60代	333	68.5	31.5	-
	70歳以上	332	67.5	32.2	0.3
職業	事務系・技術系従事者	261	34.9	65.1	-
	現業系・サービス系従事者	169	35.5	64.5	-
	役員・管理職・自由業	89	49.4	50.6	-
	商工・自営業	72	58.3	40.3	1.4
	農・林・漁業	86	74.4	25.6	-
	専業主婦・主夫	191	66.0	34.0	-
	パート・アルバイト	226	52.7	47.3	-
	学生	27	7.4	92.6	-
	無職	233	56.2	43.8	-
	その他	16	37.5	62.5	-
	不明	14	35.7	64.3	-

介護した相手

問15 (問14で「ある」と答えの方におたずねします)それはどなたですか。あてはまる方をすべてお答えください			前回 (2013年)
自分の母	331	48.0%	45.0%
自分の父	264	38.3%	37.7%
配偶者の母	241	34.9%	33.4%
配偶者の父	161	23.3%	25.2%
自分の祖父や祖母	125	18.1%	24.8%
配偶者	60	8.7%	5.8%
配偶者の祖父や祖母	33	4.8%	6.8%
自分の兄弟姉妹	26	3.8%	4.2%
自分の子ども	19	2.8%	1.9%
その他	11	1.6%	9.7%
不明	2	0.3%	0.6%

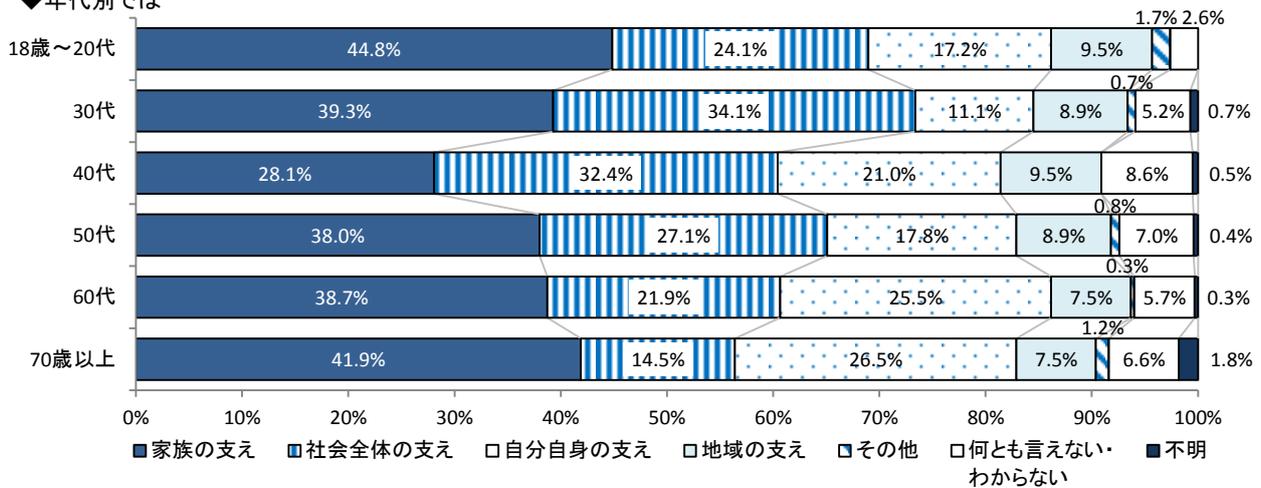


		標本数 (人)	自分の母	自分の父	配偶者の母	配偶者の父	自分の祖父や祖母	配偶者	配偶者の祖父や祖母	自分の兄弟姉妹	自分の子ども	その他	不明	
年代	18歳~20代	20	15.0	10.0	-	5.0	90.0	-	-	-	-	5.0	-	
	30代	36	-	5.6	2.8	2.8	86.1	-	8.3	-	2.8	-	-	
	40代	57	28.1	15.8	15.8	12.3	56.1	1.8	5.3	-	1.8	-	-	
	50代	125	45.6	48.8	32.8	24.0	12.8	2.4	6.4	1.6	0.8	3.2	0.8	
	60代	228	59.2	47.8	41.7	26.8	4.8	5.7	2.6	2.2	2.6	1.3	-	
	70歳以上	224	53.6	36.2	42.4	27.2	7.6	19.2	5.8	8.5	4.5	1.3	0.4	
職業	事務系・技術系従事者	91	41.8	39.6	23.1	17.6	33.0	1.1	-	-	2.2	2.2	-	
	現業系・サービス従事者	60	33.3	31.7	18.3	16.7	35.0	1.7	5.0	1.7	1.7	-	1.7	
	役員・管理職・自由業	44	50.0	47.7	40.9	25.0	18.2	2.3	6.8	4.5	-	-	2.3	
	商工・自営業	42	52.4	52.4	35.7	19.0	16.7	4.8	7.1	4.8	4.8	2.4	-	
	農・林・漁業	64	54.7	45.3	40.6	26.6	9.4	10.9	6.3	9.4	3.1	-	-	
	専業主婦・主夫	126	50.8	35.7	47.6	31.0	11.9	11.1	7.1	4.8	4.8	3.2	-	
	パート・アルバイト	119	44.5	31.9	42.9	30.3	20.2	5.9	7.6	2.5	1.7	1.7	-	
	学生	2	100.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	無職	131	54.2	37.4	28.2	16.8	7.6	19.8	1.5	4.6	3.1	1.5	-	
	その他	6	50.0	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	
不明	5	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	-	-	-	-	-		
地域	北信	223	49.3	40.4	35.4	22.9	18.8	10.3	3.6	4.0	4.5	1.8	0.4	
	東信	126	48.4	40.5	34.9	24.6	19.8	7.9	7.1	4.0	3.2	0.8	-	
	中信	151	47.0	37.7	41.1	23.8	17.9	8.6	3.3	4.0	2.0	1.3	0.7	
	南信	189	47.1	34.9	29.1	22.2	16.4	7.4	5.8	3.2	1.1	2.1	-	
	不明	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	

高齢期の生活の支え

問16 あなたは、高齢期の生活の支えについて、中心となるべきものは何だと思えますか			前回 (2013年)
家族の支え	530	38.3%	41.9%
社会全体の支え	333	24.1%	25.4%
自分自身の支え	298	21.5%	16.5%
地域の支え	116	8.4%	9.9%
その他	10	0.7%	0.5%
何とも言えない・わからない	87	6.3%	4.2%
不明	10	0.7%	1.6%

◆年代別では

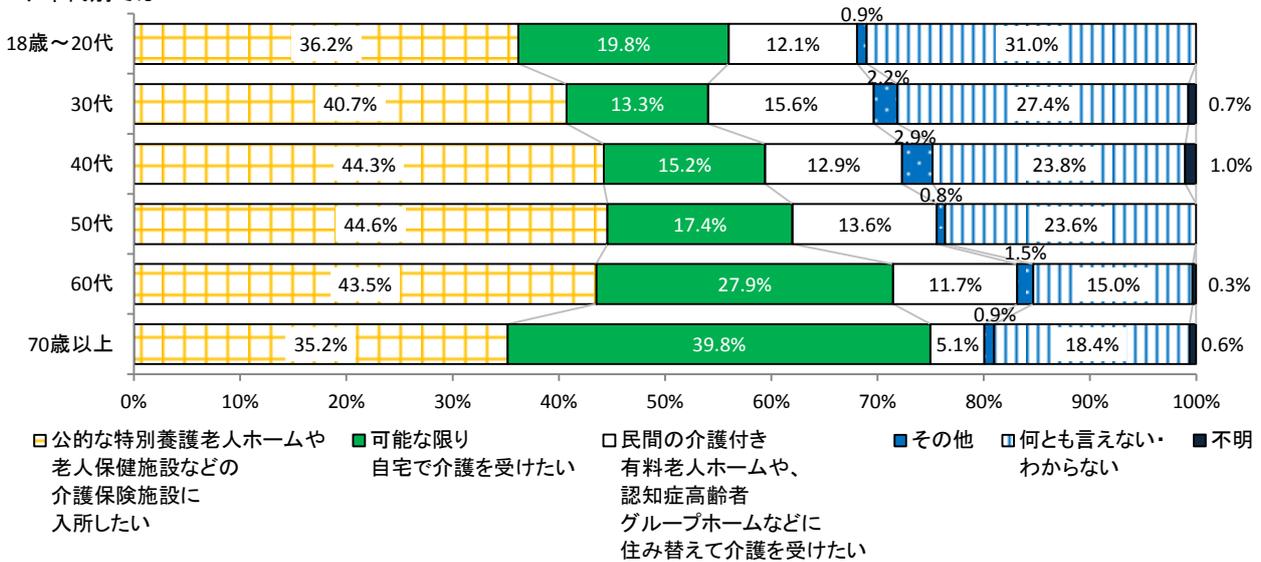


		標本数 (人)	家族の支え	社会全体の支え	自分自身の支え	地域の支え	その他	何とも言えない・わからない	不明
性別	男性	592	35.8	23.8	22.3	8.4	1.4	8.3	-
	女性	792	40.2	24.2	21.0	8.3	0.3	4.8	1.3
職業	事務系・技術系従事者	261	36.0	30.3	16.1	11.9	-	5.4	0.4
	実業系・サービス系従事者	169	36.7	26.6	23.1	9.5	0.6	3.0	0.6
	役員・管理職・自由業	89	33.7	24.7	23.6	7.9	2.2	7.9	-
	商工・自営業	72	41.7	25.0	22.2	5.6	1.4	2.8	1.4
	農・林・漁業	86	48.8	11.6	25.6	7.0	-	7.0	-
	専業主婦・主夫	191	44.0	16.2	26.2	6.3	-	6.3	1.0
	パート・アルバイト	226	37.2	31.9	16.8	6.6	1.3	5.3	0.9
	学生	27	59.3	11.1	14.8	7.4	-	7.4	-
	無職	233	31.3	20.6	27.0	8.6	1.3	9.9	1.3
	その他	16	37.5	12.5	18.8	12.5	-	18.8	-
地域	北信	443	37.9	27.1	18.5	7.9	0.5	7.7	0.5
	東信	269	37.5	20.1	23.8	8.9	1.5	7.4	0.7
	中信	331	37.2	24.2	24.2	8.2	0.3	6.0	-
	南信	340	40.3	23.2	21.2	8.8	0.9	3.8	1.8
	不明	1	100.0	-	-	-	-	-	-

どこで介護を受けたい？

問17 あなたは老後、寝たきりや認知症になり介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいと思いますか			前回 (2013年)
公的な特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい	567	41.0%	38.1%
可能な限り自宅で介護を受けたい	343	24.8%	30.0%
民間の介護付き有料老人ホームや、認知症高齢者グループホームなどに 住み替えて介護を受けたい	153	11.1%	10.0%
その他	20	1.4%	0.8%
何とも言えない・わからない	295	21.3%	20.3%
不明	6	0.4%	0.8%

◆年代別では



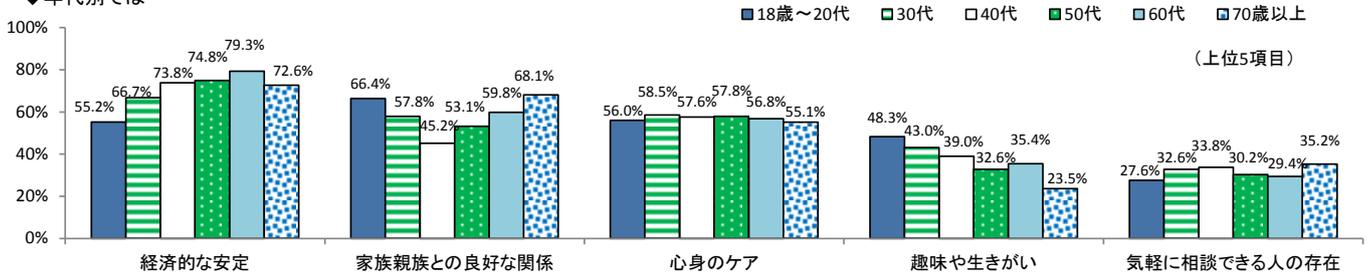
		標本数 (人)	公的な特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい (%)	可能な限り自宅で介護を受けたい (%)	民間の介護付き有料老人ホームや、認知症高齢者グループホームなどに住み替えて介護を受けたい (%)	その他 (%)	何とも言えない・わからない (%)	不明 (%)
性別	男性	592	40.9	27.7	8.3	2.0	20.8	0.3
	女性	792	41.0	22.6	13.1	1.0	21.7	0.5
職業	事務系・技術系従事者	261	44.1	18.8	13.8	1.5	21.1	0.8
	現業系・サービス系従事者	169	42.0	23.7	10.1	2.4	21.9	-
	役員・管理職・自由業	89	38.2	22.5	23.6	1.1	14.6	-
	商工・自営業	72	37.5	26.4	9.7	4.2	19.4	2.8
	農・林・漁業	86	51.2	29.1	1.2	1.2	17.4	-
	専業主婦・主夫	191	41.4	29.3	12.0	-	16.8	0.5
	パート・アルバイト	226	42.0	23.0	8.8	1.3	24.8	-
	学生	27	37.0	29.6	14.8	-	18.5	-
	無職	233	34.3	29.2	8.6	1.3	26.2	0.4
	その他	16	31.3	18.8	18.8	6.3	25.0	-
不明	14	50.0	21.4	7.1	-	21.4	-	
地域	北信	443	44.2	19.6	12.6	0.7	22.1	0.7
	東信	269	40.5	22.3	10.4	1.9	24.5	0.4
	中信	331	40.2	28.1	11.8	1.5	18.4	-
	南信	340	37.9	30.0	8.8	2.1	20.6	0.6
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-

介護を受ける生活で大切なこと

問18 あなたは、介護が必要になった場合、幸せな生活を送るうえで大切なことは何だと思えますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

経済的な安定	1007	72.8%
家族親族との良好な関係	812	58.7%
心身のケア	786	56.8%
趣味や生きがい	476	34.4%
気軽に相談できる人の存在	440	31.8%
地域で気軽に交流できる場	133	9.6%
近隣との良好な関係	118	8.5%
仕事や役割	89	6.4%
その他	6	0.4%
わからない	23	1.7%
不明	2	0.1%

◆年代別では



		標本数 (人)	経済的な安定	家族親族との良好な関係	心身のケア	趣味や生きがい	気軽に相談できる人の存在	地域で気軽に交流できる場	近隣との良好な関係	仕事や役割	その他	わからない	不明
性別	男性	592	70.3	54.9	55.1	37.7	27.2	9.3	9.8	5.9	0.7	2.7	0.2
	女性	792	74.6	61.5	58.1	31.9	35.2	9.8	7.6	6.8	0.3	0.9	0.1
年代	18歳～20代	116	55.2	66.4	56.0	48.3	27.6	7.8	9.5	9.5	-	1.7	-
	30代	135	66.7	57.8	58.5	43.0	32.6	6.7	4.4	9.6	-	3.0	-
	40代	210	73.8	45.2	57.6	39.0	33.8	8.6	7.1	10.0	1.4	2.4	-
	50代	258	74.8	53.1	57.8	32.6	30.2	10.5	5.0	7.0	0.8	2.3	-
	60代	333	79.3	59.8	56.8	35.4	29.4	10.5	7.8	5.4	-	0.9	0.3
	70歳以上	332	72.6	68.1	55.1	23.5	35.2	10.5	14.2	2.4	0.3	0.9	0.3
職業	事務系・技術系従事者	261	70.5	57.1	57.5	37.9	22.6	6.9	7.7	8.0	0.4	3.1	-
	現業系・サービス従事者	169	71.0	49.7	59.2	38.5	33.7	10.7	4.7	13.0	0.6	1.8	-
	役員・管理職・自由業	89	77.5	66.3	46.1	38.2	38.2	3.4	9.0	7.9	-	-	-
	商工・自営業	72	68.1	51.4	55.6	37.5	23.6	12.5	12.5	9.7	-	4.2	1.4
	農・林・漁業	86	68.6	70.9	48.8	26.7	36.0	10.5	14.0	4.7	-	-	1.2
	専業主婦・主夫	191	74.3	63.9	59.2	26.2	40.3	9.9	8.9	4.2	1.0	-	-
	パート・アルバイト	226	79.6	57.1	55.3	34.1	32.3	11.5	7.5	5.3	0.4	1.3	-
	学生	27	55.6	70.4	55.6	44.4	33.3	14.8	14.8	-	-	-	-
	無職	233	72.1	57.5	61.4	32.2	32.2	10.3	9.0	1.7	0.4	2.1	-
	その他	16	56.3	56.3	62.5	62.5	31.3	12.5	6.3	18.8	-	-	-
不明	14	85.7	64.3	50.0	28.6	21.4	7.1	7.1	7.1	-	7.1	-	
地域	北信	443	72.5	57.6	57.1	35.0	34.8	7.7	6.8	4.5	0.5	2.9	-
	東信	269	73.2	57.6	50.9	39.0	29.7	11.2	4.8	10.0	-	1.5	-
	中信	331	69.8	58.6	62.5	31.4	31.4	8.2	10.0	8.2	0.9	1.2	0.3
	南信	340	75.6	60.9	55.6	32.6	30.0	12.4	12.4	4.4	0.3	0.6	0.3
不明	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	

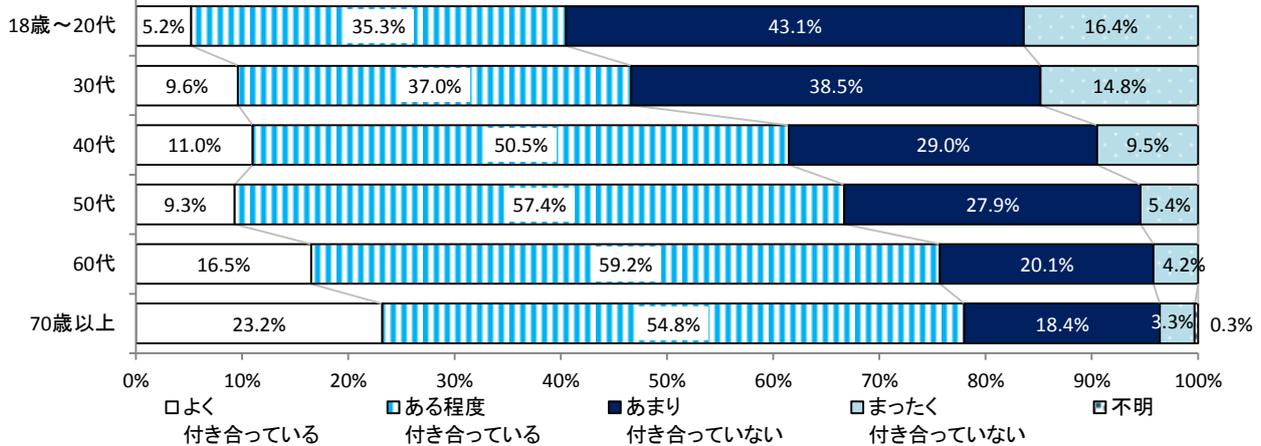
D 地域のつながりについて

地域との付き合い

問19 あなたは、お住まいの地域の方々と、どの程度付き合っていますか

よく付き合っている	198	14.3%
ある程度付き合っている	724	52.3%
あまり付き合っていない	363	26.2%
まったく付き合っていない	98	7.1%
不明	1	0.1%

◆年代別では

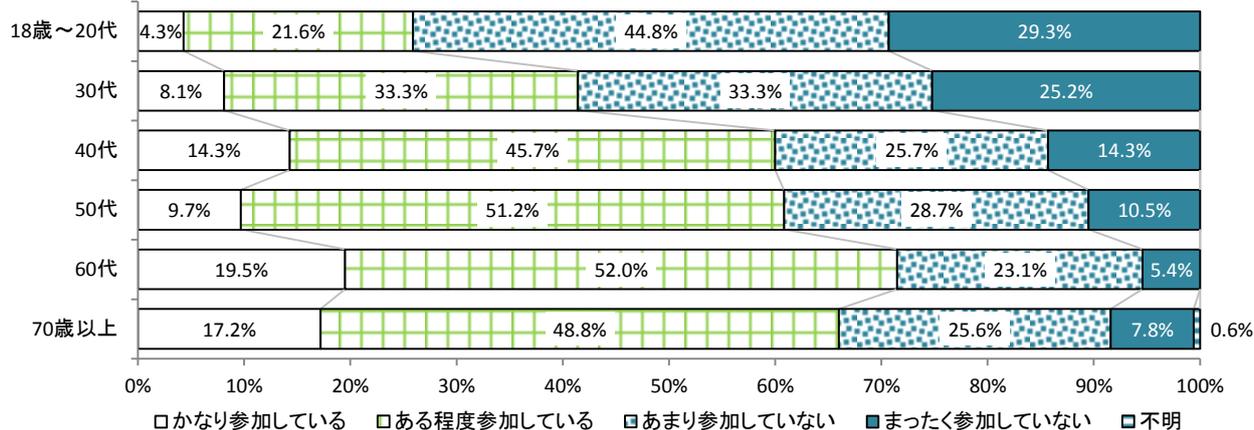


		標本数 (人)	(%)				
			よく付き合っている	ある程度付き合っている	あまり付き合っていない	まったく付き合っていない	不明
性別	男性	592	16.2	50.8	26.0	6.9	-
	女性	792	12.9	53.4	26.4	7.2	0.1
職業	事務系・技術系従事者	261	9.2	46.4	35.2	9.2	-
	現業系・サービス系従事者	169	9.5	47.9	29.0	13.6	-
	役員・管理職・自由業	89	21.3	49.4	23.6	5.6	-
	商工・自営業	72	26.4	50.0	22.2	-	1.4
	農・林・漁業	86	39.5	50.0	9.3	1.2	-
	専業主婦・主夫	191	12.6	60.2	22.5	4.7	-
	パート・アルバイト	226	10.6	58.8	24.3	6.2	-
	学生	27	11.1	37.0	44.4	7.4	-
	無職	233	13.7	55.4	24.0	6.9	-
	その他	16	12.5	31.3	43.8	12.5	-
地域	不明	14	7.1	50.0	28.6	14.3	-
	北信	443	12.2	49.9	30.9	7.0	-
	東信	269	11.9	53.2	29.4	5.6	-
	中信	331	14.5	54.7	22.1	8.8	-
	南信	340	18.8	52.4	21.8	6.8	0.3
不明	1	-	100.0	-	-	-	

行事や活動への参加

問20 あなたは、お住まいの地域の行事や活動に、どの程度参加していますか			前回 (2013年)
かなり参加している	193	13.9%	16.9%
ある程度参加している	633	45.7%	46.6%
あまり参加していない	387	28.0%	24.8%
まったく参加していない	169	12.2%	10.6%
不明	2	0.1%	1.1%

◆年代別では



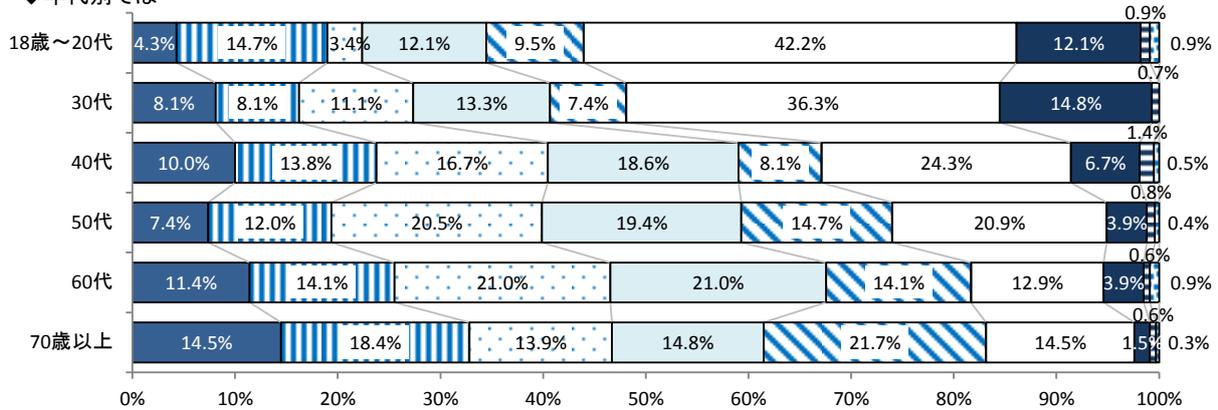
(%)

		標本数 (人)	かなり参加している	ある程度参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	不明
性別	男性	592	20.1	44.1	25.3	10.5	-
	女性	792	9.3	47.0	29.9	13.5	0.3
職業	事務系・技術系従事者	261	14.2	40.6	29.1	16.1	-
	現業系・サービス系従事者	169	11.8	37.3	30.2	20.7	-
	役員・管理職・自由業	89	19.1	53.9	19.1	7.9	-
	商工・自営業	72	20.8	52.8	22.2	2.8	1.4
	農・林・漁業	86	31.4	46.5	18.6	3.5	-
	専業主婦・主夫	191	7.3	51.3	30.9	9.9	0.5
	パート・アルバイト	226	13.3	51.3	27.4	8.0	-
	学生	27	11.1	22.2	55.6	11.1	-
	無職	233	12.4	43.8	28.3	15.5	-
	その他	16	-	56.3	37.5	6.3	-
不明	14	7.1	50.0	21.4	21.4	-	
地域	北信	443	11.3	42.4	33.4	12.9	-
	東信	269	11.2	47.6	29.0	12.3	-
	中信	331	14.5	50.5	21.8	13.3	-
	南信	340	19.1	43.8	26.2	10.3	0.6
	不明	1	-	100.0	-	-	-

支え合いや助け合いについて

状態	人数	割合
地域住民全員で、困ったときにお互いに助け合う	142	10.3%
気の合う地域住民で、困ったときに助け合う	196	14.2%
助け合うまではしないが、自治会活動には参加する	223	16.1%
助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する	240	17.3%
助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする	195	14.1%
助け合うまではしないが、挨拶を交わす	294	21.2%
地域住民間での付き合いがない	76	5.5%
その他	11	0.8%
不明	7	0.5%

◆年代別では



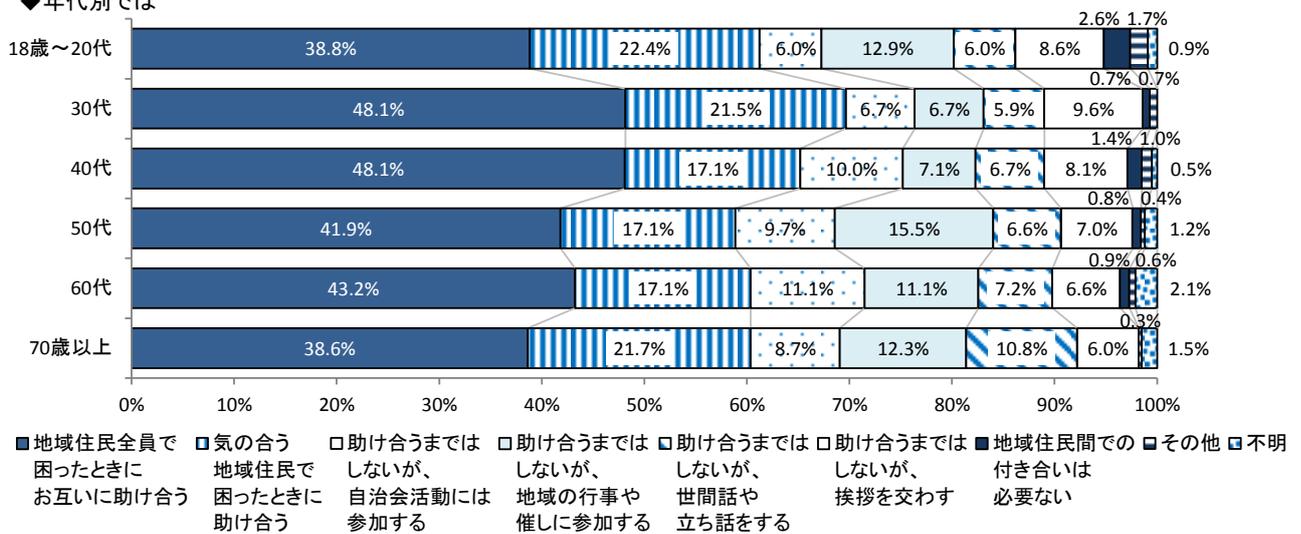
■ 地域住民全員で、困ったときにお互いに助け合う ■ 気の合う地域住民で、困ったときに助け合う ■ 助け合うまではしないが、自治会活動には参加する ■ 助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する ■ 助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする ■ 助け合うまではしないが、挨拶を交わす ■ 地域住民間での付き合いがない ■ その他 ■ 不明

		標本数(人)	地域住民全員で、困ったときにお互いに助け合う	気の合う地域住民で、困ったときに助け合う	助け合うまではしないが、自治会活動には参加する	助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する	助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする	助け合うまではしないが、挨拶を交わす	地域住民間での付き合いがない	その他	不明
性別	男性	592	12.5	12.2	21.6	16.4	8.8	20.9	6.1	0.8	0.7
	女性	792	8.6	15.7	12.0	18.1	18.1	21.5	5.1	0.8	0.4
職業	事務系・技術系従事者	261	6.1	10.7	20.3	20.3	7.3	26.1	8.0	1.1	-
	現業系・サービス系従事者	169	8.3	10.1	17.2	15.4	11.2	29.6	8.3	-	-
	役員・管理職・自由業	89	12.4	14.6	23.6	16.9	11.2	18.0	1.1	2.2	-
	商工・自営業	72	13.9	22.2	18.1	20.8	6.9	15.3	1.4	1.4	-
	農・林・漁業	86	26.7	15.1	20.9	15.1	16.3	2.3	3.5	-	-
	専業主婦・主夫	191	11.0	18.3	11.0	15.7	20.9	17.8	3.7	1.0	0.5
	パート・アルバイト	226	9.7	14.6	13.3	18.6	16.4	20.4	4.9	0.9	1.3
	学生	27	3.7	11.1	-	14.8	11.1	40.7	14.8	-	3.7
	無職	233	9.0	14.6	14.6	15.5	19.3	22.3	3.4	0.4	0.9
	その他	16	6.3	12.5	12.5	37.5	6.3	6.3	18.8	-	-
不明	14	14.3	14.3	14.3	-	14.3	21.4	21.4	-	-	
地域	北信	443	8.8	13.8	12.9	18.5	15.8	22.1	6.1	1.8	0.2
	東信	269	9.7	13.8	17.1	17.1	13.8	25.3	2.6	0.4	0.4
	中信	331	9.1	13.6	18.7	18.1	14.5	18.7	6.3	0.3	0.6
	南信	340	13.8	15.3	17.1	15.3	11.8	19.4	6.2	0.3	0.9
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

地域での望ましい関わり方

問22 地域での支え合いや助け合いで、あなたが、望ましいと思う関わり方は、どのような状態ですか		
地域住民全員で困ったときにお互いに助け合う	591	42.7%
気の合う地域住民で困ったときに助け合う	264	19.1%
助け合うまではしないが、自治会活動には参加する	128	9.2%
助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する	157	11.3%
助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする	106	7.7%
助け合うまではしないが、挨拶を交わす	100	7.2%
地域住民間での付き合いは必要ない	12	0.9%
その他	9	0.7%
不明	17	1.2%

◆年代別では

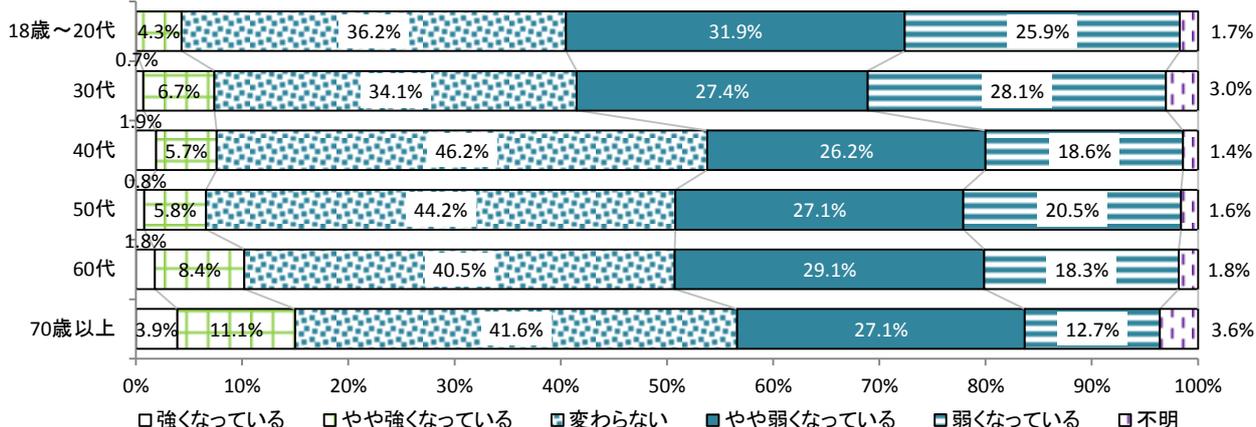


		標本数(人)	地域住民全員で困ったときにお互いに助け合う	気の合う地域住民で困ったときに助け合う	助け合うまではしないが、自治会活動には参加する	助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する	助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする	助け合うまではしないが、挨拶を交わす	地域住民間での付き合いは必要ない	その他	不明
性別	男性	592	41.7	18.4	13.2	11.3	5.4	7.6	0.7	0.7	1.0
	女性	792	43.4	19.6	6.3	11.4	9.3	6.9	1.0	0.6	1.4
職業	事務系・技術系従事者	261	36.8	19.9	16.1	10.7	5.0	9.2	1.5	0.8	-
	現業系・サービス系従事者	169	49.7	17.8	7.7	9.5	5.3	7.1	1.2	0.6	1.2
	役員・管理職・自由業	89	43.8	13.5	10.1	16.9	6.7	5.6	-	2.2	1.1
	商工・自営業	72	48.6	27.8	6.9	4.2	6.9	4.2	1.4	-	-
	農・林・漁業	86	48.8	16.3	10.5	12.8	5.8	3.5	-	-	2.3
	専業主婦・主夫	191	40.8	25.1	4.7	7.9	12.0	8.4	-	0.5	0.5
	パート・アルバイト	226	46.9	14.6	7.1	13.7	8.4	5.8	0.9	0.9	1.8
	学生	27	44.4	18.5	14.8	11.1	3.7	3.7	-	-	3.7
	無職	233	36.9	19.3	8.2	12.0	10.3	9.0	1.3	0.4	2.6
	その他	16	50.0	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	-	-	-
不明	14	35.7	21.4	-	35.7	-	7.1	-	-	-	
地域	北信	443	39.5	22.1	8.8	10.2	9.0	7.9	1.1	0.7	0.7
	東信	269	40.1	20.1	9.7	11.2	7.4	8.2	1.1	0.7	1.5
	中信	331	45.9	15.7	8.8	12.7	7.6	6.6	0.9	0.9	0.9
	南信	340	45.6	17.6	10.0	11.8	6.2	6.2	0.3	0.3	2.1
	不明	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

10年前と比べてつながりは

問23 10年前と比較して、地域のつながりはどのようになっていると感じていますか		
強くなっている	26	1.9%
やや強くなっている	106	7.7%
変わらない	572	41.3%
やや弱くなっている	386	27.9%
弱くなっている	263	19.0%
不明	31	2.2%

◆年代別では

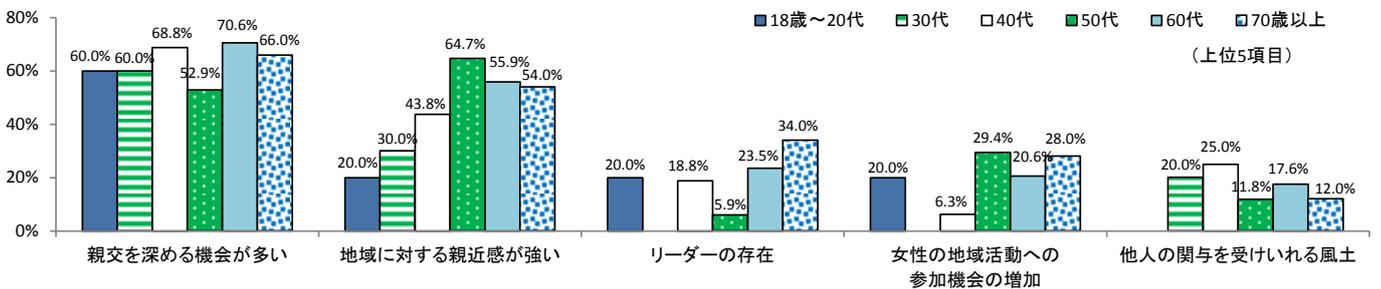


		標本数 (人)	(%)					
			強くなっている	やや強くなっている	変わらない	やや弱くなっている	弱くなっている	不明
性別	男性	592	2.0	6.4	41.9	29.2	18.6	1.9
	女性	792	1.8	8.6	40.9	26.9	19.3	2.5
職業	事務系・技術系従事者	261	0.8	6.5	39.8	29.9	22.2	0.8
	現業系・サービス系従事者	169	3.0	5.9	39.6	28.4	21.9	1.2
	役員・管理職・自由業	89	2.2	6.7	43.8	28.1	15.7	3.4
	商工・自営業	72	4.2	12.5	50.0	25.0	6.9	1.4
	農・林・漁業	86	1.2	10.5	39.5	29.1	18.6	1.2
	専業主婦・主夫	191	2.6	11.0	40.8	25.1	18.3	2.1
	パート・アルバイト	226	0.4	8.0	41.2	27.4	19.9	3.1
	学生	27	-	7.4	37.0	37.0	14.8	3.7
	無職	233	2.6	5.2	40.8	28.8	18.5	4.3
	その他	16	6.3	6.3	56.3	12.5	18.8	-
	不明	14	-	7.1	50.0	21.4	21.4	-
地域	北信	443	1.6	9.5	42.0	25.3	19.6	2.0
	東信	269	2.2	7.8	37.2	31.6	20.1	1.1
	中信	331	1.5	5.1	46.2	27.2	17.8	2.1
	南信	340	2.4	7.6	39.1	28.8	18.5	3.5
	不明	1	-	-	-	100.0	-	-

強くなっている理由

問24 (問23で①・②とお答えの方におたずねします)その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべてお答えください		
親交を深める機会が多い	86	65.2%
地域に対する親近感が強い	68	51.5%
リーダーの存在	30	22.7%
女性の地域活動への参加機会の増加	28	21.2%
他人の関与を受けられる風土	20	15.2%
活動拠点やコーディネーターが整備されている	16	12.1%
男性の地域活動への参加機会の増加	10	7.6%
住民数の増加	9	6.8%
その他	8	6.1%

◆年代別では

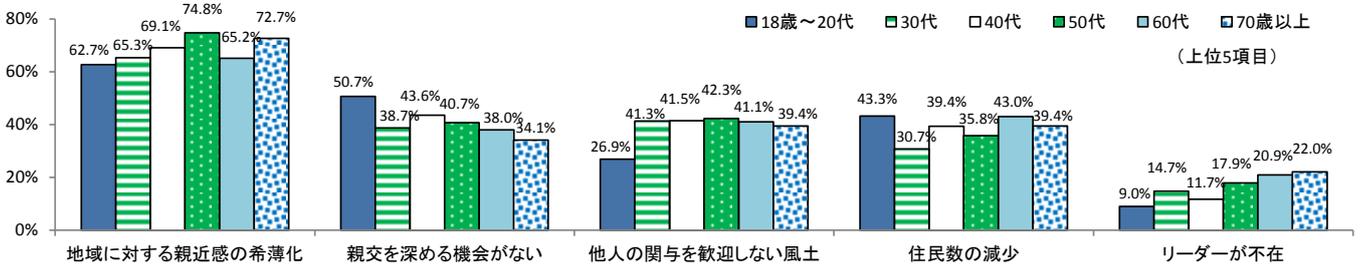


		標本数(人)	親交を深める機会が多い	地域に対する親近感が強い	リーダーの存在	女性の地域活動への参加機会の増加	他人の関与を受けられる風土	活動拠点やコーディネーターが整備されている	男性の地域活動への参加機会の増加	住民数の増加	その他
性別	男性	50	54.0	56.0	24.0	14.0	18.0	14.0	10.0	8.0	8.0
	女性	82	72.0	48.8	22.0	25.6	13.4	11.0	6.1	6.1	4.9
年代	18歳~20代	5	60.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-
	30代	10	60.0	30.0	-	-	20.0	-	-	20.0	20.0
	40代	16	68.8	43.8	18.8	6.3	25.0	18.8	6.3	18.8	-
	50代	17	52.9	64.7	5.9	29.4	11.8	11.8	-	-	11.8
	60代	34	70.6	55.9	23.5	20.6	17.6	20.6	5.9	2.9	11.8
	70歳以上	50	66.0	54.0	34.0	28.0	12.0	8.0	14.0	6.0	-
職業	事務系・技術系従事者	19	52.6	57.9	21.1	10.5	10.5	15.8	-	-	5.3
	現業系・サービス系従事者	15	73.3	66.7	20.0	-	33.3	20.0	-	13.3	6.7
	役員・管理職・自由業	8	62.5	75.0	50.0	37.5	37.5	-	25.0	-	-
	商工・自営業	12	75.0	50.0	25.0	25.0	16.7	8.3	16.7	8.3	-
	農・林・漁業	10	70.0	20.0	10.0	20.0	10.0	30.0	10.0	-	-
	専業主婦・主夫	26	73.1	50.0	26.9	19.2	7.7	7.7	-	11.5	-
	パート・アルバイト	19	78.9	26.3	21.1	42.1	15.8	10.5	10.5	10.5	15.8
	学生	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	無職	18	44.4	72.2	22.2	22.2	5.6	11.1	16.7	5.6	5.6
	その他	2	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
不明	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0
地域	北信	49	57.1	46.9	18.4	18.4	22.4	8.2	6.1	6.1	8.2
	東信	27	70.4	59.3	18.5	18.5	3.7	14.8	14.8	14.8	3.7
	中信	22	59.1	63.6	18.2	31.8	13.6	-	9.1	9.1	-
	南信	34	76.5	44.1	35.3	20.6	14.7	23.5	2.9	-	8.8

弱くなっている理由

問25 (問23で④・⑤とお答えの方におたずねします)その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべてお答えください		
地域に対する親近感の希薄化	447	68.9%
親交を深める機会がない	259	39.9%
他人の関与を歓迎しない風土	257	39.6%
住民数の減少	253	39.0%
リーダーが不在	112	17.3%
活動拠点やコーディネーターが不足している	74	11.4%
女性の地域活動への参加機会の低下	64	9.9%
男性の地域活動への参加機会の低下	45	6.9%
その他	45	6.9%
不明	6	0.9%

◆年代別では

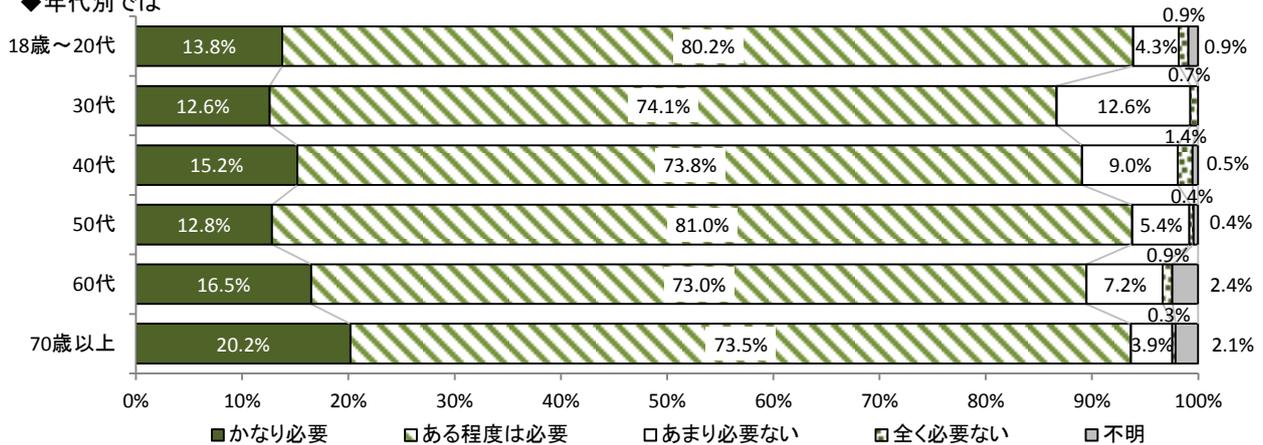


		標本数 (人)	地域に対する親近感の希薄化	親交を深める機会がない	他人の関与を歓迎しない風土	住民数の減少	リーダーが不在	活動拠点やコーディネーターが不足している	参加機会の低下	女性の地域活動への参加機会の低下	男性の地域活動への参加機会の低下	その他	不明
性別	男性	283	66.1	32.5	42.0	42.0	20.8	11.7	8.8	11.7	9.2	0.4	
	女性	366	71.0	45.6	37.7	36.6	14.5	11.2	10.7	3.3	5.2	1.4	
年代	18歳~20代	67	62.7	50.7	26.9	43.3	9.0	13.4	4.5	4.5	6.0	-	
	30代	75	65.3	38.7	41.3	30.7	14.7	8.0	8.0	6.7	10.7	1.3	
	40代	94	69.1	43.6	41.5	39.4	11.7	11.7	8.5	7.4	5.3	-	
	50代	123	74.8	40.7	42.3	35.8	17.9	11.4	6.5	2.4	7.3	2.4	
	60代	158	65.2	38.0	41.1	43.0	20.9	13.9	14.6	9.5	7.0	0.6	
	70歳以上	132	72.7	34.1	39.4	39.4	22.0	9.1	12.1	9.1	6.1	0.8	
職業	事務系・技術系従事者	136	68.4	39.0	41.2	38.2	17.6	10.3	6.6	4.4	9.6	1.5	
	現業系・サービス系従事者	85	65.9	41.2	37.6	48.2	17.6	10.6	9.4	5.9	11.8	2.4	
	役員・管理職・自由業	39	61.5	30.8	38.5	53.8	25.6	7.7	17.9	15.4	-	2.6	
	商工・自営業	23	65.2	43.5	43.5	39.1	21.7	8.7	-	-	8.7	-	
	農・林・漁業	41	75.6	36.6	41.5	24.4	17.1	14.6	12.2	9.8	4.9	-	
	専業主婦・主夫	83	73.5	36.1	36.1	41.0	18.1	19.3	13.3	4.8	6.0	1.2	
	パート・アルバイト	107	70.1	46.7	40.2	36.4	13.1	13.1	11.2	6.5	2.8	-	
	学生	14	71.4	71.4	14.3	28.6	7.1	7.1	-	-	-	-	
	無職	110	66.4	35.5	41.8	37.3	18.2	6.4	9.1	10.9	9.1	-	
	その他	5	100.0	60.0	60.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	
不明	6	66.7	33.3	50.0	16.7	-	16.7	33.3	16.7	-	-		
地域	北信	199	69.8	39.2	37.2	41.2	18.6	8.5	11.1	7.0	5.0	1.0	
	東信	139	66.2	44.6	36.0	33.8	14.4	17.3	13.7	8.6	5.8	2.2	
	中信	149	69.8	38.3	40.9	41.6	17.4	12.8	8.7	4.7	8.7	-	
	南信	161	69.6	37.9	44.7	37.9	18.0	8.7	6.2	7.5	8.7	0.6	
	不明	1	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	

支え合い、助け合いの必要性

問26 あなたは、お住まいの地域で安心して暮らすために、地域の住民相互の支え合いや助け合いの必要性について、どのように考えていますか			前回 (2013年)
かなり必要	220	15.9%	35.6%
ある程度は必要	1044	75.4%	59.8%
あまり必要ない	92	6.6%	3.4%
全く必要ない	10	0.7%	0.5%
不明	18	1.3%	0.7%

◆年代別では



(%)

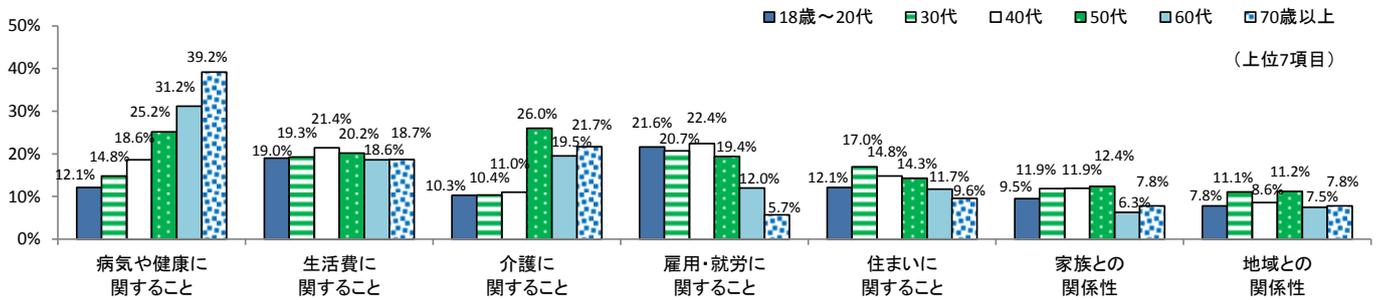
		標本数 (人)	かなり必要	ある程度は必要	あまり必要ない	全く必要ない	不明
性別	男性	592	15.9	75.3	7.1	0.8	0.8
	女性	792	15.9	75.5	6.3	0.6	1.6
職業	事務系・技術系従事者	261	13.4	77.8	7.3	1.5	-
	現業系・サービス系従事者	169	13.6	79.3	6.5	-	0.6
	役員・管理職・自由業	89	11.2	77.5	9.0	1.1	1.1
	商工・自営業	72	25.0	69.4	5.6	-	-
	農・林・漁業	86	19.8	72.1	3.5	-	4.7
	専業主婦・主夫	191	17.8	73.3	7.3	-	1.6
	パート・アルバイト	226	14.2	78.3	5.8	0.4	1.3
	学生	27	25.9	70.4	-	-	3.7
	無職	233	17.2	71.2	7.7	1.7	2.1
	その他	16	12.5	87.5	-	-	-
地域	北信	443	13.3	76.5	7.7	1.1	1.4
	東信	269	12.6	78.1	7.8	0.7	0.7
	中信	331	18.1	73.1	6.9	0.3	1.5
	南信	340	19.7	74.1	4.1	0.6	1.5
	不明	1	-	100.0	-	-	-

E あなたがお住まいの地域で、困っていることについて

家庭生活での困りごと、悩み

問27 あなたは、ふだんの暮らしや家庭生活上で、困りごとや悩みがありますか。あるとすれば、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください		
病気や健康に関すること	372	26.9%
生活費に関すること	269	19.4%
介護に関すること	253	18.3%
雇用・就労に関すること	209	15.1%
住まいに関すること	176	12.7%
家族との関係性	131	9.5%
地域との関係性	122	8.8%
子育てに関すること	105	7.6%
障がいに関すること	97	7.0%
教育に関すること	54	3.9%
仕事上のトラブル	39	2.8%
法律に関すること	37	2.7%
不登校・ひきこもり	34	2.5%
犯罪や非行をした者との関係性	11	0.8%
DV・虐待に関すること	8	0.6%
その他	24	1.7%
特にない	530	38.3%
不明	36	2.6%

◆年代別では



		標本数（人）	病気や健康に関すること	生活費に関すること	介護に関すること	雇用・就労に関すること	住まいに関すること	家族との関係性	地域との関係性	子育てに関すること	障がいに関すること	教育に関すること	仕事上のトラブル	法律に関すること	不登校・ひきこもり	犯罪や非行をした者との関係性	DV・虐待に関すること	その他	特にない	不明
性別	男性	592	28.9	23.5	20.1	16.7	12.3	9.8	10.8	7.1	6.9	3.2	3.7	3.0	2.4	1.0	1.0	1.4	35.6	2.5
性別	女性	792	25.4	16.4	16.9	13.9	13.0	9.2	7.3	8.0	7.1	4.4	2.1	2.4	2.5	0.6	0.3	2.0	40.3	2.7
年代	18歳～20代	116	12.1	19.0	10.3	21.6	12.1	9.5	7.8	8.6	6.9	5.2	10.3	0.9	1.7	3.4	0.9	0.9	49.1	1.7
年代	30代	135	14.8	19.3	10.4	20.7	17.0	11.9	11.1	23.7	5.9	9.6	2.2	3.7	1.5	-	0.7	0.7	37.8	-
年代	40代	210	18.6	21.4	11.0	22.4	14.8	11.9	8.6	18.1	9.0	9.5	4.3	3.3	0.5	1.9	1.4	35.7	2.4	
年代	50代	258	25.2	20.2	26.0	19.4	14.3	12.4	11.2	5.4	5.4	3.9	3.1	2.3	3.5	0.8	0.4	1.6	36.0	0.4
年代	60代	333	31.2	18.6	19.5	12.0	11.7	6.3	7.5	0.9	6.9	0.9	1.2	3.0	3.0	0.9	-	3.0	41.7	2.7
年代	70歳以上	332	39.2	18.7	21.7	5.7	9.6	7.8	7.8	2.4	7.5	0.6	0.9	2.4	1.2	0.3	0.3	1.5	34.6	5.7
職業	事務系・技術系従事者	261	22.2	17.2	16.5	18.0	15.3	8.0	8.4	9.6	3.4	5.4	4.6	3.1	1.5	1.1	0.4	1.5	42.9	0.8
職業	現業系・サービス系従事者	169	18.9	22.5	15.4	20.1	13.6	16.0	11.8	16.0	8.3	4.7	7.1	2.4	4.1	1.2	1.8	1.8	35.5	1.8
職業	役員・管理職・自由業	89	18.0	15.7	16.9	11.2	7.9	4.5	3.4	6.7	4.5	5.6	5.6	2.2	1.1	-	1.1	1.1	52.8	-
職業	商工・自営業	72	25.0	18.1	19.4	11.1	18.1	9.7	12.5	8.3	9.7	6.9	4.2	5.6	2.8	1.4	1.4	-	40.3	1.4
職業	農・林・漁業	86	34.9	15.1	23.3	9.3	5.8	10.5	11.6	3.5	4.7	-	1.2	2.3	3.5	2.3	-	3.5	38.4	4.7
職業	専業主婦・主夫	191	31.9	18.8	14.1	8.4	14.7	8.4	4.7	7.9	6.3	3.1	-	2.6	2.1	0.5	0.5	1.6	39.8	4.7
職業	パート・アルバイト	226	24.8	21.2	17.3	19.9	12.4	13.7	11.5	8.8	8.4	6.2	1.8	2.2	4.0	0.4	0.4	2.2	35.8	0.9
職業	学生	27	3.7	11.1	7.4	11.1	3.7	3.7	7.4	3.7	-	3.7	-	-	-	-	-	-	59.3	7.4
職業	無職	233	39.5	23.2	26.6	12.9	9.9	6.0	8.2	-	12.0	0.4	0.4	3.0	1.7	0.4	-	0.9	27.9	4.7
職業	その他	16	6.3	12.5	12.5	12.5	6.3	-	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	50.0	12.5
職業	不明	14	50.0	21.4	21.4	42.9	50.0	7.1	7.1	14.3	-	-	-	7.1	-	-	-	7.1	21.4	-
地域	北信	443	25.3	19.2	18.1	15.3	12.4	9.3	6.8	7.2	8.4	3.4	4.1	3.4	3.2	0.9	0.5	2.9	37.9	2.0
地域	東信	269	28.3	20.1	21.2	16.7	13.0	8.6	7.8	6.3	8.9	4.8	3.3	2.6	3.0	0.7	0.7	0.7	40.9	1.9
地域	中信	331	25.7	17.5	18.1	12.1	12.1	11.5	11.8	8.8	5.7	4.5	1.5	2.4	1.8	0.9	0.3	0.3	39.3	3.3
地域	南信	340	28.8	20.9	16.5	16.5	13.2	8.5	9.4	7.9	5.0	3.2	2.1	2.1	1.8	0.6	0.9	2.4	35.9	3.2
地域	不明	11	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

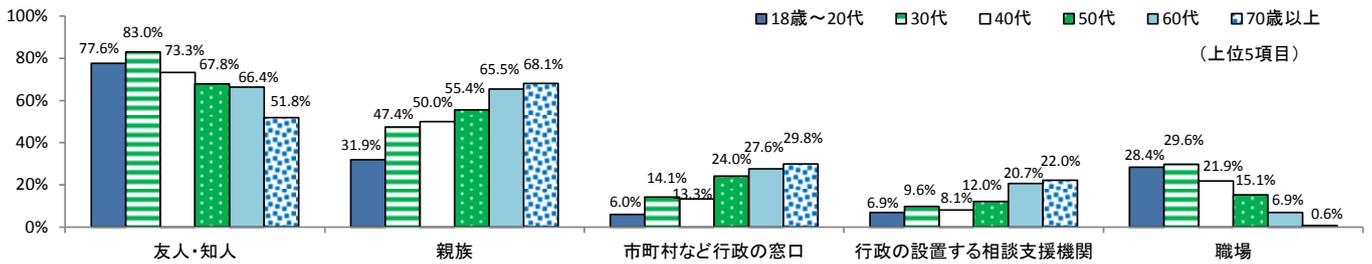
困りごと相談、家族以外には？

問28 あなたは、困りごとや悩みがあった時、家族以外に相談するとすれば、どこに相談しますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

			前回 (2013年)
友人・知人(※)	924	66.8%	64.2%
親族	793	57.3%	51.7%
市町村など行政の窓口	307	22.2%	31.5%
行政の設置する相談支援機関	211	15.2%	
職場	183	13.2%	13.1%
近隣	125	9.0%	14.6%
社会福祉協議会	99	7.2%	11.7%
インターネット・SNS	81	5.9%	
警察	74	5.3%	7.8%
民生・児童委員	68	4.9%	9.5%
学校	35	2.5%	1.5%
町内会の役員	22	1.6%	2.8%
保護司・更生保護女性会	3	0.2%	
相談する場所がわからない	27	2.0%	3.5%
他の人に相談しない	53	3.8%	
その他	15	1.1%	3.1%
不明	20	1.4%	1.7%

(※) 前回は「友人」と聞いた

◆年代別では



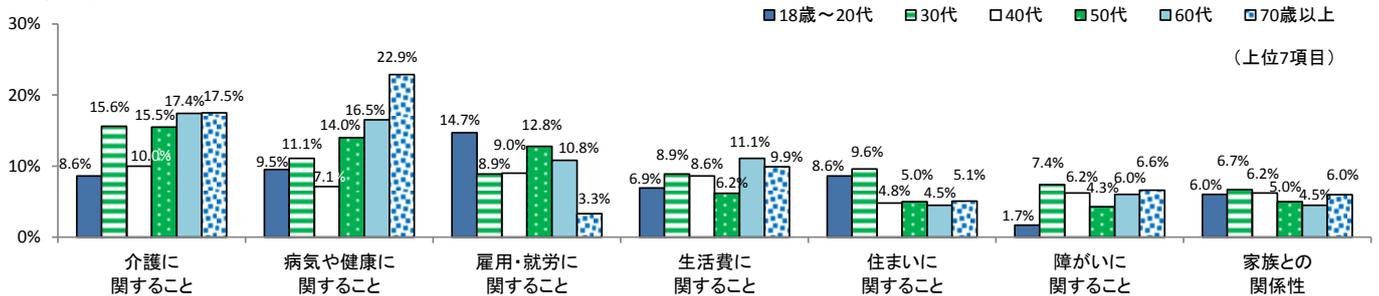
		標本数(人)	友人・知人	親族	市町村など行政の窓口	行政の設置する相談支援機関	職場	近隣	社会福祉協議会	インターネット・SNS	警察	民生・児童委員	学校	町内会の役員	女性保護司・更生保護	わからない場所が	相談する場所が	しないに相談	他の人に相談	その他	不明	
性別	男性	592	58.8	53.0	24.3	17.2	14.4	9.1	8.8	5.6	7.3	5.9	1.4	1.9	0.5	2.0	4.9	1.0	2.0			
	女性	792	72.7	60.5	20.6	13.8	12.4	9.0	5.9	6.1	3.9	4.2	3.4	1.4	-	1.9	3.0	1.1	1.0			
年代	18歳～20代	116	77.6	31.9	6.0	6.9	28.4	3.4	3.4	12.9	4.3	0.9	7.8	-	-	3.4	3.4	-	-	1.7		
	30代	135	83.0	47.4	14.1	9.6	29.6	7.4	2.2	14.1	4.4	0.7	3.7	-	0.7	2.2	4.4	0.7	-			
	40代	210	73.3	50.0	13.3	8.1	21.9	1.4	1.0	6.7	4.3	1.0	6.7	1.0	-	3.8	8.6	1.0	-			
	50代	258	67.8	55.4	24.0	12.0	15.1	9.7	4.7	6.6	6.6	1.2	1.2	1.9	-	0.4	3.9	1.9	1.2			
	60代	333	66.4	65.5	27.6	20.7	6.9	9.6	7.2	3.0	4.2	6.9	0.9	2.4	0.3	2.1	2.7	1.2	2.4			
	70歳以上	332	51.8	68.1	29.8	22.0	0.6	15.4	16.3	1.8	6.9	11.4	0.3	2.1	0.3	1.2	1.8	0.9	2.1			
職業	事務系・技術系従事者	261	65.9	44.4	19.5	13.0	26.1	5.4	1.9	6.9	4.2	1.1	3.1	0.8	-	3.1	7.3	1.9	1.1			
	現業系・サービス系従事者	169	78.7	53.8	12.4	10.7	29.6	6.5	3.6	5.3	5.3	1.8	-	1.2	-	1.8	6.5	1.2	-			
	役員・管理職・自由業	89	77.5	60.7	14.6	14.6	16.9	6.7	3.4	7.9	5.6	1.1	-	1.1	-	2.2	-	-	-	1.1		
	商工・自営業	72	75.0	69.4	26.4	12.5	2.8	9.7	1.4	5.6	11.1	8.3	-	4.2	-	-	1.4	-	-	1.4		
	農・林・漁業	86	51.2	64.0	37.2	22.1	1.2	11.6	17.4	5.8	3.5	12.8	-	1.2	1.2	1.2	2.3	1.2	1.2			
	専業主婦・主夫	191	68.6	70.7	23.0	13.1	-	12.6	8.4	2.1	6.3	7.3	2.6	2.6	-	1.6	2.6	1.0	1.0			
	パート・アルバイト	226	75.2	60.2	22.6	15.9	16.4	6.6	6.2	8.8	4.0	4.4	4.4	1.3	0.4	-	1.8	1.3	0.9			
	学生	27	88.9	25.9	-	-	3.7	3.7	-	18.5	3.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	7.4	
	無職	233	47.2	55.4	29.6	23.6	1.3	13.7	15.9	3.0	5.6	7.7	0.9	1.3	0.4	3.9	4.3	0.9	3.0			
	その他	16	37.5	75.0	25.0	6.3	25.0	12.5	12.5	6.3	12.5	6.3	-	12.5	-	-	-	-	-	-		
地域	不明	14	78.6	57.1	21.4	7.1	14.3	21.4	-	7.1	7.1	7.1	7.1	-	-	7.1	7.1	-	7.1	-	7.1	
	北信	443	68.6	51.9	22.6	16.9	11.3	8.4	9.3	6.1	6.8	4.7	3.4	0.9	0.5	2.0	4.3	1.4	1.1			
	東信	269	67.7	61.0	20.1	14.1	14.1	8.2	7.1	7.1	4.1	3.7	3.0	1.5	-	1.1	3.3	0.4	1.5			
	中信	331	65.9	56.2	23.9	14.8	15.4	8.2	6.9	6.3	3.9	5.7	1.8	1.5	-	2.4	4.5	0.9	1.8			
	南信	340	64.4	62.4	21.8	14.4	12.9	11.5	4.7	4.1	5.9	5.3	1.8	2.6	0.3	2.1	2.9	1.5	1.5			

地域で困りごとや悩みを抱えている人

問29 あなたがお住まいの地域には、ふだんの暮らしや家庭生活で、困りごとや悩みを抱えている方はいますか。いる場合、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください

介護に関すること	208	15.0%
病気や健康に関すること	208	15.0%
雇用・就労に関すること	128	9.2%
生活費に関すること	124	9.0%
住まいに関すること	78	5.6%
障がいに関すること	78	5.6%
家族との関係性	77	5.6%
地域との関係性	75	5.4%
子育てに関すること	65	4.7%
ひきこもり・不登校	57	4.1%
仕事上のトラブル	33	2.4%
教育に関すること	24	1.7%
法律に関すること	20	1.4%
犯罪や非行をした者との関係性	10	0.7%
DV・虐待に関すること	3	0.2%
その他	16	1.2%
自分の周りにはいない	272	19.7%
わからない	584	42.2%
不明	41	3.0%

◆年代別では

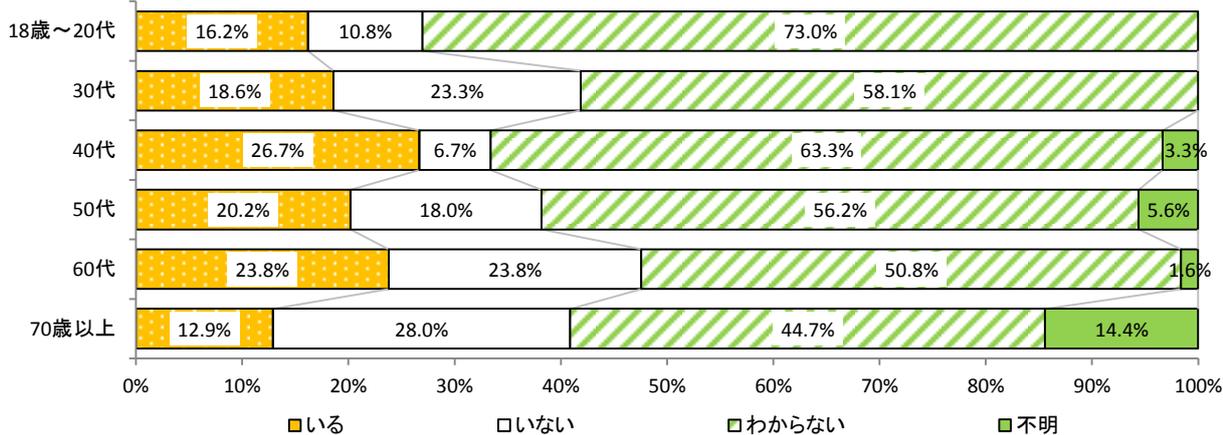


	標準数(人)	(%)																			
		介護に関すること	病気や健康に関すること	雇用・就労に関すること	生活費に関すること	住まいに関すること	障がいに関すること	家族との関係性	地域との関係性	子育てに関すること	ひきこもり・不登校	仕事上のトラブル	教育に関すること	法律に関すること	犯罪や非行をした者との関係性	DV・虐待に関すること	その他	自分の周りにはいない	わからない	不明	
性別		592	16.2	15.2	10.8	11.1	5.4	6.9	6.8	6.6	4.4	2.9	2.2	1.7	2.0	0.8	0.2	1.7	20.1	39.5	2.0
女性	792	14.1	14.9	8.1	7.3	5.8	4.7	4.7	4.5	4.9	5.1	2.5	1.8	1.0	0.6	0.3	0.8	19.3	44.2	3.7	
年代		116	8.6	9.5	14.7	6.9	8.6	1.7	6.0	5.2	6.9	1.7	6.9	1.7	1.7	-	-	0.9	17.2	50.9	-
18歳～20代	135	15.6	11.1	8.9	8.9	9.6	7.4	6.7	8.1	9.6	3.0	4.4	2.2	3.0	0.7	0.7	0.7	17.8	50.4	-	
30代	210	10.0	7.1	9.0	8.6	4.8	6.2	3.8	8.6	7.1	2.4	2.4	3.3	0.5	-	0.5	0.5	14.8	55.7	1.0	
40代	258	15.5	14.0	12.8	6.2	5.0	4.3	5.0	6.2	2.7	6.2	2.7	1.6	1.2	0.8	-	0.4	17.4	45.7	2.3	
50代	333	17.4	16.5	10.8	11.1	4.5	6.0	4.5	6.0	2.4	3.3	1.8	1.5	0.6	1.5	-	1.5	21.3	37.8	3.0	
60代	332	17.5	22.9	3.3	9.9	5.1	6.6	6.0	4.2	3.3	2.7	0.3	0.9	2.4	0.6	0.3	2.1	24.4	28.9	6.9	
70歳以上	261	13.8	10.3	10.3	6.5	6.1	3.4	4.6	5.4	5.4	3.4	1.5	2.7	1.1	0.8	-	0.4	18.0	50.6	0.8	
職業		169	13.0	14.2	14.2	9.5	7.1	5.9	6.5	4.7	8.3	4.7	5.3	2.4	2.4	0.6	0.6	20.1	40.8	0.6	
現業系・サービス系従事者	89	16.9	12.4	6.7	6.7	2.2	2.2	4.5	2.2	4.5	7.9	2.2	-	1.1	-	-	1.1	22.5	49.4	1.1	
役員・管理職・自由業	72	18.1	20.8	5.6	8.3	6.9	9.7	11.1	9.7	6.9	1.4	4.2	5.6	1.4	1.4	-	1.4	25.0	31.9	2.8	
商工・自営業	86	23.3	31.4	5.8	12.8	3.5	9.3	3.5	12.8	5.8	5.8	1.2	3.5	3.5	-	1.2	-	20.9	26.7	7.0	
農・林・漁業	191	15.2	16.2	5.2	7.3	5.8	5.2	4.2	3.1	4.7	3.1	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	2.1	19.4	40.8	5.2	
専業主婦・主夫	226	14.2	13.3	11.9	11.1	5.8	5.8	6.6	6.6	4.4	7.1	4.0	2.2	0.9	1.3	-	0.9	18.1	44.7	1.3	
パート・アルバイト	27	3.7	11.1	-	3.7	3.7	-	-	3.7	3.7	3.7	3.7	-	3.7	-	-	3.7	22.2	51.9	-	
学生	233	15.5	16.3	8.6	10.3	5.2	7.3	6.4	4.3	0.9	1.7	0.4	-	1.3	0.9	-	1.3	18.5	39.1	6.0	
無職	16	-	-	6.3	-	6.3	6.3	-	-	-	-	-	-	6.3	-	-	6.3	37.5	31.3	6.3	
その他	14	28.6	14.3	28.6	28.6	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	-	7.1	-	-	-	-	7.1	14.3	28.6	7.1	
不明	443	13.1	14.9	8.8	8.6	6.1	7.2	4.7	3.4	5.2	4.7	1.6	1.4	1.6	1.1	0.2	1.4	17.8	43.8	2.9	
地域		269	16.4	13.4	13.4	8.6	4.8	4.8	6.7	4.8	4.5	4.1	4.1	2.2	1.1	1.1	-	0.4	21.6	43.5	1.9
北信	331	14.5	14.2	8.8	10.3	5.7	5.1	6.9	6.6	3.9	3.6	2.1	2.7	0.9	0.3	0.3	1.8	20.5	41.7	4.8	
東信	340	17.1	17.4	7.1	8.5	5.6	4.7	4.4	7.4	5.0	3.8	2.4	0.9	2.1	0.3	0.3	0.9	19.7	39.4	2.1	
南信	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
不明																					

相談しても解決が難しい人

問30 (問29で①～⑬のいずれかに○を付けた方におたずねします) あなたがお住まいの地域には、困りごとを相談機関に相談しても、解決が難しいと感じる状態の方はいますか			回答者 全体の割合
いる	95	19.5%	6.9%
いない	101	20.7%	7.3%
わからない	263	54.0%	19.0%
不明	28	5.7%	2.0%

◆年代別では

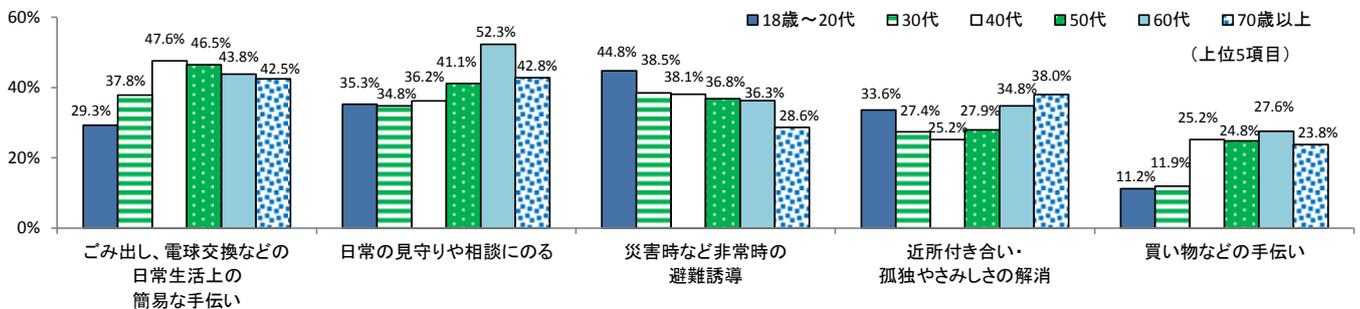


		標本数 (人)	(%)			
			いる	いない	わからない	不明
性別	男性	227	21.6	20.7	52.4	5.3
	女性	260	17.7	20.8	55.4	6.2
職業	事務系・技術系従事者	80	17.5	23.8	56.3	2.5
	現業系・サービス系従事者	65	23.1	15.4	58.5	3.1
	役員・管理職・自由業	24	29.2	29.2	41.7	-
	商工・自営業	29	20.7	34.5	41.4	3.4
	農・林・漁業	39	25.6	23.1	41.0	10.3
	専業主婦・主夫	66	15.2	30.3	45.5	9.1
	パート・アルバイト	81	22.2	17.3	59.3	1.2
	学生	7	-	-	100.0	-
	無職	85	15.3	12.9	57.6	14.1
	その他	4	50.0	-	50.0	-
	不明	7	-	14.3	85.7	-
地域	北信	157	17.8	22.3	53.5	6.4
	東信	89	12.4	20.2	62.9	4.5
	中信	109	23.9	14.7	58.7	2.8
	南信	132	22.7	24.2	44.7	8.3

高齢者や障がい者へ、どんな支援ならできる？

支援内容	件数	割合	前回 (2013年)
問32 近所に一人暮らしの高齢者や障がい者がいる場合、あなたなら、どんな支援をすることができますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください			
ごみ出し、電球交換などの日常生活上の簡易な手伝い	592	42.8%	51.0%
日常の見守りや相談にのる	586	42.3%	46.2%
災害時など非常時の避難誘導	495	35.8%	36.8%
近所付き合い・孤独やさみしさの解消	443	32.0%	39.4%
買い物などの手伝い	317	22.9%	31.3%
車の運転・外出時の付き添い	181	13.1%	21.2%
支援できる人と支援が必要な人をつなぐ世話役	111	8.0%	11.3%
食事の世話	38	2.7%	3.2%
介助・介護	33	2.4%	4.4%
その他	24	1.7%	1.5%
特にない	150	10.8%	4.5%
不明	23	1.7%	1.3%

◆年代別では



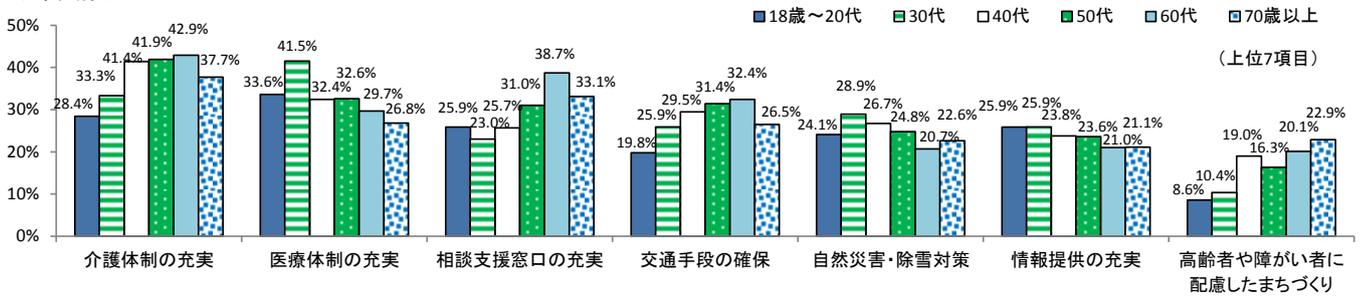
		標本数(人)	ごみ出し、電球交換などの日常生活上の簡易な手伝い	日常の見守りや相談にのる	避難誘導	災害時など非常時の避難誘導	孤独やさみしさの解消	近所付き合い・孤独やさみしさの解消	買い物などの手伝い	車の運転・外出時の付き添い	支援できる人と支援が必要な人をつなぐ世話役	食事の世話	介助・介護	その他	特にない	不明
性別	男性	592	49.0	42.2	44.3	25.0	16.7	13.5	8.4	0.7	2.2	1.4	11.8	1.4		
	女性	792	38.1	42.4	29.4	37.2	27.5	12.8	7.7	4.3	2.5	2.0	10.1	1.9		
年代	18歳~20代	116	29.3	35.3	44.8	33.6	11.2	5.2	6.9	0.9	1.7	1.7	13.8	0.9		
	30代	135	37.8	34.8	38.5	27.4	11.9	8.1	13.3	0.7	5.9	2.2	16.3	-		
	40代	210	47.6	36.2	38.1	25.2	25.2	11.0	7.1	2.4	1.0	1.0	8.6	0.5		
	50代	258	46.5	41.1	36.8	27.9	24.8	13.6	6.2	1.2	2.3	2.7	11.2	1.2		
	60代	333	43.8	52.3	36.3	34.8	27.6	15.3	7.5	3.0	2.7	1.5	9.0	1.2		
	70歳以上	332	42.5	42.8	28.6	38.0	23.8	16.6	8.7	5.4	1.8	1.5	10.5	4.2		
職業	事務系・技術系従事者	261	44.1	35.6	42.5	22.6	19.9	11.1	9.2	1.9	1.9	1.5	14.2	0.4		
	現業系・サービス従事者	169	42.6	43.2	46.2	25.4	15.4	11.8	11.2	0.6	4.1	1.2	10.7	1.2		
	役員・管理職・自由業	89	51.7	48.3	46.1	23.6	22.5	13.5	10.1	1.1	-	2.2	6.7	-		
	商工・自営業	72	48.6	51.4	40.3	38.9	25.0	9.7	12.5	2.8	2.8	-	11.1	-		
	農・林・漁業	86	40.7	45.3	36.0	33.7	22.1	15.1	10.5	1.2	3.5	3.5	9.3	3.5		
	専業主婦・主夫	191	42.9	48.7	23.6	38.7	32.5	12.0	4.2	2.1	2.6	1.0	7.3	3.1		
	パート・アルバイト	226	45.1	42.5	32.3	39.8	27.0	15.5	6.2	3.5	2.2	1.8	10.2	0.9		
	学生	27	25.9	37.0	44.4	44.4	14.8	3.7	7.4	3.7	-	3.7	11.1	-		
	無職	233	36.5	37.8	27.9	33.5	20.2	15.5	6.4	5.2	2.6	1.7	13.3	3.9		
	その他	16	43.8	43.8	12.5	31.3	25.0	25.0	12.5	18.8	-	6.3	-	-		
不明	14	42.9	50.0	57.1	28.6	28.6	7.1	-	-	-	7.1	14.3	-			
地域	北信	443	43.1	42.4	34.8	28.7	21.7	12.6	7.7	2.7	1.4	1.8	13.8	1.1		
	東信	269	45.4	43.5	33.1	30.9	23.0	15.6	9.3	1.9	3.7	1.9	9.3	1.5		
	中信	331	45.9	41.4	38.7	32.3	22.1	10.9	8.5	3.0	2.1	1.2	10.9	0.9		
	南信	340	37.4	42.1	36.5	36.8	25.0	13.8	7.1	3.2	2.9	2.1	8.2	3.2		
	不明	1	-	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-		

F 福祉の推進機関について

地方公共団体に求めること

問33 あなたは、お住まいの地域で生活するにあたり、地方公共団体(県や市町村)にどのようなことを求めますか。次の中から3つ以内に絞ってお答えください		
介護体制の充実	541	39.1%
医療体制の充実	435	31.4%
相談支援窓口の充実	434	31.4%
交通手段の確保	397	28.7%
自然災害・除雪対策	331	23.9%
情報提供の充実	316	22.8%
高齢者や障がい者に配慮したまちづくり	249	18.0%
地域で気軽に交流できる場の充実	197	14.2%
住民同士の助け合い活動支援	163	11.8%
生きがい対策	146	10.5%
貧困対策	94	6.8%
就業・就労	86	6.2%
中心市街地の活性化	81	5.9%
農村復興対策	61	4.4%
住宅施策(確保・改修)	49	3.5%
虐待への対応	36	2.6%
自殺対策	17	1.2%
犯罪や非行をした者の社会復帰の支援	5	0.4%
その他	18	1.3%
特になし	46	3.3%
不明	17	1.2%

◆年代別では

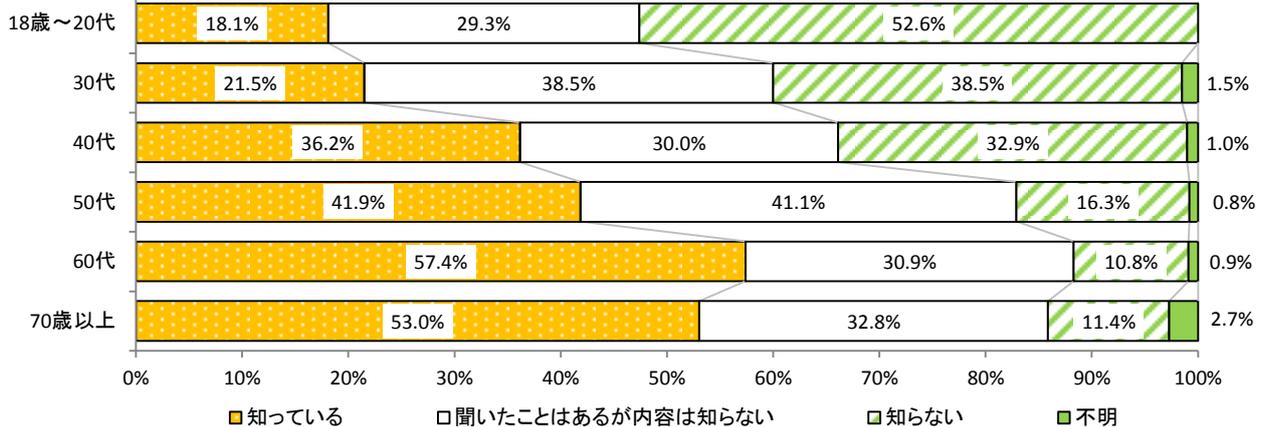


	標本数(人)	(%)																					
		介護体制の充実	医療体制の充実	相談支援窓口の充実	交通手段の確保	自然災害・除雪対策	情報提供の充実	高齢者や障がい者に配慮したまちづくり	地域で気軽に交流できる場の充実	住民同士の助け合い活動支援	生きがい対策	貧困対策	就業・就労	中心市街地の活性化	農村復興対策	(住宅施策(確保・改修))	虐待への対応	自殺対策	社会復帰の支援	犯罪や非行をした者の支援	その他	特になし	不明
性別		592	40.7	33.3	29.2	25.8	23.6	22.0	17.6	13.7	11.5	9.3	9.1	7.8	6.4	6.3	3.9	2.4	1.2	0.3	1.5	2.9	1.5
性別		792	37.9	30.1	33.0	30.8	24.1	23.5	18.3	14.6	12.0	11.5	5.1	5.1	5.4	3.0	3.3	2.8	1.3	0.4	1.1	3.7	1.0
年代		116	28.4	33.6	25.9	19.8	24.1	25.9	8.6	11.2	5.2	13.8	8.6	19.0	11.2	5.2	6.0	6.9	4.3	0.9	1.7	6.0	-
年代		135	33.3	41.5	23.0	25.9	28.9	25.9	10.4	11.9	6.7	8.1	11.1	10.4	10.4	5.9	4.4	5.9	2.2	0.7	3.0	4.4	-
年代		210	41.4	32.4	25.7	29.5	26.7	23.8	19.0	12.9	9.5	5.7	5.7	7.6	6.2	1.9	4.3	3.8	1.9	-	2.4	3.8	0.5
年代		258	41.9	32.6	31.0	31.4	24.8	23.6	16.3	11.6	9.7	9.3	4.3	6.6	6.6	4.7	3.1	1.6	1.6	-	1.2	3.1	0.4
年代		333	42.9	29.7	38.7	32.4	20.7	21.0	20.1	14.7	13.5	11.7	6.9	3.9	3.6	4.8	3.0	1.8	-	0.3	0.9	2.4	1.2
年代		332	37.7	26.8	33.1	26.5	22.6	21.1	22.9	18.7	17.5	13.3	6.9	1.2	3.6	4.5	2.7	0.6	0.3	0.6	0.3	2.7	3.3
職業		261	45.6	34.5	23.4	29.9	27.2	19.5	16.1	11.9	7.7	10.3	5.0	7.7	7.3	2.3	3.8	3.4	1.9	0.4	1.1	4.6	0.4
職業		169	38.5	27.2	26.6	27.2	27.2	23.7	17.2	16.0	13.6	8.9	8.3	10.1	8.3	4.1	5.9	4.7	1.2	1.2	2.4	3.6	0.6
職業		89	36.0	27.0	31.5	31.5	23.6	25.8	13.5	21.3	12.4	9.0	5.6	9.0	6.7	5.6	2.2	1.1	-	2.2	2.2	-	-
職業		72	44.4	45.8	34.7	30.6	16.7	25.0	19.4	15.3	8.3	8.3	5.6	2.8	6.9	9.7	6.9	1.4	1.4	-	1.4	1.4	-
職業		86	40.7	30.2	23.3	23.3	30.2	15.1	18.6	8.1	15.1	9.3	1.2	2.3	2.3	20.9	2.3	-	-	-	2.3	4.7	4.7
職業		191	37.7	32.5	38.2	30.9	22.0	20.9	22.5	15.7	13.6	10.5	3.7	4.2	5.8	1.6	3.7	1.6	-	-	1.0	3.1	1.6
職業		226	38.9	29.6	34.5	28.3	25.2	23.9	15.5	14.6	15.0	12.4	8.4	4.9	5.3	2.7	1.8	4.0	1.8	0.9	1.3	3.1	-
職業		27	11.1	33.3	48.1	22.2	25.9	33.3	14.8	7.4	7.4	3.7	7.4	18.5	3.7	7.4	3.7	7.4	-	-	-	3.7	-
職業		233	36.1	29.2	33.9	28.8	18.0	25.3	21.0	14.6	9.9	12.0	10.3	4.7	3.0	2.6	2.1	0.9	1.3	-	0.4	3.0	3.4
職業		16	25.0	25.0	31.3	31.3	25.0	25.0	18.8	12.5	25.0	12.5	18.8	6.3	6.3	-	-	-	-	6.3	-	-	-
職業		14	50.0	42.9	50.0	14.3	21.4	35.7	14.3	7.1	7.1	21.4	14.3	7.1	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-
地域		443	37.9	30.2	27.8	26.9	25.1	22.1	20.1	12.6	12.2	11.3	7.2	7.2	7.7	4.7	4.1	3.6	1.4	0.7	0.9	3.4	1.1
地域		269	43.5	37.9	35.7	27.5	18.2	21.6	16.0	15.6	10.4	10.0	7.1	7.8	3.7	2.6	1.5	1.1	0.7	-	1.1	4.5	0.7
地域		331	36.9	29.0	31.1	30.5	27.5	26.0	16.3	14.8	13.0	9.1	7.3	3.3	4.2	5.4	4.8	3.0	1.5	-	1.5	3.3	1.2
地域		340	39.4	30.0	32.9	30.0	23.5	21.8	18.2	14.7	11.2	11.5	5.6	6.5	6.8	4.4	3.2	2.1	1.2	0.6	1.8	2.4	1.8
地域		1	-	100.0	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

市町村の社会福祉協議会

問34 あなたは、お住まいの市町村の社会福祉協議会を知っていますか			前回 (2013年)
知っている	601	43.4%	49.3%
聞いたことはあるが内容は知らない	467	33.7%	32.3%
知らない	298	21.5%	17.0%
不明	18	1.3%	1.4%

◆年代別では



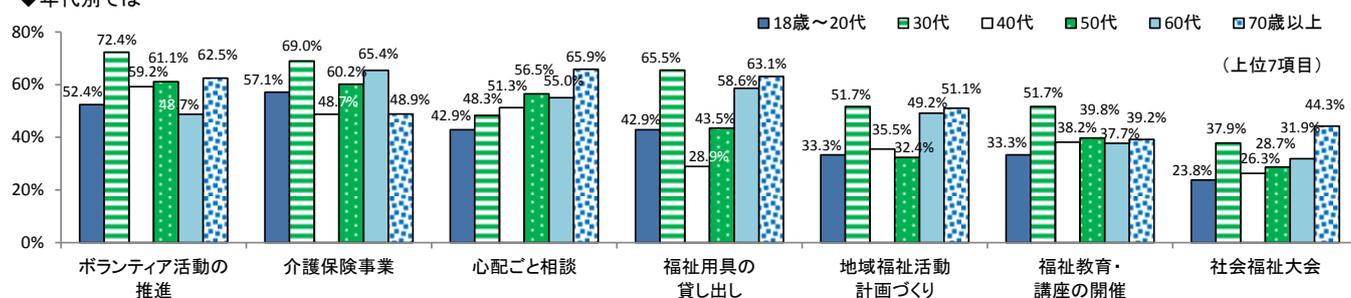
(%)

		標本数 (人)	知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	知らない	不明
性別	男性	592	41.2	33.4	24.2	1.2
	女性	792	45.1	34.0	19.6	1.4
職業	事務系・技術系従事者	261	37.5	36.4	26.1	-
	現業系・サービス系従事者	169	30.8	34.3	34.3	0.6
	役員・管理職・自由業	89	43.8	36.0	19.1	1.1
	商工・自営業	72	56.9	29.2	13.9	-
	農・林・漁業	86	62.8	26.7	8.1	2.3
	専業主婦・主夫	191	45.5	37.7	15.2	1.6
	パート・アルバイト	226	40.3	35.8	22.6	1.3
	学生	27	14.8	22.2	63.0	-
	無職	233	50.6	30.9	15.0	3.4
	その他	16	56.3	25.0	18.8	-
不明	14	57.1	21.4	21.4	-	
地域性	市街地	271	39.1	32.5	27.7	0.7
	住宅地・郊外	669	37.2	37.7	23.9	1.2
	農村・中山間地域	433	55.2	29.1	13.9	1.8
	不明	11	63.6	9.1	27.3	-
地域	北信	443	39.1	33.9	25.7	1.4
	東信	269	42.0	35.7	20.8	1.5
	中信	331	45.9	31.4	21.5	1.2
	南信	340	47.6	34.4	16.8	1.2
	不明	1	100.0	-	-	-
居住年数	3年以内	97	16.5	36.1	47.4	-
	4年～10年	174	33.3	33.3	31.6	1.7
	11年～25年	335	35.2	35.2	29.0	0.6
	26年以上	765	52.5	33.2	12.7	1.6
	不明	13	53.8	15.4	23.1	7.7

知っている活動内容

問35 (問34で「知っている」とお答えの方におたずねします)市町村の社会福祉協議会の活動で、知っているものをすべてお答えください			前回 (2013年)
ボランティア活動の推進	346	57.6%	66.8%
介護保険(ホームヘルプなど)事業	345	57.4%	65.5%
心配ごと相談	344	57.2%	59.8%
福祉用具の貸し出し	320	53.2%	54.3%
地域福祉活動計画づくり	268	44.6%	54.8%
福祉教育・講座の開催	235	39.1%	47.5%
社会福祉大会	206	34.3%	44.3%
住民支え合いマップづくり	149	24.8%	28.5%
地域ケア会議	138	23.0%	21.8%
住民懇談会	88	14.6%	19.0%
資金貸付事業	74	12.3%	12.8%
その他	9	1.5%	0.9%
不明	9	1.5%	0.7%

◆年代別では



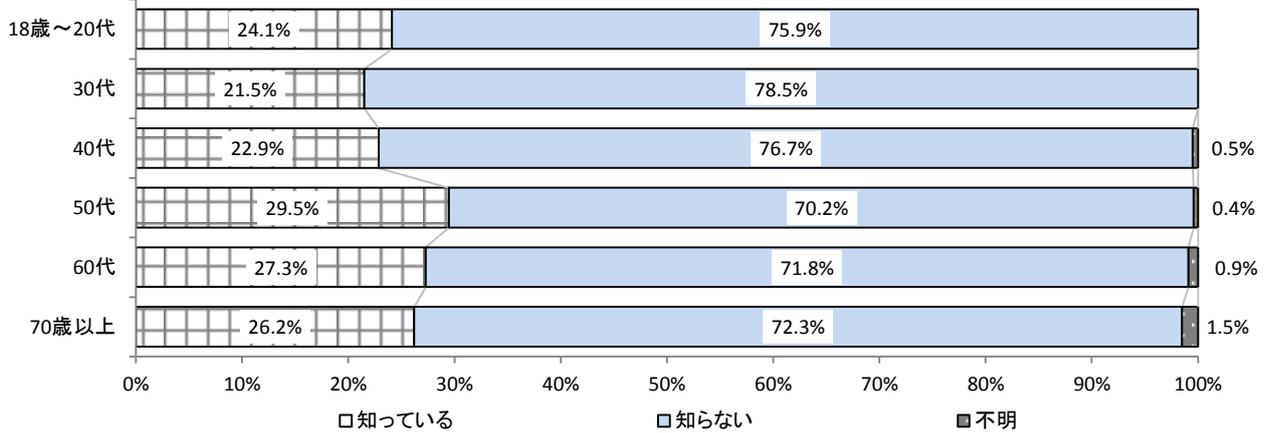
(%)

		標本数(人)	ボランティア活動の推進	介護保険(ホームヘルプなど)事業	心配ごと相談	福祉用具の貸し出し	地域福祉活動計画づくり	福祉教育・講座の開催	社会福祉大会	住民支え合いマップづくり	地域ケア会議	住民懇談会	資金貸付事業	その他	不明
性別	男性	244	50.4	55.3	52.9	47.5	46.7	35.7	36.1	26.2	18.9	15.6	11.9	1.6	1.6
	女性	357	62.5	58.8	60.2	57.1	43.1	41.5	33.1	23.8	25.8	14.0	12.6	1.4	1.4
年代	18歳～20代	21	52.4	57.1	42.9	42.9	33.3	33.3	23.8	9.5	14.3	9.5	9.5	4.8	-
	30代	29	72.4	69.0	48.3	65.5	51.7	51.7	37.9	27.6	41.4	17.2	24.1	3.4	-
	40代	76	59.2	48.7	51.3	28.9	35.5	38.2	26.3	21.1	21.1	15.8	3.9	-	2.6
	50代	108	61.1	60.2	56.5	43.5	32.4	39.8	28.7	19.4	26.9	15.7	15.7	2.8	0.9
	60代	191	48.7	65.4	55.0	58.6	49.2	37.7	31.9	23.6	20.4	12.6	14.7	1.6	0.5
	70歳以上	176	62.5	48.9	65.9	63.1	51.1	39.2	44.3	32.4	22.2	15.9	9.7	0.6	2.8
職業	事務系・技術系従事者	98	61.2	57.1	54.1	44.9	43.9	43.9	31.6	26.5	25.5	19.4	16.3	2.0	-
	現業系・サービス系従事者	52	55.8	59.6	57.7	36.5	42.3	30.8	30.8	23.1	26.9	21.2	13.5	1.9	1.9
	役員・管理職・自由業	39	59.0	61.5	41.0	35.9	59.0	38.5	33.3	35.9	35.9	10.3	15.4	2.6	-
	商工・自営業	41	56.1	68.3	53.7	46.3	53.7	41.5	53.7	14.6	26.8	24.4	4.9	2.4	2.4
	農・林・漁業	54	46.3	50.0	64.8	74.1	40.7	44.4	46.3	38.9	14.8	16.7	14.8	-	1.9
	専業主婦・主夫	87	72.4	57.5	60.9	59.8	44.8	43.7	35.6	21.8	31.0	6.9	10.3	-	3.4
	パート・アルバイト	91	59.3	63.7	60.4	64.8	39.6	40.7	30.8	22.0	23.1	13.2	13.2	-	-
	学生	4	100.0	50.0	50.0	75.0	50.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-
	無職	118	49.2	50.8	56.8	55.9	44.1	33.9	30.5	24.6	13.6	11.9	11.0	2.5	2.5
	その他	9	33.3	44.4	55.6	11.1	44.4	33.3	11.1	-	11.1	11.1	-	11.1	-
不明	8	50.0	62.5	75.0	37.5	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	-	-	
地域	北信	173	55.5	60.7	57.2	54.9	39.3	35.8	24.3	17.3	21.4	12.7	13.9	2.9	1.2
	東信	113	61.1	55.8	56.6	55.8	37.2	46.0	31.9	22.1	20.4	15.0	12.4	1.8	1.8
	中信	152	61.2	53.9	53.9	49.3	47.4	41.4	42.1	23.0	24.3	15.8	10.5	0.7	2.0
	南信	162	54.3	58.6	60.5	53.1	53.1	35.8	39.5	36.4	25.3	15.4	12.3	0.6	1.2
	不明	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

地域の社会福祉法人

問36 あなたは、お住まいの地域にある社会福祉法人(ただし、社会福祉協議会を除きます)を知っていますか		
知っている	359	25.9%
知らない	1015	73.3%
不明	10	0.7%

◆年代別では



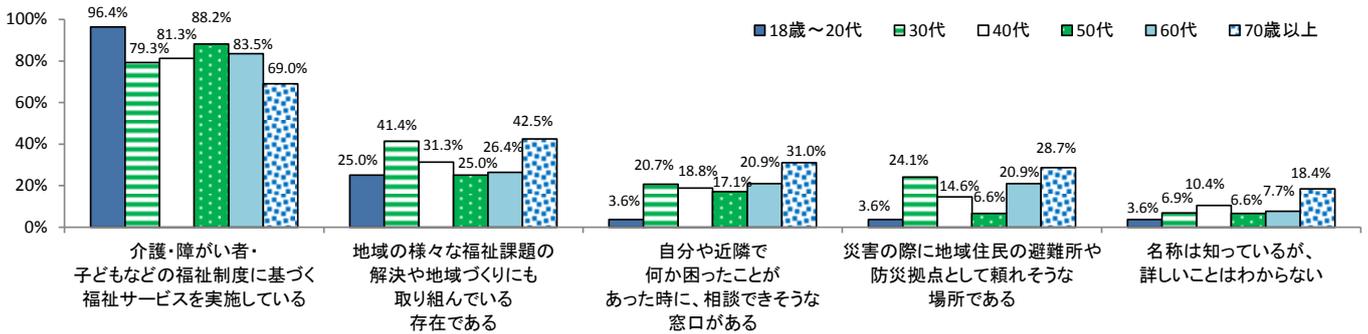
		標本数 (人)	(%)		
			知っている	知らない	不明
性別	男性	592	26.4	72.8	0.8
	女性	792	25.6	73.7	0.6
職業	事務系・技術系従事者	261	29.1	70.5	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	23.1	76.9	-
	役員・管理職・自由業	89	31.5	68.5	-
	商工・自営業	72	31.9	65.3	2.8
	農・林・漁業	86	24.4	74.4	1.2
	専業主婦・主夫	191	23.6	75.4	1.0
	パート・アルバイト	226	23.0	76.5	0.4
	学生	27	18.5	81.5	-
	無職	233	26.2	73.0	0.9
	その他	16	31.3	68.8	-
	不明	14	28.6	64.3	7.1
地域	北信	443	25.7	73.8	0.5
	東信	269	24.9	75.1	-
	中信	331	25.4	74.3	0.3
	南信	340	27.6	70.3	2.1
	不明	1	-	100.0	-

社会福祉法人のイメージ

問37 (問36で「知っている」とお答えの方におたずねします)お住まいの地域の社会福祉法人には、どのようなイメージをお持ちですか。あてはまるものをすべてお答えください

介護・障がい者・子どもなどの福祉制度に基づく福祉サービスを実施している	292	81.3%
地域の様々な福祉課題の解決や地域づくりにも取り組んでいる存在である	114	31.8%
自分や近隣で何か困ったことがあった時に、相談できそうな窓口がある	75	20.9%
災害の際に地域住民の避難所や防災拠点として頼れそうな場所である	64	17.8%
名称は知っているが、詳しいことはわからない	36	10.0%
その他	3	0.8%
不明	2	0.6%

◆年代別では



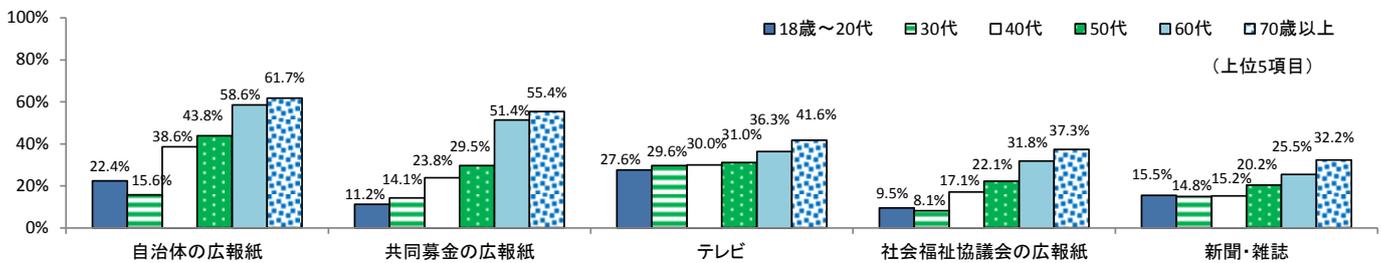
		標本数(人)	介護・障がい者・子どもなどの福祉サービスを実施している (%)	地域の様々な福祉課題の解決や地域づくりにも取り組んでいる (%)	自分や近隣で何か困ったことがあった時に、相談できそうな窓口がある (%)	災害の際に地域住民の避難所や防災拠点として頼れそうな場所である (%)	名称は知っているが、詳しいことはわからない (%)	その他 (%)	不明 (%)	
性別	男性	156	79.5	32.1	22.4	19.2	12.2	0.6	0.6	
	女性	203	82.8	31.5	19.7	16.7	8.4	1.0	0.5	
年代	18歳~20代	28	96.4	25.0	3.6	3.6	3.6	3.6	-	
	30代	29	79.3	41.4	20.7	24.1	6.9	-	-	
	40代	48	81.3	31.3	18.8	14.6	10.4	2.1	-	
	50代	76	88.2	25.0	17.1	6.6	6.6	-	-	
	60代	91	83.5	26.4	20.9	20.9	7.7	-	-	
	70歳以上	87	69.0	42.5	31.0	28.7	18.4	1.1	2.3	
職業	事務系・技術系従事者	76	82.9	28.9	18.4	7.9	7.9	1.3	-	
	現業系・サービス従事者	39	92.3	23.1	12.8	5.1	7.7	-	-	
	役員・管理職・自由業	28	85.7	32.1	17.9	21.4	7.1	-	-	
	商工・自営業	23	87.0	34.8	21.7	39.1	8.7	-	-	
	農・林・漁業	21	81.0	57.1	42.9	28.6	14.3	-	-	
	専業主婦・主夫	45	80.0	31.1	22.2	20.0	13.3	2.2	-	
	パート・アルバイト	52	73.1	30.8	23.1	17.3	9.6	-	-	
	学生	5	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無職	61	73.8	34.4	21.3	27.9	13.1	1.6	3.3	
	その他	5	100.0	20.0	-	-	-	-	-	-
地域	不明	4	75.0	50.0	50.0	-	25.0	-	-	
	北信	114	84.2	36.0	21.1	14.0	7.9	1.8	1.8	
	東信	67	79.1	29.9	20.9	11.9	9.0	-	-	
	中信	84	84.5	33.3	25.0	21.4	10.7	1.2	-	
南信	94	76.6	26.6	17.0	23.4	12.8	-	-		

共同募金の目的、使い道の見聞き

見聞き先	件数	割合	前回 (2013年)
自治体の広報紙	641	46.3%	44.4%
共同募金の広報紙	513	37.1%	41.0%
テレビ	474	34.2%	29.6%
社会福祉協議会の広報紙	345	24.9%	30.4%
新聞・雑誌	314	22.7%	23.4%
ラジオ	135	9.8%	9.8%
共同募金を活用した事業への参加	68	4.9%	
共同募金のホームページ	34	2.5%	2.9%
その他	29	2.1%	1.5%
わからない	166	12.0%	9.8%
見聞きしたことはない	118	8.5%	8.6%
不明	16	1.2%	1.5%

※前回は他に「チラシ・パンフレット」20.3%あり

◆年代別では



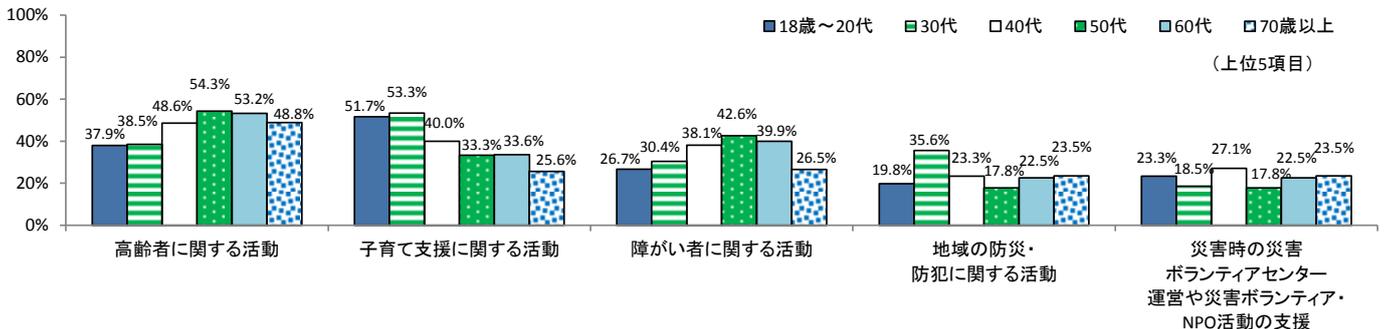
		標本数 (人)	自治体の広報紙	共同募金の広報紙	テレビ	社会福祉協議会の広報紙	新聞・雑誌	ラジオ	共同募金を活用した事業への参加	共同募金のホームページ	その他	わからない	見聞きしたことはない	不明
性別	男性	592	43.8	35.0	37.8	24.8	23.1	12.7	5.1	2.5	2.5	9.1	12.3	1.4
	女性	792	48.2	38.6	31.6	25.0	22.3	7.6	4.8	2.4	1.8	14.1	5.7	1.0
年代	18歳~20代	116	22.4	11.2	27.6	9.5	15.5	6.0	3.4	1.7	8.6	23.3	19.0	-
	30代	135	15.6	14.1	29.6	8.1	14.8	8.9	2.2	3.7	5.2	25.9	18.5	-
	40代	210	38.6	23.8	30.0	17.1	15.2	7.6	1.9	1.4	0.5	15.2	11.4	0.5
	50代	258	43.8	29.5	31.0	22.1	20.2	7.4	2.7	4.3	1.2	11.2	10.1	0.8
	60代	333	58.6	51.4	36.3	31.8	25.5	11.7	6.3	2.1	1.8	6.0	3.3	1.8
	70歳以上	332	61.7	55.4	41.6	37.3	32.2	12.7	8.7	1.8	0.6	6.9	3.0	2.1
職業	事務系・技術系従事者	261	38.7	28.7	30.7	20.3	19.5	9.6	3.8	3.8	2.3	14.2	12.3	0.4
	現業系・サービス系従事者	169	43.8	24.3	33.1	14.8	20.7	10.1	3.6	1.8	4.1	13.0	15.4	-
	役員・管理職・自由業	89	41.6	36.0	37.1	25.8	25.8	11.2	6.7	4.5	2.2	9.0	7.9	3.4
	商工・自営業	72	47.2	44.4	38.9	22.2	31.9	11.1	5.6	4.2	2.8	9.7	5.6	2.8
	農・林・漁業	86	50.0	52.3	39.5	37.2	26.7	15.1	12.8	1.2	1.2	10.5	2.3	1.2
	専業主婦・主夫	191	57.1	47.1	33.0	30.4	25.7	7.3	4.7	2.1	-	8.9	5.8	2.1
	パート・アルバイト	226	46.5	35.8	30.1	27.0	20.4	6.6	6.2	2.2	1.3	15.9	5.8	0.9
	学生	27	22.2	7.4	29.6	7.4	11.1	3.7	3.7	3.7	14.8	18.5	18.5	-
	無職	233	53.2	46.8	42.1	29.6	24.5	12.9	2.6	0.9	1.3	8.6	4.7	0.9
	その他	16	25.0	31.3	18.8	18.8	12.5	6.3	-	-	-	12.5	31.3	-
地域	北信	443	42.4	37.7	37.5	19.6	21.9	9.0	3.6	2.3	2.3	11.7	10.2	0.9
	東信	269	48.3	35.3	31.2	29.0	18.2	8.9	4.5	3.3	1.5	11.5	6.7	0.7
	中信	331	47.1	39.6	35.3	27.8	29.3	13.0	4.5	2.1	2.1	13.0	7.3	0.6
	南信	340	48.8	35.0	31.2	25.6	20.9	8.2	7.4	2.4	2.4	11.8	9.1	2.4
	不明	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

共同募金活用、今後の重点活動は

問39 共同募金(赤い羽根募金)は、長野県内で、下記のようなことに活用されていますが、今後、どのような活動に重点をおいて活用されるのがよいと思いますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

高齢者に関する活動(地域交流、サロン・居場所、配食・会食、買い物の生活支援)	677	48.9%
子育て支援に関する活動(サロン・居場所、乳幼児の保育、学童保育、相談活動など)	499	36.1%
障がい者に関する活動(地域交流、就労支援、手話・点字の活動、スポーツ活動など)	483	34.9%
地域の防災・防犯に関する活動(マップづくり、パトロール、防災訓練、備品整備など)	319	23.0%
災害時の災害ボランティアセンター運営や災害ボランティア・NPO活動の支援	308	22.3%
低所得世帯や生活困窮者などの支援に関する活動(フードバンク、子ども食堂など)	235	17.0%
福祉分野に関連する教育、医療、環境などの分野の活動	209	15.1%
児童・青少年に関する活動(子ども会の活動、不登校児童の支援、学習支援など)	163	11.8%
自治会・町内会、地区社協、自治協議会などの小地域福祉活動の支援	152	11.0%
地域で気軽に交流できる場づくり、地域交流イベントの実施、まちづくりの活動	117	8.5%
ボランティアグループ、NPO団体などの地域福祉活動の支援	74	5.3%
民間社会福祉施設の施設整備や備品整備	66	4.8%
民間社会福祉施設の利用者の送迎や就労などの自動車整備	54	3.9%
ボランティア学習、福祉教育、社会貢献教育などに関する活動	53	3.8%
人権擁護に関する活動(DV、虐待、自殺、性差別、差別など)	52	3.8%
当事者の自立支援と社会復帰の活動(薬物・アルコール乱用、犯罪・非行、難病など)	42	3.0%
その他	11	0.8%
わからない	84	6.1%
不明	28	2.0%

◆年代別では



		標本数(人)	高齢者に関する活動	子育て支援に関する活動	障がい者に関する活動	地域の防災・防犯に関する活動	NPO活動の支援	災害時の災害ボランティアセンター運営や災害ボランティア・NPO活動の支援	低所得世帯や生活困窮者などの支援に関する活動	環境などの分野の活動	福祉分野に関連する教育、医療、児童・青少年に関する活動	小地域福祉活動の支援	自治会・町内会、地区社協、自治協議会などの小地域福祉活動の支援	まちづくりの活動	地域で気軽に交流できる場づくり、地域交流イベントの実施	地域福祉活動の支援	ボランティアグループ、NPO団体などの地域福祉活動の支援	施設整備や備品整備	民間社会福祉施設の施設整備や備品整備	送迎や就労などの自動車整備	民間社会福祉施設の利用者の送迎や就労などの自動車整備	社会貢献教育などに関する活動	ボランティア学習、福祉教育、人権擁護に関する活動	当事者の自立支援と社会復帰の活動	その他	わからない	不明	
性別	男性	592	46.5	33.1	35.8	24.0	20.1	17.7	13.9	12.0	14.5	8.6	5.1	4.6	3.7	4.1	5.4	2.9	1.2	5.9	2.5							
	女性	792	50.8	38.3	34.2	22.3	23.9	16.4	16.0	11.6	8.3	8.3	5.6	4.9	4.0	3.7	2.5	3.2	0.5	6.2	1.6							
年代	18歳~20代	116	37.9	51.7	26.7	19.8	23.3	14.7	22.4	10.3	2.6	10.3	1.7	5.2	0.9	6.0	3.4	3.4	-	10.3	0.9							
	30代	135	38.5	53.3	30.4	35.6	18.5	16.3	14.8	19.3	5.9	7.4	5.2	3.7	2.2	1.5	5.2	4.4	-	6.7	-							
	40代	210	48.6	40.0	38.1	23.3	27.1	10.0	13.8	14.8	6.7	6.2	5.7	3.8	3.3	4.3	4.3	1.0	1.9	5.7	1.0							
	50代	258	54.3	33.3	42.6	17.8	17.8	16.7	15.9	7.4	9.7	7.4	8.5	3.1	3.9	3.5	4.3	3.9	1.2	6.6	0.4							
	60代	333	53.2	33.6	39.9	22.5	22.5	20.7	12.0	13.2	13.2	9.6	5.7	4.5	4.2	3.3	2.7	3.9	0.6	3.3	2.1							
	70歳以上	332	48.8	25.6	26.5	23.5	23.5	19.0	16.0	9.3	17.5	9.3	3.6	7.2	5.7	4.5	3.6	2.1	0.6	6.9	5.1							
職業	事務系・技術系従事者	261	49.8	38.3	37.2	21.8	22.6	13.8	16.1	13.0	7.3	6.5	5.7	4.6	4.2	5.0	2.7	3.1	0.4	6.9	0.8							
	理業系・サービス従事者	169	46.2	47.3	39.1	24.9	20.1	14.8	17.8	9.5	7.7	5.9	3.6	3.6	4.1	4.7	0.6	-	7.1	-								
	役員・管理職・自由業	89	42.7	42.7	37.1	23.6	19.1	14.6	12.4	23.6	15.7	11.2	5.6	2.2	3.4	5.6	4.5	2.2	1.1	3.4	-							
	商工・自営業	72	45.8	36.1	36.1	16.7	25.0	19.4	12.5	8.3	11.1	11.1	6.9	2.8	4.2	5.6	6.9	2.8	1.4	2.8	-							
	農・林・漁業	86	41.9	30.2	30.2	23.3	17.4	19.8	18.6	11.6	20.9	8.1	4.7	10.5	7.0	4.7	2.3	-	1.2	4.7	7.0							
	専業主婦・主夫	191	47.6	33.0	29.8	27.2	30.9	19.9	15.2	10.5	9.4	6.8	6.3	6.3	4.7	1.0	2.6	2.1	0.5	4.7	2.6							
	パート・アルバイト	226	51.3	36.3	35.4	24.8	22.6	18.6	14.2	13.7	11.1	9.3	7.1	3.5	2.7	4.0	3.5	4.0	0.9	5.8	0.4							
	学生	27	44.4	63.0	18.5	25.9	11.1	3.7	18.5	11.1	3.7	22.2	-	7.4	3.7	11.1	-	3.7	-	7.4	-							
	無職	233	54.9	25.8	33.5	21.5	18.9	20.2	14.2	9.0	13.7	8.2	3.0	5.6	3.0	2.1	4.3	5.2	0.9	7.3	4.3							
	その他	16	75.0	25.0	62.5	-	31.3	6.3	6.3	-	6.3	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明	14	21.4	21.4	35.7	14.3	21.4	7.1	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地域	北信	443	49.0	36.8	36.3	21.4	22.1	16.3	14.2	11.7	9.3	8.1	6.5	5.4	3.8	2.7	3.6	3.2	0.7	5.6	2.3							
	東信	269	48.0	33.5	35.3	22.7	19.7	18.2	19.7	9.7	13.4	8.2	3.7	4.8	4.1	2.2	3.7	2.2	0.7	7.4	1.1							
	中信	331	50.5	37.2	35.6	25.1	23.9	16.6	15.4	13.0	9.1	8.5	6.0	3.6	3.6	6.6	4.2	3.3	0.9	4.8	1.2							
	南信	340	47.9	36.2	32.1	23.2	22.9	17.4	12.4	12.1	13.2	9.1	4.4	5.0	4.1	3.8	3.5	3.2	0.9	6.8	3.2							
不明	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

◆その他回答

問3 あなたは、福祉に関する情報をどんなところから得ていますか			
回覧板	男性	30代	現職・サービス系専者
自治会	男性	60代	現職・サービス系専者
区のボランティア活動	男性	60代	商工・自営業
病院	男性	60代	商工・自営業
病院	男性	70歳以上	商工・自営業
病院	男性	70歳以上	無職
病院などの社会福祉士	女性	40代	専業主婦・主夫
市役所の包括支援センター	女性	50代	専業主婦・主夫
市の福祉課	女性	50代	パート・アルバイト
ケアマネージャー	女性	60代	専任・技術系専者
地域外にある福祉施設	女性	60代	無職
地区講座	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
研修会	女性	70歳以上	無職

問4 あなたは、福祉に対する理解を深めるために、果たす役割が大きいのはどこだと思いますか			
自身の体験	男性	50代	商工・自営業
病院	男性	70歳以上	商工・自営業
病院	女性	60代	専業主婦・主夫

問8 (問7で「①ある」とお答えの方) ボランティア活動やNPO活動に、参加したきっかけは何ですか			
介護の仕事をしていましたが、家族の都合で退職した。その後、引っ越しをした。引っ越し先の土地のことがわからず、また、職に就く希望はあるものの、自信がなかった。ちょうど有償ボランティアで高齢者の生活のフォローがあったので「職に就くきっかけになれば」と思い、行った	女性	40代	無職
使命	女性	50代	商工・自営業
人々とのつながり	女性	70歳以上	その他

問9 (問7で「②ない」とお答えの方) ボランティア活動やNPO活動に、参加しなかった理由は何ですか			
参加の仕方がそもそもわからない	男性	30代	現職・サービス系専者
自分も生活に困っているから	男性	40代	商工・自営業
資格がない	男性	50代	役員・管理職・自由業
仕事の休みがないから	男性	50代	商工・自営業
介護があるから	男性	50代	-
退職したら参加したい	男性	60代	現職・サービス系専者
娘が障がい者で全介護だから	男性	60代	商工・自営業
気持ちがあっても、参加するきっかけがつかめない	男性	60代	パート・アルバイト
出来ることが限られる中で、何をやるべきか絞りきれなくて	男性	60代	パート・アルバイト
団体の真の目的が不明の場合が多いから	男性	60代	無職
体調が優れない。腰痛等	男性	70歳以上	無職
高齢のため、体力気力がない	男性	70歳以上	無職
ボランティアは形を見出しにくい	男性	70歳以上	無職
学生の時にストマイ難聴になったため	男性	70歳以上	無職
年齢を考えると	男性	70歳以上	無職
自分が役に立つとは思わないから	女性	40代	現職・サービス系専者
悪いニュースが目立つから(不正や横領等)	女性	40代	専業主婦・主夫

機会がない	女性	50代	専業主婦・主夫
移住者なので参加しづらい	女性	50代	専業主婦・主夫
ボランティアに対する自分の気持ちが曖昧だから	女性	50代	専業主婦・主夫
健康な方と募集していたから	女性	50代	専業主婦・主夫
親の介護のため、心に余裕がない	女性	50代	パート・アルバイト
自身の生活との両立が困難であると考えているから	女性	50代	パート・アルバイト
今は親との時間が必要	女性	60代	専業主婦・主夫
仕事として関わっていききたいから	女性	60代	パート・アルバイト
高齢のため	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
自身が2級障がい者であるため活動は不可	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
高齢の主人がいるから	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
高齢化	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
自分は体が自由にならないけれど、もっと年上の人のお買い物や料理、掃除などをしてあげているから	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
車がなく行くのが難しい	女性	70歳以上	無職
80歳近いので	女性	70歳以上	無職
78歳の私達。人の迷惑になるといけませんから	女性	70歳以上	無職

問10 あなたは今後、参加したい社会福祉関係のボランティア活動や、NPO活動がありますか			
その時の立場で関係する活動	男性	70歳以上	農・林・漁業
組織と金の流れが胡散臭いと感じることがある	男性	70歳以上	無職
動物保護	女性	20代	無職
里親制度を利用し、子どもを育てたい	女性	30代	専業主婦・主夫
保護猫活動	女性	40代	パート・アルバイト
動物(犬・猫)シェルターでの活動	女性	50代	パート・アルバイト
障がい者の就労支援	女性	50代	その他
自分の身体でも出来ることがあれば	女性	70歳以上	専業主婦・主夫

<その他の回答>

近所で困っている人はいない	男性	70歳以上	役員・管理職・自由業
自分に何ができるのかわからない	女性	30代	専業主婦・主夫
自分の生活で精一杯	女性	40代	パート・アルバイト
仕事や介護のため、ボランティア活動まで気持ちがいかない	女性	50代	パート・アルバイト
時間の余裕がないから	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
高齢だから。周りに迷惑をかけてしまう			他8件
体調が悪い			他8件
仕事に影響がある。仕事が忙しい			他3件

問12 あなたは、別居している家族（親、祖父母、子ども、孫）と日ごろ、どのような付き合いをしていますか			
正月と夏休みの長期休暇に必ず来る	男性	70歳以上	無職
介護。通院の送迎	女性	50代	パート・アルバイト
宅急便で野菜を送る	女性	60代	農・林・漁業
孫が大きくなったので、頼まれた時には少しは支援したりしている	女性	70歳以上	無職

問13 あなたは、老後は誰とどのように暮らしたいと思いますか			
子ども達の好きなところに住んでほしい。近くにいれば嬉しいが、強制はしたくない	男性	30代	専系技術系連者
子どもに迷惑がかからないように	男性	30代	環系サービス系連者
子どもはいない	男性	30代	環系サービス系連者
子どもはいない	男性	40代	-
そうなった時に考える	男性	50代	専系技術系連者
近く、離れてという意識はない。別居	男性	50代	パート・アルバイト
夫婦のみ	男性	50代	-
夫婦で暮らす	男性	60代	専系技術系連者
子どもはいない	男性	60代	環系サービス系連者
娘(障がい者)と同居	男性	60代	商工・自営業
一人暮らし	男性	60代	パート・アルバイト
生活を共にする相手と同居したい	男性	60代	パート・アルバイト
夫婦で元気に暮らす。子どもがどこにいるか関係なし	男性	60代	無職
つかず離れず	男性	60代	無職
ぼーっと暮らしたい	男性	70歳以上	無職
独身	男性	70歳以上	無職
既に71歳で一人暮らし	男性	70歳以上	無職
元気な間は二人暮らしを楽しむ	男性	70歳以上	無職
独身	男性	70歳以上	無職
グループホーム、老人施設	女性	30代	無職
子どもがいないので夫婦のみで	女性	40代	専系技術系連者
子どもがいないので、この間はどうかと思う	女性	40代	専系技術系連者
一人で	女性	40代	環系サービス系連者
子どもがいらない	女性	40代	専業主婦・主夫
夫婦で	女性	40代	専業主婦・主夫
子どもはいない	女性	40代	パート・アルバイト
独身	女性	40代	-
子どもはいない	女性	50代	専系技術系連者
子どもがいないので、便の良いところに住む	女性	50代	環系サービス系連者
主人とホームに入る	女性	50代	環系サービス系連者
体が動くうちは一人が良い	女性	50代	環系サービス系連者
一人で暮らす	女性	50代	商工・自営業
夫と二人で	女性	50代	専業主婦・主夫
別の土地で暮らしてみたい	女性	50代	専業主婦・主夫
近くでなくても近県に暮らしたい	女性	50代	専業主婦・主夫
子どもはいない	女性	50代	専業主婦・主夫
子どもがいらない	女性	50代	パート・アルバイト
夫婦で介護付きマンションが希望。又は一人暮らし	女性	50代	パート・アルバイト
子どもはいない	女性	50代	無職
子どもはいない	女性	50代	その他
誰にも頼らず、一人でも住み慣れた家で過ごしたい	女性	60代	農・林・漁業
障がいのある養育中の孫と暮らす予定	女性	60代	専業主婦・主夫
子どもがいないので該当しない	女性	60代	専業主婦・主夫
出来る限り夫婦二人で	女性	60代	パート・アルバイト
一人暮らし	女性	60代	パート・アルバイト
子供なし。気の合った友達と	女性	60代	パート・アルバイト
希望はあるが条件的に無理。当分は夫と二人暮らし	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
現在が老後で、主人の介護で先が分からない	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
子どもがいないので、夫婦のみの暮らし	女性	70歳以上	専業主婦・主夫

誰もいないから	女性	70 歳以上	無職
夫婦で	女性	70 歳以上	無職

問 15 (問 14 で「① ある」とお答えの方) それほどなたですか			
父の妹	男性	50 代	専任技術者
叔父、叔母	男性	60 代	パート・アルバイト
配偶者の妹	男性	70 歳以上	無職
知人	女性	50 代	専任技術者
親族、友人	女性	50 代	商工・自営業
伯母、いとこ	女性	60 代	専業主婦・主夫
孫	女性	60 代	専業主婦・主夫
障がいの孫	女性	70 歳以上	専業主婦・主夫
配偶者の妹	女性	70 歳以上	専業主婦・主夫

問 16 あなたは、高齢期の生活の支えについて、中心となるべきものは何だと思いますか			
お金	男性	20 代	専任技術者
お金	男性	20 代	商工・自営業
公的な支え	男性	50 代	パート・アルバイト
お金	男性	70 歳以上	無職
経済の安定	男性	70 歳以上	無職
介護施設など	女性	30 代	専任技術者
お金	女性	50 代	パート・アルバイト

問 17 あなたは老後、寝たきりや認知症になり介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいと思いますか			
受けたいと思わない	男性	30 代	現業サービス系
家族や他人に迷惑をかける前に自宅で死にたい。老人ホームは金銭的・長期的に考えて現実的ではない	男性	40 代	商工・自営業
家族に判断を任せたい	男性	50 代	農・林・漁業
家族とは別の方が良い	男性	50 代	-
早く死にたい	男性	60 代	役員・管理職・自由業
その時点での家庭環境による。①と②併用	男性	60 代	パート・アルバイト
病院	女性	40 代	現業サービス系
ホームに入りたいが収入が少ないため分からない	女性	60 代	パート・アルバイト
家族に迷惑をかけたくないと思う	女性	70 歳以上	パート・アルバイト

問 18 あなたは、介護が必要になった場合、幸せな生活を送るうえで大切なことは何だと思いますか			
3 つに絞ったら実現しないでしょう	男性	50 代	パート・アルバイト
相談できる人＝ケアマネージャー	男性	70 歳以上	無職
話し相手	男性	70 歳以上	無職
地域自治体	女性	50 代	専業主婦・主夫

問 21 地域での支え合いや助け合いで、あなたの関わり方はどのような状態ですか			
付き合いはあまりないが助けたい	男性	40代	商工・自営業
その場面がまだない	男性	50代	専業主婦・主婦
助け合いたいと思うが、まだそのような機会がない	女性	20代	専業主婦・主婦
友人達と助け合っている	女性	30代	専業主婦・主婦
子どもがいないので夫婦のみで	女性	40代	専業主婦・主婦
引っ越しをしたばかりで分からない	女性	40代	パート・アルバイト
車イス生活だが、ご近所はよく助けてくれる	女性	60代	役員・管理職・自営業

問 22 地域での支え合いや助け合いで、あなたが、望ましいと思う関わり方は、どのような状態ですか			
ある程度距離を保ちながら、近隣同士助け合う	男性	40代	役員・管理職・自営業
地域住民の出来る人で助け合う	男性	50代	パート・アルバイト
必要に応じて、民生委員さんや組長さんの力を借りて助け合う	女性	20代	役員・管理職・自営業
2番に近いですが、気の合うというより、信頼できる住民としたいです	女性	60代	パート・アルバイト

問 24 (問 23 で①・②とお答えの方) その理由は何だと思えますか			
消防団活動への参加	男性	30代	専業主婦・主婦
高齢化	男性	50代	-
仕事から離れ、地域に目がいくように	男性	60代	無職
災害や震災時の人のつながりが大切だと気付かされたから	女性	50代	パート・アルバイト
ソーラー反対でつながり強化	女性	60代	パート・アルバイト
スポーツ(マレットゴルフ参加)	女性	70歳以上	専業主婦・主婦

問 25 (問 23 で④・⑤とお答えの方) その理由は何だと思えますか			
地域の風習が若者にとって理解し難いものもあることや、関心が薄くなっている	男性	20代	専業主婦・主婦
高齢化	男性	20代	現業・サービス系従業者
生き方に関する価値観の変化	男性	30代	専業主婦・主婦
核家族、アパート暮らしが増え、近所付き合いが少なくなっている	男性	30代	専業主婦・主婦
プライバシーの尊重が拍車をかけているのでは。人と接点を持たない世の中が是とされている	男性	30代	現業・サービス系従業者
高齢化	男性	30代	現業・サービス系従業者
行く時間があっても面倒だと思っている	男性	30代	現業・サービス系従業者
情勢	男性	30代	現業・サービス系従業者
時代、風潮	男性	40代	現業・サービス系従業者
生活に以前ほどの余裕がなくなり、それ以外のことに興味がいきづらくなっている。個を尊重しすぎることで、コミュニティーが機能しなくなっている。地方の財源が低下する中での福祉関係、インフラ関連予算の減少	男性	40代	商工・自営業
生きていくのにいっぱい周りに関心が向かない	男性	50代	専業主婦・主婦
他人に無関心	男性	50代	専業主婦・主婦
職場一とりわけ利益(追求)のためという考え方が広まっている	男性	50代	現業・サービス系従業者
各家庭の世代交代	男性	50代	無職
高齢者しかいない	男性	60代	専業主婦・主婦
高齢化	男性	60代	専業主婦・主婦
世代交代。若い人達の価値観	男性	60代	パート・アルバイト
高齢化	男性	60代	無職
高齢化も	男性	70歳以上	無職
高齢化も	男性	70歳以上	無職
親しい友人の高齢化	男性	70歳以上	無職
個性や違いを認めあう風土が弱くなっている。均一化は疲れる=反発	男性	70歳以上	無職
転勤族のため馴染む暇がなかった	女性	20代	専業主婦・主婦

若年層の関わりの希薄化	女性	20代	専系技術系連者
マンション世帯、転勤族など、連絡が取りにくい。地域に入りにくい	女性	30代	専系技術系連者
他人の関与を歓迎しない、生活スタイルや風潮	女性	40代	パート・アルバイト
地域活動に強制的に参加を促す人がいる	女性	40代	無職
自分の生活が忙しい	女性	50代	専系技術系連者
転勤族だから	女性	50代	現系サービス系連者
共働きで、家に居る若い世代がない	女性	50代	現系サービス系連者
子どもが大きくなったから	女性	50代	商工・自営業
日々の生活で疲れていて交流する気力がない	女性	50代	専業主婦・主夫
高齢化	女性	50代	パート・アルバイト
新参加が増えて、共通の話題がない	女性	50代	パート・アルバイト
個人情報保護を声高にいう結果、隣近所とも知らないこと、知ってはいけないという風潮が原因と思う	女性	60代	専系技術系連者
葬式など地域でやらなくなり、お互いに助け合うことは少なくなった	女性	60代	農・林・漁業
馴染めない	女性	60代	専業主婦・主夫
地域住民が高齢化している	女性	60代	専業主婦・主夫
高齢化が進み、参加できない人が増えている	女性	60代	無職
地域の高齢化	女性	70歳以上	専業主婦・主夫
高齢者が多い。弱者が多い	女性	70歳以上	無職
新しい住宅が急増し、若い人が増加。旧住民が高齢化し交流が少ない	女性	70歳以上	無職

問 27 あなたは、ふだんの暮らしや家庭生活で困りごとや悩みがありますか。あるとすれば、それはどんなことですか			
隣人とのトラブル	男性	50代	専系技術系連者
地域役員の種類が多すぎる。形骸化した係も多い	男性	50代	農・林・漁業
土地の管理	男性	60代	農・林・漁業
近くにリニアが通ること	男性	60代	-
空き家になっている隣家	男性	70歳以上	現系サービス系連者
・ごみの処分場 ・不法な宅地開発	男性	70歳以上	農・林・漁業
子どもが独身で、「結婚したくない」と	女性	60代	専系技術系連者
長女のこと	女性	60代	現系サービス系連者
農地の維持について	女性	60代	パート・アルバイト
自分自身の高齢化	女性	70歳以上	無職

問 28 あなたは、困りごとや悩みごとがあった時、家族以外に相談するとすれば、どこに相談しますか			
弁護士	男性	40代	専系技術系連者
内容による	男性	40代	専系技術系連者
司法書士	男性	50代	専系技術系連者
内容によって相応しい機関に	男性	70歳以上	無職
病院	女性	50代	専系技術系連者
病院	女性	50代	現系サービス系連者
NPO 法人	女性	50代	パート・アルバイト
ケアマネージャー	女性	60代	専業主婦・主夫
弁護士	女性	60代	パート・アルバイト
ケアマネージャー	女性	60代	無職
ケアマネージャー	女性	70歳以上	専業主婦・主夫

問 29 あなたがお住まいの地域には、ふだんの暮らしや家庭生活で、困りごとや悩みを抱えている方はいますか。いる場合、それはどんなことですか			
町内会等、活動のなり手問題	男性	50代	パート・アルバイト
地区民の高齢化	男性	60代	専業主婦・主婦
息子の経済不安	男性	60代	-
ペットの放し飼い(猫が多い)	男性	70歳以上	パート・アルバイト
高齢により運転が出来ず、生活に支障がある	女性	40代	専業主婦・主婦
近所で行き来していないので、わからない	女性	60代	パート・アルバイト
住人の高齢化	女性	70歳以上	専業主婦・主婦
買い物の不便	女性	70歳以上	無職

問 31 (問 30 で「① いる」とお答えの方) 具体的にどのような状態の方でしょうか			
宗教の誘い。断るといじめられた	男性	20代	現業・サービス系就業者
就職してもすぐに人間関係で辞めてしまう	男性	20代	現業・サービス系就業者
交通手段のない高齢者	男性	30代	専業主婦・主婦
独居で親族等の支援もなく、病気治療中の方。高齢で自動車免許もなく、通院も大変そう	男性	30代	専業主婦・主婦
家族と暮らしておらず、年金のみで生活している高齢者	男性	30代	現業・サービス系就業者
補装具の申請に本人が窓口へ行けず、家族や行政も金銭的に問題があり対応してくれない	男性	30代	現業・サービス系就業者
年金で家にいて、人のプライバシーを見てたり、人が何時に帰ってくるか窓からのぞいていたり、嫌味を言って嫌がらせをしてくる	男性	30代	パート・アルバイト
お金がないとどうしようもない。別件で、障害のある子供と家族の他に、その周りも相当合わせていかないといけない	男性	40代	現業・サービス系就業者
投資系ファンドによるソーラーパネル設置の件でトラブルが起きている。自分にはまだ影響はないが、こういったことも地域のコミュニティーを破壊する一因ではないかと考える。他人事ではないので何とかしてあげたい	男性	40代	商工・自営業
身体的不自由な方、素行の不良な方	男性	50代	専業主婦・主婦
身体障がい者で一人暮らし	男性	50代	専業主婦・主婦
精神障がい	男性	50代	専業主婦・主婦
協調性が全く無く、時々近所の方と環境に関する事でトラブルを起こしている	男性	50代	専業主婦・主婦
公共機関のバスが廃止され、買い物等の足がない。第三セクターのバスはあるが時間が合わない	男性	50代	専業主婦・主婦
生活費の相談は無理でしょう	男性	50代	現業・サービス系就業者
高齢者の夫婦世帯	男性	50代	役員・管理職・自由業
経済的な問題は誰も助けられない	男性	50代	農・林・漁業
・小学校が遠い ・町内会、消防団の成り手がいない	男性	50代	パート・アルバイト
そのサービスをやっている人が合わない	男性	50代	パート・アルバイト
自治会への加入	男性	60代	現業・サービス系就業者
引きこもり	男性	60代	役員・管理職・自由業
年配の方で頭が固く、地域でも困った人がいる	男性	60代	役員・管理職・自由業
相続(農地)	男性	60代	農・林・漁業
受ける該当箇所が力不足とか熱意・やる気の不足	男性	60代	農・林・漁業
地域組織等との不協調	男性	60代	農・林・漁業
・高齢者の就労が現実的に困難である人 ・独居の高齢者のメンタルケア	男性	60代	パート・アルバイト
家族問題や家計の問題	男性	60代	パート・アルバイト
ニート(精神障がいでも通院はしているが、サービス利用はしていない)	男性	60代	無職
共同住宅内で、ペットの騒音、駐車場の使用方法が悪い。共用廊下に物、ゴミ袋を出してある。注意するとすぐキレル	男性	60代	その他

形式的な対応で誠実さが無い	男性	70歳以上	職系サービス系連者
ご主人がうつ病で、奥さんが精神障害者	男性	70歳以上	役員管理職自由業
ごみ屋敷	男性	70歳以上	農・林・漁業
経済的に不安定。ご主人の失業等あり	男性	70歳以上	農・林・漁業
地域の人々の生活の中での嫌み	男性	70歳以上	農・林・漁業
病気の息子や娘との同居	男性	70歳以上	無職
一人暮らしで失明状態、認知度が低いが特養施設に申し込んでいるが入れない	男性	70歳以上	無職
本気でないため	男性	70歳以上	無職
介護	男性	70歳以上	無職
相談後、一時的には改善するが、時間が経つと元に戻ってしまう	女性	20代	職系サービス系連者
独居老人で何度も救急車を呼ぶ。施設へ入所しても出所を繰り返す。市役所の方も頑張っているが、個人の意志もあり難しい	女性	20代	役員管理職自由業
借金	女性	30代	職系サービス系連者
発達障がいなどで問題が多すぎて、本人には解決が難しい	女性	30代	専業主婦・主夫
ごみ屋敷のような状態がずっと続いている	女性	30代	パート・アルバイト
隣の家とのトラブル	女性	40代	職系技術系連者
中高年では体力的に厳しい仕事しかなく、現実的に働き口がない	女性	40代	職系技術系連者
老人の一人暮らしが増えている上、本人の認知が薄い	女性	40代	役員管理職自由業
一人暮らしの人の家がゴミであふれていくのが分かるが、本人は自立して生活している(つもり)なので、口を出しにくい	女性	40代	パート・アルバイト
親族が近くにいない独居老人の方。引きこもりの方	女性	40代	パート・アルバイト
ごみだらけの家屋で母親と息子の二人暮らし。自治会長に相談しても、50代の息子がいるから、人の家のことにあまり口を出せない	女性	40代	パート・アルバイト
70代女性。ごみが片付けられずに溜めこみ、外に溢れ出している。いわゆるごみ屋敷状態。何年も変わらない	女性	40代	パート・アルバイト
子供が不登校ギリギリの状態になって、学校に相談してもお茶を濁すだけで、結局何も変わらなかった	女性	40代	パート・アルバイト
高齢、病気、生活費が大変	女性	50代	職系技術系連者
家族に除雪する人手がない	女性	50代	職系技術系連者
ひきこもり	女性	50代	職系サービス系連者
約束やお金のトラブルで人間関係がうまくいっていない	女性	50代	商工・自営業
普通は個人的な家族のことは話せないですね	女性	50代	専業主婦・主夫
パワハラ	女性	50代	パート・アルバイト
あらゆるところに相談したが、解決はしない	女性	50代	パート・アルバイト
精神疾患で、長い時間をかけないと解決できない症状	女性	60代	職系技術系連者
老々介護で入所先を探しているが見つからない	女性	60代	商工・自営業
不登校	女性	60代	農・林・漁業
・学校で先生に「死ね」と言われ、学校に行かなくなった子ども ・年金でやっとの生活、体が悪く、先の見えない人	女性	60代	専業主婦・主夫
ひきこもり、就労は相談しても解決は難しいと思う。相談する勇気がない	女性	60代	専業主婦・主夫
独居。家族はどこかにいるが面倒は見てもらえない。経済的に困窮している(家族の方も)	女性	60代	専業主婦・主夫
経済的に困ってはいるが、相談していないので現状は変わらず	女性	60代	専業主婦・主夫
高齢の女性が息子との関係(お金のこと等)に困っている	女性	60代	パート・アルバイト
働いているのにお金を借りに来る	女性	60代	パート・アルバイト
役場に行って相談しても、家族と一緒に暮らした方が良いと言われてしまう	女性	60代	パート・アルバイト
一人暮らしの人の生活の困窮は、生活保護以外に相談したからと言って、どうにかなると思えません。また本人に問題があつて孤立している家も難しい	女性	60代	無職
精神障がい者の受け入れ施設が少ない	女性	60代	無職
隣組夫婦が庭木の手入れをせず、つる草や大木に毛虫が大量発生し、ネズミなどが家の中に入ってしまい困る。身体は丈夫なので手入れをしてほしい。言ってもやってく	女性	60代	その他

れない。他 2 件同様の家がある			
高年齢の独身男性	女性	70 歳以上	農・林・漁業
口が軽く、すぐ人に話す(町中に拡がる)	女性	70 歳以上	専業主婦・主夫
母親・長男の二人で生活。母親の介護の必要になった時、長男が職をなくした時の生活費等	女性	70 歳以上	無職
高齢の人で自我の強い人	女性	70 歳以上	無職

問 32 近所に一人暮らしの高齢者や障がい者がいる場合、あなたなら、どんな支援をすることができますか

雪かき	男性	30 代	現職・サービス系連者
気にはなると思うが、自分たちの生活を優先すると思う	男性	30 代	現職・サービス系連者
相手次第	男性	50 代	役員・管理職・自由業
本人の気持ちを尊重しながらも、出来る限り支援してあげたい	男性	50 代	農・林・漁業
昔の話を聞く	男性	60 代	専職・技術系連者
配付物は声掛けをし直接渡している	男性	60 代	専職・技術系連者
頼まれたら出来る範囲のことは手を貸します	男性	70 歳以上	無職
相手との方との関係による	女性	20 代	役員・管理職・自由業
休日に話を聞く	女性	40 代	専職・技術系連者
言ってもらってできることは OK	女性	50 代	専業主婦・主夫
頼まれた時に出来る範囲で。話し相手	女性	50 代	パート・アルバイト
除草	女性	60 代	農・林・漁業
畑仕事の手伝い	女性	70 歳以上	農・林・漁業
時々、差し入れ等しながら様子を見る	女性	70 歳以上	無職

<その他の回答>

何をしてもいいかわからない	他 3 件
自分も高齢だから	他 2 件

問 33 あなたは、お住まいの地域で生活するにあたり、地方公共団体（県や市町村）にどのようなことを求めますか

子育て支援	男性	20 代	現職・サービス系連者
子育て支援	男性	30 代	現職・サービス系連者
地域のことを真剣に考える人材の育成	男性	40 代	役員・管理職・自由業
真剣さ、真面目さ	男性	50 代	専職・技術系連者
より良い教育を受けられる環境	男性	60 代	役員・管理職・自由業
子どもに対する福祉は充実していると思う。親が子を育てるのは当たり前なのに。それに比べ、70 歳以上の援助を必要としている人達の福祉はどうなのでしょう？ 入所施設料が高すぎる！	男性	70 歳以上	無職
市からの便りが来なくなったので、妻が乳がん検診が受けられなくなった	男性	70 歳以上	無職
住宅用の土地を探している人への紹介など	女性	30 代	パート・アルバイト
子どもの成長に関する支援	女性	30 代	パート・アルバイト
芸術文化の活性化	女性	40 代	無職
民生委員の役割の充実	女性	50 代	専業主婦・主夫
・相談員の口の軽さが目立つ ・相談窓口で相談に行った方をジロジロと見ており、待合で見ていて感じが悪かった	女性	60 代	農・林・漁業

問 35 (問 34 で「① 知っている」とお答えの方) 市町村の社会福祉協議会の活動で、知っているものをすべてお答えください

在宅介護家族の慰安旅行	男性	60 代	専職・技術系連者
デイサービス	男性	60 代	無職
婚活	女性	30 代	現職・サービス系連者
福祉車両	女性	50 代	その他

介護用品支給	女性	60代	農・林・漁業
結婚相談	女性	70歳以上	無職

問 37 (問 36 で「① 知っている」とお答えの方) お住まいの地域の社会福祉法人には、どのようなイメージをお持ちですか			
希望として表面的でないこと	男性	70歳以上	無職
仕事場が社会福祉法人を営んでいる	女性	20代	専系技術系連者

問 38 あなたは、共同募金（赤い羽根募金）の目的や使い道などについて、どのようなもので見聞きしましたか			
学校	男性	30代	職業サービス系連者
募金の箱や台、のぼりなどに書いてある一文	男性	30代	パート・アルバイト
小学校の時に教わったくらいで、以降は全くない	男性	50代	職業サービス系連者
町内の募金活動	男性	60代	職業サービス系連者
区の活動	男性	60代	商工・自営業
使途不明が多い	男性	60代	農・林・漁業
昔、不正があつてから信用出来ず、参加していない	男性	60代	無職
経費がかかりすぎ	男性	60代	-
学校	女性	20代	職業サービス系連者
学校	女性	20代	パート・アルバイト
学校	女性	20代	学生
学校	女性	30代	専系技術系連者
学校	女性	30代	職業サービス系連者
小学校の時、先生から聞いた	女性	40代	専系技術系連者
赤い羽根を作る費用が無駄だと思う。募金はします	女性	50代	専業主婦・主夫

問 39 共同募金（赤い羽根募金）は、長野県内で下記にあげているようなことに活用されていますが、今後どのような活動に重点をおいて活用されるのがよいと思いますか			
税金で賄うべきで、今のような半強制で“徴収”すべきではない	男性	50代	パート・アルバイト
PFI 重要です	男性	60代	農・林・漁業
無駄なところに使っているのでは	男性	60代	-
そもそも設立の趣旨、目的がわからない。非営利なのか？	男性	70歳以上	役員・管理職・自由業
義務的経費の削減	男性	70歳以上	無職
県ではなく、国としてもっと福祉や医療にお金を出すべき。先進国として下位、恥ずかしい	男性	70歳以上	無職
誰もが参加出来るための情報や環境づくり	女性	40代	専業主婦・主夫
①ー中央ばかりでなく不便なところでも	女性	50代	職業サービス系連者
何に使われているか明確に開示してほしい	女性	50代	商工・自営業
偏りなく活用してほしい	女性	50代	パート・アルバイト

障がい者という表現に違和感を持ちます。表現を変えてほしい。悲しんでいる方を知っています	女性	60代	農・林・漁業
広報紙は見ても、よく覚えていない	女性	60代	専業主婦・主夫
何にそのお金が使われているのか分からない	女性	70歳以上	無職

同居している家族構成			
四世代世帯	男性	30代	職業サービス系連者
四世代世帯	男性	60代	専系技術系連者
夫婦と弟	女性	60代	専業主婦・主夫

V 単純集計

問1 あなたは、福祉にどの程度関心がありますか

	全体	男性	女性
かなり関心がある	23.1%	23.3%	23.0%
まあ関心がある	61.5%	57.3%	64.6%
あまり関心がない	13.9%	17.4%	11.2%
まったく関心がない	0.8%	1.0%	0.6%
不明	0.7%	1.0%	0.5%

問2 あなたは、福祉とはどのようなものだと思いますか

A みんなの幸せを守ること

	全体	男性	女性
そう思う	56.3%	55.2%	57.1%
ややそう思う	31.8%	31.9%	31.7%
あまりそうは思わない	7.9%	9.3%	6.8%
そうは思わない	1.5%	2.0%	1.1%
不明	2.5%	1.5%	3.3%

B 暮らしやすい社会を築くこと

	全体	男性	女性
そう思う	72.0%	68.6%	74.5%
ややそう思う	22.5%	25.5%	20.3%
あまりそうは思わない	2.7%	3.2%	2.4%
そうは思わない	0.9%	1.7%	0.3%
不明	1.9%	1.0%	2.5%

C 経済的に困っている人を援助すること

	全体	男性	女性
そう思う	41.9%	41.2%	42.4%
ややそう思う	37.7%	37.7%	37.8%
あまりそうは思わない	14.4%	15.9%	13.3%
そうは思わない	3.3%	3.4%	3.3%
不明	2.7%	1.9%	3.3%

D 経済的に困っている時に援助されること

	全体	男性	女性
そう思う	40.9%	37.8%	43.2%
ややそう思う	37.1%	39.4%	35.4%
あまりそうは思わない	14.8%	16.7%	13.4%
そうは思わない	3.9%	4.4%	3.5%
不明	3.3%	1.7%	4.5%

E 身体面での援助をすること

	全体	男性	女性
そう思う	57.9%	53.5%	61.1%
ややそう思う	33.1%	37.5%	29.8%
あまりそうは思わない	4.8%	5.9%	4.0%
そうは思わない	1.1%	1.0%	1.1%
不明	3.1%	2.0%	3.9%

F 身体面での援助をされること

	全体	男性	女性
そう思う	52.7%	48.3%	55.9%
ややそう思う	34.4%	37.5%	32.1%
あまりそうは思わない	7.7%	10.0%	5.9%
そうは思わない	1.8%	2.2%	1.5%
不明	3.5%	2.0%	4.5%

G 精神面での援助をすること

	全体	男性	女性
そう思う	47.3%	43.9%	49.9%
ややそう思う	38.2%	41.2%	35.9%
あまりそうは思わない	9.8%	10.6%	9.2%
そうは思わない	2.1%	2.7%	1.6%
不明	2.6%	1.5%	3.4%

H 精神面での援助をされること

	全体	男性	女性
そう思う	42.6%	38.0%	46.1%
ややそう思う	37.6%	41.0%	35.1%
あまりそうは思わない	13.2%	15.0%	11.9%
そうは思わない	2.8%	3.7%	2.1%
不明	3.7%	2.2%	4.8%

I 援助の施設や制度を整備すること

	全体	男性	女性
そう思う	62.4%	57.4%	66.0%
ややそう思う	28.0%	32.1%	25.0%
あまりそうは思わない	5.9%	8.1%	4.2%
そうは思わない	1.2%	1.0%	1.4%
不明	2.5%	1.4%	3.4%

J 人と人の関係をつなげること

	全体	男性	女性
そう思う	44.3%	40.5%	47.1%
ややそう思う	35.8%	36.3%	35.5%
あまりそうは思わない	14.9%	18.4%	12.2%
そうは思わない	2.5%	3.4%	1.8%
不明	2.5%	1.4%	3.4%

問3 あなたは、福祉に関する情報をどんなところから得ていますか。あてはまるものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
テレビ・ラジオ	68.1%	66.0%	69.7%
新聞	62.6%	63.3%	62.0%
県・市町村の広報誌	52.8%	50.2%	54.8%
社会福祉協議会の広報誌	37.3%	35.1%	38.9%
家族・親族	31.8%	28.4%	34.3%
友人・知人	29.1%	21.5%	34.8%
地域にある福祉機関	25.1%	22.3%	27.3%
学校・職場	22.0%	17.1%	25.8%
インターネット	18.6%	21.3%	16.7%
雑誌・専門書	12.6%	11.3%	13.5%
その他	1.4%	1.4%	1.4%
特になし	3.5%	5.1%	2.4%
不明	0.1%	0.2%	0.1%

問4 あなたは、福祉に対する理解を深めるために、果たす役割が大きいのはどこだと思いますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
国・県・市町村の行政	88.0%	87.2%	88.6%
社会福祉協議会	47.4%	46.8%	47.9%
新聞やテレビなどのメディア	40.5%	41.0%	40.2%
地域	40.1%	37.8%	41.8%
学校教育	33.7%	33.4%	34.0%
NPO・ボランティア	10.5%	10.5%	10.6%
企業	8.7%	10.1%	7.6%
インターネット	8.2%	9.0%	7.7%
講演会などの社会教育	6.9%	7.8%	6.2%
その他	0.7%	0.8%	0.6%
特になし・わからない	0.5%	0.5%	0.5%
不明	0.8%	0.5%	1.0%

問5 あなたは日ごろ、何か社会のために役立ちたいと思っていますか

	全体	男性	女性
思っている	65.5%	64.2%	66.5%
あまり思っていない	33.4%	35.1%	32.1%
不明	1.1%	0.7%	1.4%

問6 あなたは、ボランティア活動やNPO活動に関心がありますか

	全体	男性	女性
かなり関心がある	9.8%	8.3%	11.0%
まあ関心がある	51.7%	50.2%	52.9%
あまり関心がない	34.3%	36.3%	32.8%
まったく関心がない	3.2%	4.7%	2.0%
不明	0.9%	0.5%	1.3%

問7 あなたは現在、ボランティア活動やNPO活動に参加していますか。あるいは、これまでに参加したことがありますか

	全体	男性	女性
ある	29.6%	25.8%	32.3%
ない	70.1%	74.0%	67.2%
不明	0.4%	0.2%	0.5%

問8 (問7で「ある」とお答えの方におたずねします) ボランティア活動やNPO活動に、参加したきっかけは何ですか。次の中から3つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
学校・地域・職場・団体などで参加する機会を与えられて	74.1%	73.2%	74.6%
自発的な意思で	38.4%	37.9%	38.7%
ボランティアに関する研修会・講習会・行事・催し物などに参加して	33.3%	23.5%	39.1%
友人や知人に勧められて	28.6%	26.1%	30.1%
立場上やむを得ない理由で	23.2%	35.3%	16.0%
家族や親族に勧められて	8.1%	11.1%	6.3%
新聞・雑誌・ポスターなどの広告を見て	6.8%	5.9%	7.4%
その他	2.2%	0.7%	3.1%
なんとなく・特にきっかけはない	-	-	-
不明	0.2%	0.7%	-

問9 (問7で「ない」とお答えの方におたずねします) ボランティア活動やNPO活動に、参加しなかった理由は何ですか。次の中から3つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
自分の生活、仕事や忙しいから	76.6%	76.5%	76.7%
どんな参加の場があるのかわからないから	42.9%	40.4%	44.9%
体調が優れないから	23.3%	20.5%	25.6%
仲間がいないから	20.4%	17.8%	22.6%
関心がないから	12.0%	18.0%	7.0%
人と関わるのがわずらわしいから	10.3%	11.4%	9.4%
関係の団体や行政機関に任せておけばいいから	7.7%	9.8%	6.0%
参加しても変わらないと思うから	5.6%	6.8%	4.5%
その他	4.0%	3.7%	4.3%
なんとなく・特に理由はない	2.2%	2.1%	2.3%
不明	1.0%	0.9%	1.1%

問10 あなたは今後、参加したい社会福祉関係のボランティア活動や、NPO活動がありますか。あてはまるものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
地域の美化、環境保全に関する活動	28.9%	33.4%	25.5%
高齢者に関する福祉活動(話し相手や介護、送迎の運転など)	27.4%	25.0%	29.2%
地域で気軽に交流できる場づくり、地域の拠点づくりに関する活動	26.7%	25.7%	27.4%
災害時の復興などに	25.5%	31.8%	20.8%
教育、文化、スポーツ振興に関する活動	24.2%	30.9%	19.2%
自治会、町内会、地区社協、福祉委員、子ども会などの活動	20.5%	24.5%	17.6%
子育て(乳幼児)に関する活動(子育てサロンや乳幼児の保育・世話など)	18.9%	7.8%	27.1%
障がい者に関する福祉活動(介護、手助けや手話、点字など)	14.8%	14.4%	15.2%
地域振興に関する活動(観光など)	14.7%	17.9%	12.4%
防災、防犯、交通安全などの活動	14.6%	21.8%	9.2%
健康や医療に関する活動(病院や保健機関でのボランティアなど)	14.1%	10.3%	16.9%
様々な課題を抱えた青少年(児童)の支援や寄り添い活動	13.4%	10.0%	16.0%
まちづくりなどに関する活動(まちづくり協議会、コミュニティー協議会など)	12.1%	14.5%	10.2%
貧困・生活困窮者支援に関する活動(フードバンク、炊き出しなど)	11.8%	10.1%	13.0%
人権擁護に関する活動(DV、虐待、自殺、女性の抱える課題、差別問題など)	8.1%	8.4%	7.8%
国際交流、国際協力に関する活動	7.7%	8.3%	7.3%
犯罪や非行をした者への社会復帰に関する活動	3.4%	3.9%	3.0%
その他	1.2%	0.3%	1.8%
参加したいとは思わない	16.1%	17.9%	14.8%
不明	3.7%	2.0%	4.9%

問11 あなたは、子ども食堂、子どもカフェ、学習支援など子どもの居場所づくりを推進する取り組みについて、関心がありますか

	全体	男性	女性
参加したことがある	3.3%	3.2%	3.4%
関心はあるが参加したことはない	33.4%	28.5%	37.0%
関心はあるが身近な取り組みを知らない	38.3%	37.3%	39.0%
知らない、あまり関心がない	23.7%	30.2%	18.8%
不明	1.3%	0.7%	1.8%

問12 あなたは、別居している家族(親、祖父母、子ども、孫など)と日ごろ、どのような付き合いをしていますか。あてはまるものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
電話で話しをする	63.2%	55.6%	68.9%
家を訪ねて	56.6%	48.0%	63.1%
行ったり来たりする	48.0%	37.3%	55.9%
相談したり受けたりする	43.7%	35.5%	49.9%
メールやSNS(ラインやフェイスブックなど)で話しをする	26.4%	18.9%	32.1%
一緒に旅行をしたりドライブに行く	24.6%	17.6%	29.8%
家の回りの世話に行ったり来たりする	23.6%	17.9%	27.9%
孫(子ども)を預けたり預けられたりする	19.4%	20.3%	18.8%
経済的な支援をしたり受けたりする	3.9%	3.4%	4.3%
行政や民間の見守りサービスを利用している	0.8%	0.7%	0.9%
その他	2.5%	3.9%	1.5%
あてはまる人がいない	13.1%	17.6%	9.7%
不明	1.2%	1.2%	1.1%

問 13 あなたは、老後は誰とどのように暮らしたいと思いますか

	全体	男性	女性
どの子(夫婦)でも良いが同居か近くに暮らす娘(夫婦)の近くに住む	18.8%	18.1%	19.3%
子どもたちとは離れたところで暮らす	7.9%	5.7%	9.6%
息子(夫婦)と同居する	7.9%	8.6%	7.4%
息子(夫婦)の近くに住む	7.7%	8.1%	7.4%
娘(夫婦)と同居する	7.7%	7.4%	8.0%
その他	2.2%	1.9%	2.5%
何とも言えない・わからない	7.1%	7.1%	7.1%
不明	39.7%	42.1%	37.9%
	0.9%	1.0%	0.8%

問 14 あなたは、今までに家族の介護をした経験がありますか

	全体	男性	女性
ある	49.9%	43.2%	54.8%
ない	50.1%	56.8%	45.1%
不明	0.1%	-	0.1%

問 15 (問 14 で「ある」と答えの方におたずねします) それはどなたですか。あてはまる方をすべてお答えください

	全体	男性	女性
自分の母	48.0%	57.8%	42.2%
自分の父	38.3%	48.8%	32.0%
配偶者の母	34.9%	13.7%	47.5%
配偶者の父	23.3%	10.2%	31.1%
自分の祖父や祖母	18.1%	18.8%	17.7%
配偶者	8.7%	5.1%	10.8%
配偶者の祖父や祖母	4.8%	2.3%	6.2%
自分の兄弟姉妹	3.8%	3.1%	4.1%
自分の子ども	2.8%	1.6%	3.5%
その他	1.6%	1.2%	1.8%
不明	0.3%	0.4%	0.2%

問 16 あなたは、高齢期の生活の支えについて、中心となるべきものは何だと思えますか

	全体	男性	女性
家族の支え	38.3%	35.8%	40.2%
社会全体の支え	24.1%	23.8%	24.2%
自分自身の支え	21.5%	22.3%	21.0%
地域の支え	8.4%	8.4%	8.3%
その他	0.7%	1.4%	0.3%
何とも言えない・わからない	6.3%	8.3%	4.8%
不明	0.7%	-	1.3%

問 17 あなたは老後、寝たきりや認知症になり介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいと思えますか

	全体	男性	女性
公的な特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい	41.0%	40.9%	41.0%
可能な限り自宅で介護を受けたい	24.8%	27.7%	22.6%
民間の介護付き有料老人ホームや、認知症高齢者グループホームなどに住み替えて介護を受けたい	11.1%	8.3%	13.1%
その他	1.4%	2.0%	1.0%
何とも言えない・わからない	21.3%	20.8%	21.7%
不明	0.4%	0.3%	0.5%

問 18 あなたは、介護が必要になった場合、幸せな生活を送るうえで大切なことは何だと思えますか。次の中から、3 つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
経済的な安定	72.8%	70.3%	74.6%
家族親族との良好な関係	58.7%	54.9%	61.5%
心身のケア	56.8%	55.1%	58.1%
趣味や生きがい	34.4%	37.7%	31.9%
気軽に相談できる人の存在	31.8%	27.2%	35.2%
地域で気軽に交流できる場	9.6%	9.3%	9.8%
近隣との良好な関係	8.5%	9.8%	7.6%
仕事や役割	6.4%	5.9%	6.8%
その他	0.4%	0.7%	0.3%
わからない	1.7%	2.7%	0.9%
不明	0.1%	0.2%	0.1%

問 19 あなたは、お住まいの地域の方々と、どの程度付き合っていますか

	全体	男性	女性
よく付き合っている	14.3%	16.2%	12.9%
ある程度付き合っている	52.3%	50.8%	53.4%
あまり付き合っていない	26.2%	26.0%	26.4%
まったく付き合っていない	7.1%	6.9%	7.2%
不明	0.1%	-	0.1%

問 20 あなたは、お住まいの地域の行事や活動に、どの程度参加していますか

	全体	男性	女性
かなり参加している	13.9%	20.1%	9.3%
ある程度参加している	45.7%	44.1%	47.0%
あまり参加していない	28.0%	25.3%	29.9%
まったく参加していない	12.2%	10.5%	13.5%
不明	0.1%	-	0.3%

問 21 地域での支え合いや助け合いで、あなたの関わり方はどのような状態ですか

	全体	男性	女性
地域住民全員で、困ったときお互いに助け合う	10.3%	12.5%	8.6%
気の合う地域住民で、困ったときに助け合う	14.2%	12.2%	15.7%
助け合うまではしないが、自治会活動には参加する	16.1%	21.6%	12.0%
助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する	17.3%	16.4%	18.1%
助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする	14.1%	8.8%	18.1%
助け合うまではしないが、挨拶を交わす	21.2%	20.9%	21.5%
地域住民間での付き合いがない	5.5%	6.1%	5.1%
その他	0.8%	0.8%	0.8%
不明	0.5%	0.7%	0.4%

問 22 地域での支え合いや助け合いで、あなたが、望ましいと思う関わり方は、どのような状態ですか

	全体	男性	女性
地域住民全員で、困ったときお互いに助け合う	42.7%	41.7%	43.4%
気の合う地域住民で、困ったときに助け合う	19.1%	18.4%	19.6%
助け合うまではしないが、自治会活動には参加する	9.2%	13.2%	6.3%
助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する	11.3%	11.3%	11.4%
助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする	7.7%	5.4%	9.3%
助け合うまではしないが、挨拶を交わす	7.2%	7.6%	6.9%
地域住民間での付き合いは必要ない	0.9%	0.7%	1.0%
その他	0.7%	0.7%	0.6%
不明	1.2%	1.0%	1.4%

問 23 10年前と比較して、地域のつながりはどのようになっていると感じていますか

	全体	男性	女性
強くなっている	1.9%	2.0%	1.8%
やや強くなっている	7.7%	6.4%	8.6%
変わらない	41.3%	41.9%	40.9%
やや弱くなっている	27.9%	29.2%	26.9%
弱くなっている	19.0%	18.6%	19.3%
不明	2.2%	1.9%	2.5%

問 24 (問 23 で①・②とお答えの方におたずねします)
その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべて
お答えください

	全体	男性	女性
親交を深める機会が多い	65.2%	54.0%	72.0%
地域に対する親近感が強い	51.5%	56.0%	48.8%
リーダーの存在	22.7%	24.0%	22.0%
女性の地域活動への参加機会の増加	21.2%	14.0%	25.6%
他人の関与を受けられる風土	15.2%	18.0%	13.4%
活動拠点やコーディネーターが整備されている	12.1%	14.0%	11.0%
男性の地域活動への参加機会の増加	7.6%	10.0%	6.1%
住民数の増加	6.8%	8.0%	6.1%
その他	6.1%	8.0%	4.9%

問 25 (問 23 で④・⑤とお答えの方におたずねします)
その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべて
お答えください

	全体	男性	女性
地域に対する親近感の希薄化	68.9%	66.1%	71.0%
親交を深める機会がない	39.9%	32.5%	45.6%
他人の関与を歓迎しない風土	39.6%	42.0%	37.7%
住民数の減少	39.0%	42.0%	36.6%
リーダーが不在	17.3%	20.8%	14.5%
活動拠点やコーディネーターが不足している	11.4%	11.7%	11.2%
女性の地域活動への参加機会の低下	9.9%	8.8%	10.7%
男性の地域活動への参加機会の低下	6.9%	11.7%	3.3%
その他	6.9%	9.2%	5.2%
不明	0.9%	0.4%	1.4%

問 26 あなたは、お住まいの地域で安心して暮らすために、地域の住民相互の支え合いや助け合いの必要性について、どのように考えていますか

	全体	男性	女性
かなり必要	15.9%	15.9%	15.9%
ある程度は必要	75.4%	75.3%	75.5%
あまり必要ない	6.6%	7.1%	6.3%
全く必要ない	0.7%	0.8%	0.6%
不明	1.3%	0.8%	1.6%

問 27 あなたは、ふだんの暮らしや家庭生活で、困りごとや悩みがありますか。あるとすれば、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
病気や健康に関すること	26.9%	28.9%	25.4%
生活費に関すること	19.4%	23.5%	16.4%
介護に関すること	18.3%	20.1%	16.9%
雇用・就労に関すること	15.1%	16.7%	13.9%
住まいに関すること	12.7%	12.3%	13.0%
家族との関係性	9.5%	9.8%	9.2%
地域との関係性	8.8%	10.8%	7.3%
子育てに関すること	7.6%	7.1%	8.0%
障がいに関すること	7.0%	6.9%	7.1%
教育に関すること	3.9%	3.2%	4.4%
仕事上のトラブル	2.8%	3.7%	2.1%
法律に関すること	2.7%	3.0%	2.4%
不登校・ひきこもり	2.5%	2.4%	2.5%
犯罪や非行をした者との関係性	0.8%	1.0%	0.6%
DV・虐待に関すること	0.6%	1.0%	0.3%
その他	1.7%	1.4%	2.0%
特にない	38.3%	35.6%	40.3%
不明	2.6%	2.5%	2.7%

問 28 あなたは、困りごとや悩みがあった時、家族以外に相談するとすれば、どこに相談しますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
友人・知人	66.8%	58.8%	72.7%
親族	57.3%	53.0%	60.5%
市町村など行政の窓口	22.2%	24.3%	20.6%
行政の設置する相談支援機関	15.2%	17.2%	13.8%
職場	13.2%	14.4%	12.4%
近隣	9.0%	9.1%	9.0%
社会福祉協議会	7.2%	8.8%	5.9%
インターネット・SNS	5.9%	5.6%	6.1%
警察	5.3%	7.3%	3.9%
民生・児童委員	4.9%	5.9%	4.2%
学校	2.5%	1.4%	3.4%
町内会の役員	1.6%	1.9%	1.4%
保護司・更生保護女性会	0.2%	0.5%	-
相談する場所がわからない	2.0%	2.0%	1.9%
他の人に相談しない	3.8%	4.9%	3.0%
その他	1.1%	1.0%	1.1%
不明	1.4%	2.0%	1.0%

問 29 あなたがお住まいの地域には、ふだんの暮らしや家庭生活で、困りごとや悩みを抱えている方はいますか。いる場合、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
介護に関すること	15.0%	16.2%	14.1%
病気や健康に関すること	15.0%	15.2%	14.9%
雇用・就労に関すること	9.2%	10.8%	8.1%
生活費に関すること	9.0%	11.1%	7.3%
住まいに関すること	5.6%	5.4%	5.8%
障がいに関すること	5.6%	6.9%	4.7%
家族との関係性	5.6%	6.8%	4.7%
地域との関係性	5.4%	6.6%	4.5%
子育てに関すること	4.7%	4.4%	4.9%
ひきこもり・不登校	4.1%	2.9%	5.1%
仕事上のトラブル	2.4%	2.2%	2.5%
教育に関すること	1.7%	1.7%	1.8%
法律に関すること	1.4%	2.0%	1.0%
犯罪や非行をした者との関係性	0.7%	0.8%	0.6%
DV・虐待に関すること	0.2%	0.2%	0.3%
その他	1.2%	1.7%	0.8%
自分の周りにはいない	19.7%	20.1%	19.3%
わからない	42.2%	39.5%	44.2%
不明	3.0%	2.0%	3.7%

問 30 (問 29 で①～⑩のいずれかに○を付けた方におたずねします) あなたがお住まいの地域には、困りごとを相談機関に相談しても、解決が難しいと感じる状態の方はいますか

	全体	男性	女性
いる	19.5%	21.6%	17.7%
いない	20.7%	20.7%	20.8%
わからない	54.0%	52.4%	55.4%
不明	5.7%	5.3%	6.2%

問 32 近所に一人暮らしの高齢者や障がい者がいる場合、あなたなら、どんな支援をすることができますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
ごみ出し、電球交換などの日常生活上の簡易な手伝い	42.8%	49.0%	38.1%
日常の見守りや相談にのる	42.3%	42.2%	42.4%
災害時など非常時の避難誘導	35.8%	44.3%	29.4%
近所付き合い・孤独やさみしさを解消	32.0%	25.0%	37.2%
買い物などの手伝い	22.9%	16.7%	27.5%
車の運転・外出時の付き添い	13.1%	13.5%	12.8%
支援できる人と支援が必要な人をつなぐ世話役	8.0%	8.4%	7.7%
食事の世話	2.7%	0.7%	4.3%
介助・介護	2.4%	2.2%	2.5%
その他	1.7%	1.4%	2.0%
特にない	10.8%	11.8%	10.1%
不明	1.7%	1.4%	1.9%

問 33 あなたは、お住まいの地域で生活するにあたり、地方公共団体（県や市町村）にどのようなことを求めますか。次の中から 3 つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
介護体制の充実	39.1%	40.7%	37.9%
医療体制の充実	31.4%	33.3%	30.1%
相談支援窓口の充実	31.4%	29.2%	33.0%
交通手段の確保	28.7%	25.8%	30.8%
自然災害・除雪対策	23.9%	23.6%	24.1%
情報提供の充実	22.8%	22.0%	23.5%
高齢者や障がい者に配慮したまちづくり	18.0%	17.6%	18.3%
地域で気軽に交流できる場の充実	14.2%	13.7%	14.6%
住民同士の助け合い活動支援	11.8%	11.5%	12.0%
生きがい対策	10.5%	9.3%	11.5%
貧困対策	6.8%	9.1%	5.1%
就業・就労	6.2%	7.8%	5.1%
中心市街地の活性化	5.9%	6.4%	5.4%
農村復興対策	4.4%	6.3%	3.0%
住宅施策(確保・改修)	3.5%	3.9%	3.3%
虐待への対応	2.6%	2.4%	2.8%
自殺対策	1.2%	1.2%	1.3%
犯罪や非行をした者の社会復帰の支援	0.4%	0.3%	0.4%
その他	1.3%	1.5%	1.1%
特にない	3.3%	2.9%	3.7%
不明	1.2%	1.5%	1.0%

問 34 あなたは、お住まいの市町村の社会福祉協議会を知っていますか

	全体	男性	女性
知っている	43.4%	41.2%	45.1%
聞いたことはあるが内容は知らない	33.7%	33.4%	34.0%
知らない	21.5%	24.2%	19.6%
不明	1.3%	1.2%	1.4%

問 35 (問 34 で「知っている」とお答えの方におたずねします) 市町村の社会福祉協議会の活動で、知っているものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
ボランティア活動の推進	57.6%	50.4%	62.5%
介護保険(ホームヘルプなど)事業	57.4%	55.3%	58.8%
心配ごと相談	57.2%	52.9%	60.2%
福祉用具の貸し出し	53.2%	47.5%	57.1%
地域福祉活動計画づくり	44.6%	46.7%	43.1%
福祉教育・講座の開催	39.1%	35.7%	41.5%
社会福祉大会	34.3%	36.1%	33.1%
住民支え合いマップづくり	24.8%	26.2%	23.8%
地域ケア会議	23.0%	18.9%	25.8%
住民懇談会	14.6%	15.6%	14.0%
資金貸付事業	12.3%	11.9%	12.6%
その他	1.5%	1.6%	1.4%
不明	1.5%	1.6%	1.4%

問 36 あなたは、お住まいの地域にある社会福祉法人(ただし、社会福祉協議会を除きます)を知っていますか

	全体	男性	女性
知っている	25.9%	26.4%	25.6%
知らない	73.3%	72.8%	73.7%
不明	0.7%	0.8%	0.6%

問 37 (問 36 で「知っている」とお答えの方におたずねします) お住まいの地域の社会福祉法人には、どのようなイメージをお持ちですか。あてはまるものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
介護・障がい者・子どもなどの福祉制度に基づく福祉サービスを実施している地域の様々な福祉課題の解決や地域づくりにも取り組んでいる存在である	81.3%	79.5%	82.8%
自分や近隣で何か困ったことがあった時に、相談できそうな窓口がある	31.8%	32.1%	31.5%
災害の際に地域住民の避難所や防災拠点として頼れそうな場所である	20.9%	22.4%	19.7%
名称は知っているが、詳しいことはわからない	17.8%	19.2%	16.7%
その他	10.0%	12.2%	8.4%
不明	0.8%	0.6%	1.0%
不明	0.6%	0.6%	0.5%

問 38 あなたは、共同募金(赤い羽根募金)の目的や使い道などについて、どのようなもので見聞きましたか。あてはまるものをすべてお答えください

	全体	男性	女性
自治体の広報紙	46.3%	43.8%	48.2%
共同募金の広報紙	37.1%	35.0%	38.6%
テレビ	34.2%	37.8%	31.6%
社会福祉協議会の広報紙	24.9%	24.8%	25.0%
新聞・雑誌	22.7%	23.1%	22.3%
ラジオ	9.8%	12.7%	7.6%
共同募金を活用した事業への参加	4.9%	5.1%	4.8%
共同募金のホームページ	2.5%	2.5%	2.4%
その他	2.1%	2.5%	1.8%
わからない	12.0%	9.1%	14.1%
見聞きしたことはない	8.5%	12.3%	5.7%
不明	1.2%	1.4%	1.0%

問 39 共同募金(赤い羽根募金)は、長野県内で、下記のようなことに活用されていますが、今後、どのような活動に重点をおいて活用されるのがよいと思いますか。次の中から、3 つ以内に絞ってお答えください

	全体	男性	女性
高齢者に関する活動(地域交流、サロン・居場所、配食・会食、買い物の生活支援)	48.9%	46.5%	50.8%
子育て支援に関する活動(サロン・居場所、乳幼児の保育、学童保育、相談活動など)	36.1%	33.1%	38.3%
障がい者に関する活動(地域交流、就労支援、手話・点字の活動、スポーツ活動など)	34.9%	35.8%	34.2%
地域の防災・防犯に関する活動(マップづくり、パトロール、防災訓練、備品整備など)	23.0%	24.0%	22.3%
災害時の災害ボランティアセンター運営や災害ボランティア・NPO 活動の支援	22.3%	20.1%	23.9%
低所得世帯や生活困窮者などの支援に関する活動(フードバンク、子ども食堂など)	17.0%	17.7%	16.4%
福祉分野に関連する教育、医療、環境などの分野の活動	15.1%	13.9%	16.0%
児童・青少年に関する活動(子ども会の活動、不登校児童の支援、学習支援など)	11.8%	12.0%	11.6%
自治会・町内会、地区社協、自治協議会などの小地域福祉活動の支援	11.0%	14.5%	8.3%
地域で気軽に交流できる場づくり、地域交流イベントの実施、まちづくりの活動	8.5%	8.6%	8.3%
ボランティアグループ、NPO 団体などの地域福祉活動の支援	5.3%	5.1%	5.6%
民間社会福祉施設の施設整備や備品整備	4.8%	4.6%	4.9%
民間社会福祉施設の利用者の送迎や就労などの自動車整備	3.9%	3.7%	4.0%
ボランティア学習、福祉教育、社会貢献教育などに関する活動	3.8%	4.1%	3.7%
人権擁護に関する活動(DV、虐待、自殺、性差別、差別など)	3.8%	5.4%	2.5%
当事者の自立支援と社会復帰の活動(薬物・アルコール乱用、犯罪・非行、難病など)	3.0%	2.9%	3.2%
その他	0.8%	1.2%	0.5%
わからない	6.1%	5.9%	6.2%
不明	2.0%	2.5%	1.6%

VI 調査票

＜ご回答に際してのお願い＞

- ◇ 封筒の宛名に書かれたご本人様のご回答をお願い致します。
- ◇ ご回答は、右端の枠の中に該当する番号をご記入いただくものと、選択肢番号に○を付けていただくものがあります。
- ◇ ご回答の内容によって、質問をとばしていただく場合があります。その場合は、指示に従ってお進みください。
- ◇ 「その他」に該当する場合は、() の中に具体的内容をご記入ください。

A 福祉への関心について

問1 あなたは、福祉にどの程度関心がありますか。

- ① かなり関心がある ③ あまり関心がない
 ② まあ関心がある ④ まったく関心がない

問2 あなたは、福祉とはどのようなものだと思いますか。次にあげるA～Jのそれぞれの項目について、該当する番号に○をつけてください。

		そう思う	やや そう思う	あまりそうは 思わない	そうは 思わない
A	みんなの幸せを守ること	1	2	3	4
B	暮らしやすい社会を築くこと	1	2	3	4
C	経済的に困っている人を援助すること	1	2	3	4
D	経済的に困っている時に援助されること	1	2	3	4
E	身体面での援助をすること	1	2	3	4
F	身体面での援助をされること	1	2	3	4
G	精神面での援助をすること	1	2	3	4
H	精神面での援助をされること	1	2	3	4
I	援助の施設や制度を整備すること	1	2	3	4
J	人と人の関係をつなげること	1	2	3	4

問3 あなたは、福祉に関する情報をどんなところから得ていますか。あてはまるものをすべてお答えください。(該当する番号の左側に○をつけてください)

- | | |
|-----------|---------------|
| ① 新聞 | ⑦ 社会福祉協議会の広報誌 |
| ② テレビ・ラジオ | ⑧ 県・市町村の広報誌 |
| ③ 雑誌・専門書 | ⑨ 地域にある福祉機関 |
| ④ 家族・親族 | ⑩ インターネット |
| ⑤ 友人・知人 | ⑪ その他 () |
| ⑥ 学校・職場 | ⑫ 特にない |

問9 (問7で「② ない」とお答えの方におたずねします)

ボランティア活動やNPO活動に、参加しなかった理由は何ですか。
次の中から3つ以内に絞ってお答えください。

- ① 関心がないから
- ② 参加しても変わらないと思うから
- ③ 自分の生活、仕事が忙しいから
- ④ 関係の団体や行政機関に任せておけばいいから
- ⑤ 人と関わるのがわずらわしいから
- ⑥ どんな参加の場があるのかわからないから
- ⑦ 仲間がないから
- ⑧ 体調が優れないから
- ⑨ その他 ()
- ⑩ なんとなく・特に理由はない

(全員の方におたずねします)

問10 あなたは今後、参加したい社会福祉関係のボランティア活動や、NPO活動がありますか。あてはまるものをすべてお答えください。

(該当する番号の左側に○を付けてください)

- | | |
|--|---|
| | ① 高齢者に関する福祉活動 (話し相手や介護、送迎の運転など) |
| | ② 障がい者に関する福祉活動 (介護、手助けや手話、点字など) |
| | ③ 教育、文化、スポーツ振興に関する活動 (※1) |
| | ④ 地域の美化、環境保全に関する活動 |
| | ⑤ 子育て (乳幼児) に関する活動 (子育てサロンや乳幼児の保育・世話など) |
| | ⑥ 様々な課題を抱えた青少年 (児童) の支援や寄り添い活動 (※2) |
| | ⑦ 自治会、町内会、地区社協、福祉委員、子ども会などの活動 |
| | ⑧ 災害時の復興などに関する活動 |
| | ⑨ 健康や医療に関する活動 (病院や保健機関でのボランティアなど) |
| | ⑩ 国際交流、国際協力に関する活動 |
| | ⑪ 防災、防犯、交通安全などの活動 |
| | ⑫ 犯罪や非行をした者への社会復帰に関する活動 |
| | ⑬ 人権擁護に関する活動 (DV、虐待、自殺、女性の抱える課題、差別問題など) |
| | ⑭ 貧困・生活困窮者支援に関する活動 (フードバンク、炊き出しなど) |
| | ⑮ 地域で気軽に交流できる場づくり、地域の拠点づくりに関する活動 |
| | ⑯ 地域振興に関する活動 (観光など) |
| | ⑰ まちづくりなどに関する活動 (まちづくり協議会、コミュニティー協議会など) |
| | ⑱ その他 () |
| | ⑲ 参加したいとは思わない |

(※1) P T A 活動、少年野球のコーチ、社会人講師、お祭り、郷土芸能の保存、郷土史など

(※2) 子ども食堂、児童の学習支援、不登校児童支援など

問11 あなたは、子ども食堂、子どもカフェ、学習支援など子どもの居場所づくりを推進する取り組みについて、関心がありますか。

- ① 参加したことがある
- ② 関心はあるが参加したことはない
- ③ 関心はあるが身近な取り組みを知らない
- ④ 知らない、あまり関心がない

--

C あなたや、家族の福祉の課題について

問12 あなたは、別居している家族(親、祖父母、子ども、孫など)と日ごろ、どのような付き合いをしていますか。あてはまるものをすべてお答えください。

(該当する番号の左側に○を付けてください)

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | ① 電話で話しをする |
| <input type="checkbox"/> | ② メールやSNS(ラインやフェイスブックなど)で話しをする |
| <input type="checkbox"/> | ③ 家を訪ねて行ったり来たりする |
| <input type="checkbox"/> | ④ 困ったことがあったら相談したり受けたりする |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ 一緒に旅行をしたりドライブに行く |
| <input type="checkbox"/> | ⑥ 家事の手伝いや買い物、身の回りの世話に行ったり来たりする |
| <input type="checkbox"/> | ⑦ 孫(子ども)を預けたり、預けられたりする |
| <input type="checkbox"/> | ⑧ 経済的な支援をしたり、受けたりする |
| <input type="checkbox"/> | ⑨ 行政や民間の見守りサービスを利用している |
| <input type="checkbox"/> | ⑩ その他 () |
| <input type="checkbox"/> | ⑪ 特にない |
| <input type="checkbox"/> | ⑫ あてはまる人がいない |

問13 あなたは、老後は誰とどのように暮らしたいと思いますか。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| <input type="checkbox"/> | ① 息子(夫婦)と同居する |
| <input type="checkbox"/> | ② 息子(夫婦)の近くに住む |
| <input type="checkbox"/> | ③ 娘(夫婦)と同居する |
| <input type="checkbox"/> | ④ 娘(夫婦)の近くに住む |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ どの子(夫婦)でも良いが同居か近くに暮らす |
| <input type="checkbox"/> | ⑥ 子どもたちとは離れたところで暮らす |
| <input type="checkbox"/> | ⑦ その他 () |
| <input type="checkbox"/> | ⑧ 何とも言えない・わからない |

問14 あなたは、今までに家族の介護をした経験がありますか。

- | | | | |
|--------------------------|------|---|-----------|
| <input type="checkbox"/> | ① ある | → | 問 15、16 へ |
| <input type="checkbox"/> | ② ない | → | 問 16 へ |

問15 (問14で「① ある」と答えの方におたずねします) それはどなたですか。あてはまる方をすべてお答えください。(該当する番号の左側に○を付けてください)

- | | | | |
|--------------------------|-------------|--------------------------|-----------|
| <input type="checkbox"/> | ① 自分の祖父や祖母 | <input type="checkbox"/> | ⑥ 配偶者の父 |
| <input type="checkbox"/> | ② 自分の父 | <input type="checkbox"/> | ⑦ 配偶者の母 |
| <input type="checkbox"/> | ③ 自分の母 | <input type="checkbox"/> | ⑧ 自分の兄弟姉妹 |
| <input type="checkbox"/> | ④ 配偶者 | <input type="checkbox"/> | ⑨ 自分の子ども |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ 配偶者の祖父や祖母 | <input type="checkbox"/> | ⑩ その他 () |

(全員の方におたずねします)

問16 あなたは、高齢期の生活の支えについて、中心となるべきものは何だと思いませんか。

- | | |
|-----------|-----------------|
| ① 自分自身の支え | ④ 社会全体の支え |
| ② 家族の支え | ⑤ その他 () |
| ③ 地域の支え | ⑥ 何とも言えない・わからない |

問17 あなたは老後、寝たきりや認知症になり介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいと思いませんか。

- | |
|---|
| ① 可能な限り自宅で介護を受けたい |
| ② 公的な特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい |
| ③ 民間の介護付き有料老人ホームや、認知症高齢者グループホーム(※)などに住み替えて介護を受けたい |
| ④ その他 () |
| ⑤ 何とも言えない・わからない |

(※)認知症の高齢者が共同生活を営む住居

問18 あなたは、介護が必要になった場合、幸せな生活を送るうえで大切なことは何だと思いませんか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① 心身のケア | ⑥ 気軽に相談できる人の存在 |
| ② 経済的な安定 | ⑦ 趣味や生きがい |
| ③ 家族親族との良好な関係 | ⑧ 仕事や役割 |
| ④ 近隣との良好な関係 | ⑨ その他 () |
| ⑤ 地域で気軽に交流できる場 | ⑩ わからない |

D 地域のつながりについて

問19 あなたは、お住まいの地域の方々と、どの程度付き合っていますか。

- | |
|----------------|
| ① よく付き合っている |
| ② ある程度付き合っている |
| ③ あまり付き合っていない |
| ④ まったく付き合っていない |

問20 あなたは、お住まいの地域の行事や活動に、どの程度参加していますか。

- | |
|---------------|
| ① かなり参加している |
| ② ある程度参加している |
| ③ あまり参加していない |
| ④ まったく参加していない |

問21 地域での支え合いや助け合いで、あなたの関わり方はどのような状態ですか。

- ① 地域住民全員で、困ったときにお互いに助け合う
- ② 気の合う地域住民で、困ったときに助け合う
- ③ 助け合うまではしないが、自治会活動には参加する
- ④ 助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する
- ⑤ 助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする
- ⑥ 助け合うまではしないが、挨拶を交わす
- ⑦ 地域住民間での付き合いがない
- ⑧ その他 ()

問22 地域での支え合いや助け合いで、あなたが、望ましいと思う関わり方は、どのような状態ですか。

- ① 地域住民全員で困ったときにお互いに助け合う
- ② 気の合う地域住民で困ったときに助け合う
- ③ 助け合うまではしないが、自治会活動には参加する
- ④ 助け合うまではしないが、地域の行事や催しに参加する
- ⑤ 助け合うまではしないが、世間話や立ち話をする
- ⑥ 助け合うまではしないが、挨拶を交わす
- ⑦ 地域住民間での付き合いは必要ない
- ⑧ その他 ()

問23 10年前と比較して、地域のつながりはどのようになっていると感じていますか。

- ① 強くなっている → 問 24、26 へ
- ② やや強くなっている → 問 24、26 へ
- ③ 変わらない → 問 26 へ
- ④ やや弱くなっている → 問 25、26 へ
- ⑤ 弱くなっている → 問 25、26 へ

問24 (問23で①・②とお答えの方におたずねします) その理由は何だと思えますか。

あてはまるものをすべてお答えください。

(該当する番号の左側に○を付けてください)

- ① 地域に対する親近感が強い
- ② 親交を深める機会が多い
- ③ 他人の関与を受けいれる風土
- ④ リーダーの存在
- ⑤ 活動拠点やコーディネーターが整備されている
- ⑥ 女性の地域活動への参加機会の増加
- ⑦ 男性の地域活動への参加機会の増加
- ⑧ 住民数の増加
- ⑨ その他 ()

問25（問23で④・⑤とお答えの方におたずねします）その理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべてお答えください。（該当する番号の左側に○を付けてください）

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| <input type="checkbox"/> | ① 地域に対する親近感の希薄化 |
| <input type="checkbox"/> | ② 親交を深める機会がない |
| <input type="checkbox"/> | ③ 他人の関与を歓迎しない風土 |
| <input type="checkbox"/> | ④ リーダーが不在 |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ 活動拠点やコーディネーターが不足している |
| <input type="checkbox"/> | ⑥ 女性の地域活動への参加機会の低下 |
| <input type="checkbox"/> | ⑦ 男性の地域活動への参加機会の低下 |
| <input type="checkbox"/> | ⑧ 住民数の減少 |
| <input type="checkbox"/> | ⑨ その他（ ） |

（全員の方におたずねします）

問26 あなたは、お住まいの地域で安心して暮らすために、地域の住民相互の支え合いや助け合いの必要性について、どのように考えていますか。

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ① かなり必要 | <input type="checkbox"/> ③ あまり必要ない |
| <input type="checkbox"/> ② ある程度は必要 | <input type="checkbox"/> ④ 全く必要ない |

E あなたがお住まいの地域で、困っていることについて

問27 あなたは、ふだんの暮らしや家庭生活で、困りごとや悩みがありますか。あるとすれば、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください。（該当する番号の左側に○を付けてください）

- | | | | |
|--------------------------|--------------|--------------------------|------------------|
| <input type="checkbox"/> | ① 雇用・就労に関する事 | <input type="checkbox"/> | ⑩ 子育てに関する事 |
| <input type="checkbox"/> | ② 介護に関する事 | <input type="checkbox"/> | ⑪ 法律に関する事 |
| <input type="checkbox"/> | ③ 住まいに関する事 | <input type="checkbox"/> | ⑫ 仕事上のトラブル |
| <input type="checkbox"/> | ④ 不登校・ひきこもり | <input type="checkbox"/> | ⑬ 地域との関係性 |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ 教育に関する事 | <input type="checkbox"/> | ⑭ 家族との関係性 |
| <input type="checkbox"/> | ⑥ 障がいに関する事 | <input type="checkbox"/> | ⑮ 犯罪や非行をした者との関係性 |
| <input type="checkbox"/> | ⑦ 病気や健康に関する事 | <input type="checkbox"/> | ⑯ その他（ ） |
| <input type="checkbox"/> | ⑧ DV・虐待に関する事 | <input type="checkbox"/> | ⑰ 特になし |
| <input type="checkbox"/> | ⑨ 生活費に関する事 | | |

問28 あなたは、困りごとや悩みがあった時、家族以外に相談するとすれば、どこに相談しますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください。

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ① 親族 | <input type="checkbox"/> ⑨ 警察 |
| <input type="checkbox"/> ② 友人・知人 | <input type="checkbox"/> ⑩ 学校 |
| <input type="checkbox"/> ③ 近隣 | <input type="checkbox"/> ⑪ 職場 |
| <input type="checkbox"/> ④ 町内会の役員 | <input type="checkbox"/> ⑫ インターネット・SNS |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 民生・児童委員 | <input type="checkbox"/> ⑬ 保護司・更生保護女性会 |
| <input type="checkbox"/> ⑥ 市町村など行政の窓口 | <input type="checkbox"/> ⑭ 相談する場所がわからない |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 行政の設置する相談支援機関 | <input type="checkbox"/> ⑮ 他の人に相談しない |
| <input type="checkbox"/> ⑧ 社会福祉協議会 | <input type="checkbox"/> ⑯ その他（ ） |

<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>

問29 あなたがお住まいの地域には、ふだんの暮らしや家庭生活で、困りごとや悩みを抱えている方はいますか。いる場合、それはどんなことですか。あてはまるものをすべてお答えください。（該当する番号の左側に○を付けてください）

- | | | | |
|--------------------------|---------------|--------------------------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> | ① 雇用・就労に関すること | <input type="checkbox"/> | ⑪ 法律に関すること |
| <input type="checkbox"/> | ② 介護に関すること | <input type="checkbox"/> | ⑫ 仕事上のトラブル |
| <input type="checkbox"/> | ③ 住まいに関すること | <input type="checkbox"/> | ⑬ 地域との関係性 |
| <input type="checkbox"/> | ④ ひきこもり・不登校 | <input type="checkbox"/> | ⑭ 家族との関係性 |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ 教育に関すること | <input type="checkbox"/> | ⑮ 犯罪や非行をした者との関係性 |
| <input type="checkbox"/> | ⑥ 障がいに関すること | <input type="checkbox"/> | ⑯ その他 |
| <input type="checkbox"/> | ⑦ 病気や健康に関すること | | () |
| <input type="checkbox"/> | ⑧ DV・虐待に関すること | <input type="checkbox"/> | ⑰ 自分の周りにはいない → 問32へ |
| <input type="checkbox"/> | ⑨ 生活費に関すること | <input type="checkbox"/> | ⑱ わからない → 問32へ |
| <input type="checkbox"/> | ⑩ 子育てに関すること | | |

問30（問29で①～⑯のいずれかに○を付けた方におたずねします）

あなたがお住まいの地域には、困りごとを相談機関に相談しても、解決が難しいと感じる状態の方はいますか。

- | | | |
|---------|---|-------------|
| ① いる | → | 問 31、問 32 へ |
| ② いない | → | 問 32 へ |
| ③ わからない | → | 問 32 へ |

問31（問30で「① いる」とお答えの方におたずねします）

具体的にどのような状態の方でしょうか。簡単にご記入ください。

（全員の方におたずねします）

問32 近所に一人暮らしの高齢者や障がい者がいる場合、あなたなら、どんな支援をすることができますか。次の中から、3つ以内に絞ってお答えください。

- | | |
|----------------------------|--|
| ① ごみ出し、電球交換などの日常生活上の簡易な手伝い | <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> |
| ② 日常の見守りや相談にのる | |
| ③ 近所付き合い・孤独やさみしさの解消 | |
| ④ 買い物などの手伝い | |
| ⑤ 車の運転・外出時の付き添い | |
| ⑥ 介助・介護 | |
| ⑦ 災害時など非常時の避難誘導 | |
| ⑧ 支援できる人と支援が必要な人をつなぐ世話役 | |
| ⑨ 食事の世話 | |
| ⑩ その他 () | |
| ⑪ 特にない | |

(全員の方におたずねします)

問36 あなたは、お住まいの地域にある社会福祉法人（ただし、社会福祉協議会を除きます）を知っていますか。

- ① 知っている → 問 37、問 38 へ
② 知らない → 問 38 へ

問37 (問 36 で「① 知っている」とお答えの方におたずねします)

お住まいの地域の社会福祉法人には、どのようなイメージをお持ちですか。
あてはまるものをすべてお答えください。

(該当する番号の左側に○を付けてください)

- | | |
|--------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | ① 介護・障がい者・子どもなどの福祉制度に基づく福祉サービスを実施している |
| <input type="checkbox"/> | ② 災害の際に地域住民の避難所や防災拠点として頼れそうな場所である |
| <input type="checkbox"/> | ③ 自分や近隣で何か困ったことがあった時に、相談できそうな窓口がある |
| <input type="checkbox"/> | ④ 地域の様々な福祉課題の解決や地域づくりにも取り組んでいる存在である |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ 名称は知っているが、詳しいことはわからない |
| <input type="checkbox"/> | ⑥ その他 () |

(全員の方におたずねします)

問38 あなたは、共同募金（赤い羽根募金）の目的や使い道などについて、どのようなもので見聞きしましたか。あてはまるものをすべてお答えください。

(該当する番号の左側に○を付けてください)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| <input type="checkbox"/> | ① テレビ |
| <input type="checkbox"/> | ② ラジオ |
| <input type="checkbox"/> | ③ 新聞・雑誌 |
| <input type="checkbox"/> | ④ 自治体の広報紙 |
| <input type="checkbox"/> | ⑤ 社会福祉協議会の広報紙 |
| <input type="checkbox"/> | ⑥ 共同募金の広報紙 |
| <input type="checkbox"/> | ⑦ 共同募金のホームページ |
| <input type="checkbox"/> | ⑧ 共同募金を活用した事業への参加 |
| <input type="checkbox"/> | ⑨ その他 () |
| <input type="checkbox"/> | ⑩ わからない |
| <input type="checkbox"/> | ⑪ 見聞きしたことはない |

F 1 性別 ① 男性 ② 女性

F 2 年代 ① 10代 ⑤ 50代
② 20代 ⑥ 60代
③ 30代 ⑦ 70歳以上
④ 40代

F 3 職業 ① 事務系・技術系従事者 ⑥ 専業主婦・主夫
② 現業系・サービス系従事者 ⑦ パート・アルバイト
③ 役員・管理職・自由業 ⑧ 学生
④ 商工・自営業 ⑨ 無職
⑤ 農・林・漁業 ⑩ その他
(具体的に)

F 4 お住まいの地域性 ① 市街地 ② 住宅地・郊外 ③ 農村・中山間地域

F 5 居住年数（現在の市町村（合併前を含む）に住み始めてから）
① 3年以内
② 4年～10年
③ 11年～25年
④ 26年以上

F 6 結婚 ① 既婚 ② 未婚 ③ 離婚・死別

F 7 同居している家族の構成（あなた自身を含む）
① あなた一人だけ
② 夫婦だけの世帯
③ 親と同居の二世帯世帯
④ 子どもと同居の二世帯世帯
⑤ 親・子・孫の三世帯世帯
⑥ その他 ()

F 8 同居している65歳以上の家族の人数（あなた自身を除く）
① 0人 ② 1人 ③ 2人 ④ 3人以上

F 9 現在の日本の社会の暮らし向きを6つに分けるとすれば、あなたの家庭は
どこのあたりに入りますか
① 上の上 ② 上の下 ③ 中の上 ④ 中の下 ⑤ 下の上 ⑥ 下の下

👉 最後までご回答・ご協力ありがとうございました 👈

福祉に関する県民意識調査報告書 平成30(2018)年調査



福祉の心
ふっころ
長野県社会福祉協議会
公式キャラクター

発行

平成31年(2019年)3月

発行者

社会福祉法人長野県社会福祉協議会

〒380-0928 長野県長野市若里 7-1-7

TEL.026-228-4244 FAX.026-228-0130

<http://www.nsyakyo.or.jp>



社会福祉法人 **長野県社会福祉協議会**

〒380-0928 長野市若里 7-1-7 TEL. 026-228-4244



本調査は共同募金配分金により実施しました。